府中市

スポーツ推進委員会会報

No.52（令和 6 年度）

府 中 市 教 育 委 員 会
府中市スポーツ推進委員会

目　　次

会報第52号発刊によせて

スポーツ推進委員の活動によせて　教育長　酒井　泰　……1

市制施行70周年によせて　文化スポーツ部長　矢ケ﨑　幸夫　……2

委員会活動のアピール　会長　瀬戸口　幸則　……3

令和6年度スポーツ推進委員会活動概要

スポーツ推進委員会ロゴが完成　副会長　大竹　ひとみ　……4

第28回みんなのスポーツｄａｙ概要

府中のスポーツの輪が広がる一日　実行委員長　鴻巣　裕司　……5

令和6年度各部活動概要

事業部活動報告　事業部長　小谷田　惠理　……6

研修部活動報告　研修部長　元山　薫　……6

総務部活動報告　総務部長　石田　宜久　……7

パラスポーツPT活動概要　ボッチャを通じて得たもの　成田　フサイ　……7

令和6年度活動報告

誰が為に鐘は鳴る-主役の認識を　石田　宜久　……8

スポーツ推進委員一年目　井上　恵一　……9

令和6年度の活動を振返って　井上　由佳子　……10

嬉しかった事で脳を活性化　大竹　ひとみ　……11

スポーツ推進委員会に復活して　菊池　すみ子　……12

推進委員としてのボッチャ活動　岸　優子　……13

スポーツ推進委員2年目の活動　木村　健二　……14

行動の一歩、学びと繋がりの一年　鴻巣　裕司　……15

6年振りのマラソン大会開催　古口　時治　……16

スポーツ推進委員 8年目活動報告　小谷田　惠理　……17

1年目の活動の振り返りと学び　佐伯　紀亜　……18

令和6年度活動報告　坂口　泰亮　……19

運動参加促進の取組　下島　博美　……20

スポーツ推進委員4年目　鈴木　英俊　……21

30年を振り返る　瀬戸口　幸則　……22

スポーツ推進委員を振り返り　中川　一郎　……23

令和6年を振り返って思うこと　中島　順子　……24

楽しむ！！　成田　フサイ　……25

スポーツ推進委員としての4年目　濱田　輝之　……26

ちょこっとスポーツ体験　深津　康人　……27

令和6年度活動報告　元山　薫　……28

スポーツの祭典に関われて　吉岡　大翼　……29

インクルーシブ教育について　渡邉　朋子　……30

事業実施報告書

府中市内で開催されるボッチャ大会におけるルール検討＆交流会　岸　優子　……35
ボッチャ教室　小谷田　惠理　……35
ラリーテニス研修会　木村　健二　……36
第33回市民スポーツ・レクリエーションフェスティバル　ボッチャ　石田　宜久　……36
ラリーテニス教室　濱田　輝之　……37
かけっこ教室「走るって楽しい♪」　吉岡　大翼　……37
出前教室（手話サークル「てとて」）　瀬戸口　幸則　……38
ボッチャ教室　井上　恵一　……38
ノルディックウォーキング体験講習会　鴻巣　裕司　……39
コミスポ研修会（第6回府中市ボッチャ大会協力者説明会）　木村　健二　……39
ボッチャ審判研修　佐伯　紀亜　……40
ボッチャを楽しむ会　成田　フサイ　……40
ニュースポーツ体験会（ちょこっとスポーツ体験会）　深津　康人　……41
かけっこ教室（春）「走るって楽しい♪」　吉岡　大翼　……41
ノルディックウォーキング体験講習会　鴻巣　裕司　……42

研修等参加報告書

令和6年度初任者講習会　井上　恵一　……43
令和6年度関東スポーツ推進委員研究大会　千葉大会　井上　由佳子　……43
令和6年度ニュースポーツ研修会　岸　優子　……44
管外研修（キンボール）　佐伯　紀亜　……44
令和6年度東京都初級パラスポーツ指導員養成講習会　井上　由佳子　……45
令和6年度東京都スポーツ推進委員研修会「広域地区別研修会（第9ブロック）」　瀬戸口　幸則　……45
ラダーゲッター体験会　渡邉　朋子　……46
令和6年度東京都市町村ボッチャ大会審判講習会　石田　宜久　……46
令和6年度実務研修会　渡邉　朋子　……47
令和6年度東京都地域スポーツ支援研修会（市町村部）　瀬戸口　幸則　……47
令和6年度東京都地域スポーツ支援研修会（全域）　渡邉　朋子　……48
令和6年度三市交流研修会　下島　博美　……48

事業等活動報告書

府中第一中学校ボッチャ出前教室　吉岡　大翼　……49
2024ボールふれあいフェスタ　大竹　ひとみ　……49
府中市立府中第一中学校ボッチャ出前教室　井上　恵一　……50
第49回府中市みんなで楽しむ軽スポーツ大会　石田　宜久　……50
ボッチャ出前教室　大竹　ひとみ　……51
けやき教室　大竹　ひとみ　……51
第16回ＷａｉＷａｉフェスティバル ボッチャ体験　木村　健二　……52
第6回府中市ボッチャ大会（令和6年度東京都市町村ボッチャ大会予選）　石田　宜久　……52
令和6年度障がい者成人教室「あすなろ学級」ボッチャ体験会　大竹　ひとみ　……53
明星小学校ボッチャ出前教室　石田　宜久　……53

令和６年度東京都市町村ボッチャ大会　石　田　宜　久　……54
市民協働事業 第54回府中市民桜まつり　石　田　宜　久　……54

編集後記

スポーツ推進委員会資料
令和６年度委員会の活動概要……1
定例会……1
常任委員会……2
研修部会……3
事業部会……3
総務部会……3
パラスポーツＰＴ……3
令和６年度実施事業の結果一覧……4
社会体育指導者育成事業……4
市民スポーツ教室事業……5
受託事業（レクリエーション事業）……5
その他事業……6
スポーツの生活化推進事業……7
指導者派遣事業……7
スポーツ推進委員派遣等事業……8
府中市における市民スポーツの普及経過……9
府中市スポーツ推進委員に関する規則……14
府中市スポーツ推進委員会規約……16
府中市スポーツ推進委員会規約細則……19
令和６年度府中市スポーツ推進委員名簿……21

資料
社会体育奨励事業……1
市民体育大会……1
スポーツ大会……2
レクリエーション事業等……2
トップチーム等連携事業……3
スポーツタウン府中発展事業……3
障害者スポーツ普及推進事業……3
郷土の森総合体育館スポーツ活動運営事業……4
郷土の森総合体育館指導者付き一般公開……4
地域体育館スポーツ活動事業……5
自主事業の概要……5
夏休み指導者付き一般公開……6
指導者付き一般公開……6
運営協議会委託事業……6

体育関係団体主催事業（補助事業）…… 7
全国大会等出場補助事業…… 8
表彰関係…… 9
　府中市民スポーツ賞…… 9
　その他表彰…… 9
体育施設の利用状況…… 10
　　1 野球場　2 サッカー場　3 陸上競技場　4 庭球場　5 プール等
　　6 ゲートボール場　7 運動広場　8 体育館
学校開放利用状況…… 15
　　1 校庭　2 体育館
府中市体育施設等整備の経過…… 18

スポーツ推進委員の活動によせて

教育長　酒 井　泰

平素よりスポーツ推進委員の皆様には、府中市民のスポーツ活動の発展と充実にご尽力いただいておりますことを、心より感謝申しあげます。

本市では、「スポーツタウン府中の発展」という基本理念の実現に向けて、令和 4 年度から令和 11 年度までを計画期間とする「第 2 次府中市スポーツ推進計画」に基づき、スポーツ施策の推進に取り組んでおります。

市民がスポーツを身近に感じ、健康で元気に過ごせるよう、スポーツ活動の機会の充実が一層求められている中、スポーツ推進委員の皆様には、広い知識と豊かな経験を基に、本市のスポーツ振興のコーディネーターとして、市民のスポーツに対するニーズを把握するとともに、スポーツへの関心を高める役割を担っていただいております。皆様方のご尽力に、重ねて感謝申しあげます。

さて、昨年は、公益財団法人日本財団パラスポーツサポートセンターにご協力いただき、府中市立学校の初の取組として、市内小学校 3 校でインクルーシブ運動会を開催しました。子供たちは、車いすを使う方でも一緒に踊ることができるようにアレンジをしたインクルーシブ「ソーラン節」や車いすリレーなどを通して、障害の有無に関わらず、みんなで一緒にスポーツを楽しむことができるということを学びました。この経験で、自分の価値観や視野をより一層広げることにつながり、子供たちの未来に向けた一歩として大きな成功を収めました。

また、今年は、国内で初めてのデフリンピックとして、東京 2025 デフリンピックが開催されます。府中市では、郷土の森総合体育館でレスリング競技が開催される予定です。11 月の大会に向け、5 月には、デフバドミントン日本代表が市内で強化合宿を行い、市内の中学生と交流したほか、デフリンピックに関する様々なイベントが開催され、大会実施への機運が高まっています。

スポーツは、障害の有無や性別、国籍などにかかわらず、様々な立場の人が一緒になって楽しむことができます。子供たちがスポーツを身近に感じて、その楽しさを実感する中で、子供たち自身の健全な成長につながるほか、共生社会について考えるきっかけにもなっています。今、子供たちが経験することが、生涯にわたって長くスポーツに親しむきっかけになれば良いと思います。

スポーツ推進委員の皆様方におかれましては、今後とも本市のスポーツ振興と子供たちの健やかな成長のため、更なるご指導とご協力を賜りますようお願い申しあげます。

市制施行 70 周年によせて

文化スポーツ部長　　矢ケ崎　幸　夫

スポーツ推進委員の皆様におかれましては、平素より府中市のスポーツ活動の充実と「スポーツタウン府中」の発展にご尽力いただくとともに、本市の様々な事業へのご協力や地域での活動を通じ、市民とのコーディネーター役としてご貢献をいただき、心より御礼申しあげます。

さて、令和 6 年度は、市制施行 70 周年という節目の年であり、スポーツタウン推進課では様々な冠事業を実施し、充実を図ることができた一年であったと感じています。

6 月には、市内を拠点に活動する東芝ブレイブルーパス東京がラグビーの国内トップリーグである NTT ジャパンラグビーリーグワン 2023-24 シーズンにおいて優勝したことに伴い、けやき並木通りで優勝報告会を実施しました。当日は選手・スタッフ総勢 60 名によるパレードやトークショーを行い、約 4,000 名の方がけやき並木通りに集まりました。

また、7 月から 9 月にかけては、パリ 2024 オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されました。パラリンピック女子マラソン（視覚障害 T12）には、本市ゆかりのアスリートがガイドランナーとして出場し、見事銅メダルを獲得されました。本市のスポーツ推進委員も競技パートナーとして帯同されており、府中市にゆかりのある方々が日の丸を背負い、世界の舞台で力強く戦う姿に、誇らしい気持ちで胸が熱くなりました。

さらに、11 月には、第 3 回 WBSC（世界野球ソフトボール連盟）プレミア 12 が日本を含む近隣国で開催され、同大会に出場する野球オーストラリア代表が来日し、大会に向けた事前キャンプや、野球クリニック、学校訪問などの市民との交流事業を実施いたしました。

今年の 11 月には、東京 2025 デフリンピックが都内を中心に開催されます。本市では、郷土の森総合体育館において、レスリング（フリースタイル・グレコローマン）競技が開催される予定です。競技会場を有する自治体として、大会開催に向けての基本的な考え方をまとめた「第 25 回夏季デフリンピック競技大会 東京 2025 に係る府中市実施方針」を策定し、より多くの市民の方にデフリンピックの価値と魅力を知っていただき、聴覚障害に対する理解を深めていただけるよう、各種取組を進めてまいります。

スポーツ推進委員の皆様には、明星小学校や府中第一中学校をはじめ、心身障害者福祉センターや手話サークルなど、様々な場所でボッチャの出前教室を開催していただきました。こうした取組を通じて、年齢や障害の有無を問わず、多くの方々にスポーツの楽しさや交流の機会を届けていただいております。多岐にわたる本市のスポーツ行政にご協力いただいておりますことに改めて感謝を申しあげますとともに、市制施行 100 周年へ向け、なお一層のご尽力を賜りますようお願い申しあげ、ご挨拶といたします。

委員会活動のアピール

会 長　瀬戸口 幸 則

日頃より府中市スポーツ推進委員会事業に対しまして、ご理解ご協力をいただき誠にありがとうございます。

今年は、11 月に東京でデフリンピックが開催されます。その中で、府中市はレスリング競技会場となります。残念ながらデフリンピックは、パラリンピックほどの知名度はありませんが、大きな盛り上がりを期待しています。委員会でも盛り上げに協力できればと考えています。

令和 7 年度は、スポーツ推進委員の委嘱期間替えの年で、定年や自己都合で 5 名が辞められ、一般公募により新たに 5 名が加わり、23 名体制での活動が始まりました。

委員の平均経験年数は、令和 5 年度が約 6.4 年、今回の令和 7 年度が約 6.1 年となり、経験年数の多寡も委員の活動に大きく関わってきますので、経験者に未経験者を導いてもらい、一日も早く委員会事業の戦力になってもらう必要があります。

各地区の委員の定数は、人口規模や行政から求められる役割により、様々ではありますが、なり手不足が生じているという話が、先日の（一社）東京都スポーツ推進協議会会長会でありました。都内では、定員の 82 パーセントとなっているとのことでした。府中市では 92 パーセントとなっており、平均を上回ってはいますが、10 年以上定員を満足できていません。委員のなり手探しは、喫緊の課題と感じています。

昨年度、委員会では、活動していることを広く多くの方に知っていただくための一つのツールとして、委員会ロゴマークを作成いたしました。府中市の「Ｆ」、スポーツの基本でもある「走る姿」をモチーフにしています。委員のポロシャツ、のぼり、チラシやバックボードでご覧いただけます。

また、令和 7 年度に、委員会公式インスタグラムを開設しました。（＠FUCHU_SPORTS）これも委員会の活動を素早く広くお知らせできるツールとして活用していきたいと考えています。フォローしていただければ幸いです。

さらに、念願でありました、バックボード（別名バックパネル）を、市民スポーツ・レクリエーションフェスティバル レクボッチャでお披露目することができました。30 秒チャレンジ・やってみスポーツの動画配信を始めた時に、背景に委員会のぼりを掲出していましたが、その時からバックボードの作成を事務局に働きかけ、やっと実現しました。イベントでの掲出を行い、委員会活動をアピールしていきたいと考えています。

今後もスポーツを市民の方々へ広めていくための様々な事業展開を、皆さまと共に積極的に進めてまいりたいと考えておりので、ご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

会報第 52 号をお届けいたします。ご参考にしていただけるものがあれば幸いです。また、委員会事業に対するご意見、ご要望をいただければ幸甚に存じます。

スポーツ推進委員会ロゴが完成

副会長　大 竹 ひとみ

令和６年度は、スポーツ推進委員 23 名で委員会活動をスタートした。　メイン事業として、7 月：「市民スポーツレクリエーションフェスティバル　ボッチャ（以下、スポ・レクボッチャ）」、9 月：東京都スポーツ推進委員研修会広域地区別研修会（以下、第９ブロック）、10 月：みんなのスポーツｄａｙ（以下、みなスポ）を実施した。

スポ・レクボッチャは、総合体育館での開催で冷房設備は整っていたが近年の気温上昇等の影響があり、当日も暑かったので熱中症対策を十分に行うよう参加者は勿論のことスタッフにも注意を促し実施した。

第９ブロックは、小金井市が担当市でサブテーマが「昨年の研修会後のその後とスポーツ推進委員の知名度を向上させるための取り組み（活動）について」を各市発表形式で行うということだったので、当市は「府中市の未来を紡ぐ広がるスポーツの輪」と題して定期的に開催している教室やみなスポについて、また昨年発表した動画配信のその後について等を８分間のナレーション原稿にまとめて発表し、画面には完成したばかりの府中市スポーツ推進委員会ロゴマークを披露した。情報交換会では、ロゴマークの紹介と共に揃いのポロシャツで FUCHU-NEXT の PR を行った。

みなスポは、市内６館の地域体育館をスポーツの日に無料開放している。当日は天候にも恵まれ各館に於いて盛り上がり、全館の延べ人数は 1,000 人を超える参加者数だったとの報告があり、運営協議会との協力事業として地域に密着した事業のひとつとなっている。

事業部は、市民と直接触れ合う機会の多い事業を展開、人通りの多いけやき並木通りに面したフォーリス前けやき広場で「ちょこっとスポーツ体験」を開催しニュースポーツの紹介や体験会等の事業を実施した。また、ボッチャ教室やラリーテニス教室を実施し、かけっこ教室は８月を冷房設備のある体育館で実施し、3 月は例年通り市民陸上競技場で実施した。

研修部は、内部研修としてボッチャやラリーテニスの研修会を実施した。また、管外研修として「高尾の森わくわくビレッジ」に於いてキンボール体験を実施した。

総務部は、会報の編集やちゅうスポだよりの作成・発行等を行い、新たに３名の新任委員を迎えたので歓迎会を開催した。また、委員会ロゴを作成し認知度向上を目指し積極的に活用していくこととした。更に情報提供の新たな手段としてインスタグラムを開設した。

パラスポーツプロジェクトチームは、あらゆる事業にボッチャを取り入れ、障害への理解及びパラスポーツの啓発活動を実施した。

以上の活動以外に各委員は、文化センター圏域コミュニテイ協議会に属しスポーツの生活化事業に携わりスポーツ推進のために活動している。今後も資質向上に努め地域に密着した事業展開を進めて行きたい。

府中のスポーツの輪が広がる一日

実行委員長 鴻 巣 裕 司

令和 6 年 10 月 14 日、「第 28 回みんなのスポーツｄａｙ」が府中市の地域体育館（白糸台、押立、栄町、本宿、四谷、日吉）で開催されました。

市民の健康促進とスポーツの楽しさを広めることを目的に、体育館を無料開放し、多くの来場者がスポーツを満喫してもらうイベントです。今年の参加者は昨年の 986 名を大きく上回る 1,169 名に達し、各体育館は笑顔と活気に満ちていました。

各体育館では府中生まれのラリーテニス、トランポリン、卓球、硬式テニス、バドミントン、玉入れ、フットサルや、ニュースポーツと呼ばれるボッチャ、カローリング、キックターゲット、バッゴー、ラダーゲッターなど、多種多彩なスポーツが実施されました。

今年から日吉体育館では「あすチャレ！運動会」や「ブラインドサッカー」が開催され、参加者は新たなスポーツを体験しました。

また、各体育館では特色を活かした特別企画を実施しました。栄町体育館では「忍者体験」が初めて導入され、大好評を博しました。忍者の動きを学びながら楽しむこの企画は、子どもから大人まで幅広い世代に親しまれました。

さらに、各館ではチアリーディング、新体操、ダンスのデモンストレーション、フットサルや少林寺拳法の体験コーナーも設けられ、スポーツの魅力を存分に感じる場となりました。

イベントの運営には地域体育館運営協議会および協力者 303 名が携わり、円滑な進行を支えていただきました。スポーツを通じた笑顔や交流が地域の活力となることを改めて実感し、「スポーツの力は人とのつながりにある」という考えを深める機会となりました。

令和 7 年度は、これまでの経験を活かし、府中市を『スポーツタウン府中』としてさらに発展させていきます。「みんなのスポーツｄａｙ」を継続し、スポーツを通じて地域の結びつきを強める取り組みに尽力します。

今後も、多くの市民がスポーツを楽しみ、活気あるまちづくりに貢献できるよう努めていきます。

事業部活動報告

事業部長　小谷田　惠理

【ボッチャ教室】
5 月（押立体育館）10 月（本宿体育館）
前年度の反省を踏まえ、メール配信、チラシ配布、ポスター掲示を行い参加者増につなげた。小学生を対象にした大会を開催して欲しいと要望があった。
【ラリーテニス教室】
8 月（白糸台体育館）
府中市発祥のラリーテニスの普及と拡大のため小学生を対象に開催。当日は子供たちの技術に合わせ臨機応変に対応した。
【かけっこ教室】
8 月（白糸台体育館）
2 部制 2 学年毎で開催。学年に合わせた練習内容で子供達は楽しみながら走り方を習得し、教室の最初と最後では別人のような表情、姿勢、意欲の向上がみられた。
3 月（市民陸上競技場）
3 部制 2 学年毎で開催。キャンセル待ちを導入し多くの子供に参加してもらえた。
【ノルディックウオーキング体験講習会】
10 月、3 月（市民陸上競技場）2 回開催
ポールを使用して楽に身体全体を動かすことが出来る、ノルディックウォーキングの体験会を開催した。
【ちょこっとスポーツ体験】
3 月（けやき広場、光と風の広場）
ボッチャ、ラダーゲッター、バッゴー、握力測定、スポーツスタッキング等、気軽にできるスポーツの紹介と体験を開催した。

研修部活動報告

研修部長　元山　薫

令和 6 年度は、新任委員を含め 9 名で新たにスタートしました。以下の研修を実施しました。
【内部研修】
4 月　ボッチャ研修を市町村ボッチャ大会の新ルール改定に基づき、府中市ボッチャ大会で使用するルール検討、審判の立ち居振る舞いを試合を通して研修しました。
6 月　ラリーテニス研修会を府中ラリーテニス協会植竹副会長、松橋事務長を講師に招き、座学及び試合を行いました。
9 月　ボッチャのルールの確認とコート作りの勉強会をしました。
11 月　市町村ボッチャ大会の大畑審判長を講師に招き、ボッチャ大会前のルールの確認を座学、試合を通し研修しました。
【三市交流研修会】
2 月　国分寺市担当の三市交流研修会に参加しました。モルックとインディアカの練習後に対戦し、インディアカ「優勝」モルック「準優勝」でした。あまり経験した委員がいなかったので、良い研修ができました。
【管外研修】
6 月　八王子市「高尾の森わくわくビレッジ」で、キンボール体験をしました。
今後もスキルアップのためのボッチャ・ラリーテニス研修や、ニュースポーツ体験等の企画をしていきたいと思います。

令和６年度総務部活動概要

総務部活動報告

総務部長　石田　宜久

1. 歓迎会

任期替えではなかったが、新たに３名の新任委員と２名のスポーツ支援係事務局員を迎えることとなり、モナムール清風堂本店にて歓迎会を開催した。新任の方々とのコミュニケーションを深める貴重な機会となり、和やかな雰囲気の中で新しい仲間を迎え入れることができた。

2. ロゴの作成

府中市スポーツ推進委員会のロゴが完成した。府中市の「F」を基調に、スポーツの基本である「走る姿」をモチーフにデザインした。SNS や活動時に使用するのぼりなどに取り入れ、地域とのつながりをより深めるために活用していく。告知方法の工夫を重ね、ロゴとスポーツ推進委員会を結びつけ、認知度向上を目指して積極的に活用していきたい。

3. インスタグラム

情報提供の新たな手段としてインスタグラムを開設した。多くの市民に直接メッセージを届けるツールとしてだけでなく、他地域の推進委員会が続々と開設していることも踏まえ、委員会間のコミュニケーションツールとしての運用も視野に入れていきたい。

4. その他

1 月には新年会、9 月には暑気払いを開催し、コロナ禍で実施できなかった交流や親睦の場を多く設けることができた。また、「ちゅうスポだより」は 50 号を迎えた節目に横書きへとリニューアルした。

令和６年度パラスポーツ PT 活動概要

ボッチャ通じて得たもの

成田　フサイ

東京オリンピック・パラリンピック開催に伴い、スポーツ推進委員会が市民へパラスポーツへの理解促進を担うことを目的にパラスポーツプロジェクトチーム（以下、ＰＴ）は発足された。

パラスポーツの代表である「ボッチャ」を通し、ＰＴ発足時の課題であった障害者への接し方の知識を得たことはもちろん、市民へのスポーツ普及もボッチャ出前教室やＷａｉＷａｉフェスティバル、あすなろ学級、手話サークルなどでの開催を通し、多くの市民の皆様へ普及できたと思う。

特に「てとて」、「かんたん」の手話サークル団体と開催した「ボッチャを楽しむ会」では、団体の皆さんと手話通訳者の皆さん、スポーツ推進委員と参加した全ての方が笑顔で楽しんでいたことが印象に残っている。

ボッチャを通して、スポーツは人との触れ合いを楽しむ大切な機会なのだと改めて感じた。

本ＰＴは発足当初の課題をクリアしたとし、また関係している事業について事業部にて継続開催できるとして、解散することとなった。

今後もスポーツを通じて、スポーツ推進委員会の使命を果たしていきたい。

誰が為に鐘は鳴る–主役の認識を

石 田 宜 久

スポーツを取り巻く環境は大きく変化しており、同じ取り組みを繰り返すだけでは、いずれ時代に取り残されてしまう。令和６年度は、活動の温度差に悩まされ、多くの気づきを得た一年だった事をここに記す。

現在、多くの推進委員はスポーツ推進委員会にのみ所属している場合がほとんどだ。本来であれば、総合型クラブ、他のスポーツ団体や自主クラブとの情報共有ができる立場であり、連携・協働でスポーツ振興に取り組むべき存在である。スポーツ推進委員は地域住民に多様なスポーツを紹介し、地域団体との連絡調整を担う職務を与えられている。“運動のきっかけ作り”という立ち位置で、運動やスポーツに興味のある方に声をかけ、他団体やクラブを紹介し、続けてもらう事が理想的なシステムだ。しかし、現状では多くの地域で実技指導が活動の中心となっている。これは、法律で定められた役割と実際の活動との間にギャップがあることの証左といえる。こうした状況の中でも、委員が研修を受けたり資格を取得したりして、自身のスキルや知識を向上させようとする姿勢には改めて敬意を抱く。ただし、役割はあくまでイベントや大会運営のホスト役である。個々のスキルや知識をイベントや大会で披露する場として用いるべきではない事を強調しておきたい。

仕事柄、地方に行く機会が多く、他地域のスポーツ推進委員を務めている方に出会う事も珍しくない。ある時、「活動は何をしているの？」と尋ねられ、最近の活動として“ノルディックウォーキング”と“ボッチャ”を挙げたところ、「ノルディックウォーキングって何？」と前のめりに興味を示される一方で、「まだボッチャやっているの？」と驚かれる事もあった。「ボッチャはもうオワコンだよ。東京だからやってるんでしょ」と、少し「失礼な！」と感じる事もあったが、冷静に考えるとそう言われても仕方がない事実でもある。

私たちは“スポーツ”推進委員だ。機関誌『みんなのスポーツ』を読めば、各地のスポーツ推進委員会が多岐にわたるスポーツ活動を展開している事がわかる。これこそが役割であり、多様なスポーツを地域に根付かせるための取り組みが求められている。推進委員が関わるべきスポーツは何かを見極めるべきだ。

「変化」を起こすには相当なエネルギーが必要だ。熟考を重ね、丁寧に理論と方法を繋いでいく必要がある。それぞれの事業に思い入れのある方や、長年その事業を育ててきた方々の気持ちを考慮することも欠かせない。そもそもスポーツ推進委員は行政から委嘱されている存在である以上、「行政が手綱をしっかり握れ！」と言いたくなるが、その行政を動かすのも私たちの手腕だ。むしろ、そのくらいの熱量と情熱を持つべきだとも思う。

主役は市民の皆さんだ。府中市民が主役となる、どんなスポーツ環境を望んでいるのだろうか？

スポーツ推進委員一年目

井 上 恵 一

定年退職を機に、40 年間暮らしてきた府中市に何か貢献したいと考え、スポーツクラブや市民水泳大会に参加する中で、スポーツ推進委員（以下、スポ推）の募集を知り、応募しました。

活動を開始して、未経験のスポーツや活動の数々に驚きました。

「ボッチャ」　東京パラリンピックで日本の金メダル獲得を知り、興味を持っていたスポーツです。実際にプレーしてみると、ジャックボール（目標球）をめがけて、赤・青のボールをいかに近づけるかを競う、戦略性と魅力あふれる競技だと感じました。障害の有無に関わらず、老若男女誰でも楽しめるのも魅力です。

私はスポ推の研修および日本ボッチャ協会主催のサポーター養成講習会で知識を得て、スポ推の一員としてボッチャ普及のため、中学校へのボッチャ出前教室をはじめ、様々なイベントで市民の方々とふれあい、子どもたちが勝負に涙する姿を見ることもありましたが、皆さんが笑顔で楽しそうにプレーする姿に、大きなやりがいを感じました。

「ラリーテニス」　府中市発祥のスポーツと知り、開発者の苦労を感じました。誰でも気軽に楽しめる工夫が凝らされており、体育館のバドミントンコートを使用してダブルスで行うことでコミュニケーションを高めながら体を動かすことができます。小学生向けの教室では、子どもたちがそれぞれのレベルで楽しんでいる様子が印象的でした。

「キンボール」　大きなボールを１チーム４名で構成された３チームが、コート内でボールをヒットやレシーブを繰り返して得点を競うスポーツです。謎の言葉「オムニキン」を叫んでヒットします。４人のチームワークと対戦相手の得点により攻め方も変わり誰でも楽しめるスポーツですが、選手交代をうまく使わないと結構ハードなスポーツと感じました。

「ノルディックウォーキング」　専用ポールを使用したウォーキングです。自分のペースで体力に合わせて全身の筋力を刺激できます。また歩くだけでなくポールも使うので安定感があり、高齢者や足腰に不安がある人でも取り組みやすいスポーツです。

「30 秒チャレンジ・やってみスポーツ」コロナが流行し自宅で過ごす時間が増える中、自宅で手軽にできるレクリエーションを動画で公開しています。12 種類ある中で府中風船・ラリーテニササイズを手話サークルの方と共に楽しみました。初めての方でもすぐに理解し楽しんで運動できる企画だと思いますが委員になるまで知らなかったので周知の必要性を感じました。

一年を振り返ると、活動に参加することで精一杯で、参加者の健康状況にまで注意を払うことができませんでしたが、令和７年度は市民の健康にも配慮し、楽しく参加してもらえるよう活動していく所存です。

令和６年度の活動を振返って

井 上 由佳子

令和６年度は、パリオリンピック・パラリンピックの盛り上がりを背景に、地域スポーツの事業もコロナ前と変わらず活発な一年だったと感じています。オリンピックやパラリンピックが持つ「スポーツの力」は、少なからずとも地域スポーツ活動に何かしら「する・見る・知る・支える」きっかけとなり、後押しをしていたことと思います。スポーツ推進委員としてはオリンピックに限らず、今年度は、さまざまな学びの機会を得ることができました。特に、関東スポーツ推進委員研究大会千葉大会への参加と、東京都初級パラスポーツ指導員養成講習会を通じて、地域住民にスポーツの楽しさを広めるための新たな視点を得ました。

関東スポーツ推進委員研究大会は、関東の一都八県のスポーツ推進委員が一堂に会し、地域スポーツ活動の課題や解決策について議論する重要な場です。令和６年度の千葉大会に参加し、「世代を超え、スポーツで見付けよう！私たちの未来　そして夢」というテーマで多くの学びを得ました。このテーマは、スポーツがいかにして世代を超えた交流を促進し、地域の未来を形作るかに焦点を当てており、非常に共感しました。

大会では、「多世代にわたり、みんなで参加し楽しめる地域スポーツ」というテーマに基づいた取り組みについて、市川市と我孫子市の事例発表がありました。各地域の特性を生かした活動を知ることは、府中市のスポーツ普及活動の見直しとバージョンアップをしていくことにつなげていけるのではないかと感じました。また、末續慎吾氏の「メダリストが実践するスポーツ生涯とは」と題して基調講演がありました。現在でも自分の体と向き合い、一線で活躍できる体づくりをとおしてスポーツ生涯として楽しんでいるライフスタイルに、スポーツの持つ力の自身に与える影響は、何事にも活力になると感じました。

東京都初級パラスポーツ指導員養成講習会では、障がいを持つ方々が楽しんでスポーツに参加できるようにするための指導法や、障がい者スポーツの普及に向けた具体的な取り組みについて学びました。実技を通じて、障がい者の特性に合わせたスポーツプログラムの立案や、指導者としての役割についても深い理解を得ることができました。

府中市スポーツ推進委員のボッチャ普及活動をしている中で、レクリエーションと競技としての視点を新たに見直すいい機会となり、審判の質の向上も必要な取り組みの一つだと感じました。

令和６年度は、研究大会や講習会への受講をとおして、地域スポーツの重要性と可能性を再確認することができました。

嬉しかった事で脳を活性化

大 竹 ひとみ

様々な事業に携わる中でダメ出しをされることや反省すべき点が山ほどあり凹むことの多かった一年間であったが、マイナス面にばかり目を向けるよりも（反省し次に繋げることは大切なことだと思うのだが・・・）今回は嬉しかったことや楽しかったと思えたことを見つけ出し、一年を通して順を追ってプラス面を振り返ってみることにした。

桜まつりで嬉しかったのは、ボッチャ体験をしに来たバレーボール関係の先輩に十数年振りに会えたことだったのだが、それ以上にご高齢だがとてもお元気で、初体験のボッチャにハマってくれて「ボッチャって楽しいわね～。来て良かった。またやりたいわ」と言ってくれた事がとても嬉しかった。

押立体育館でのボッチャ教室では、気管支炎になり声が出なかった私の担当を仲間が代わってくれて、私の分まで大きな声を出して参加者に関わってくれたことはとても有り難く嬉しかった。

みんなのスポーツｄａｙ栄町体育館での特別企画の忍者体験に、発達障害児の放課後等デイサービス施設から７名の小学生の参加があったのだが、その中に成長した教え子を見つけた。6 年振りに会った彼女はきちんと並んで順番を待ち、あの頃は運動が苦手で失敗が怖くて挑戦することができなかったのに、忍者体験をした後で引率の職員に聞かれると「忍者楽しかった～」と言いながら笑顔で帰る成長した姿を見て感慨深くとても嬉しく思った。その後、引率の施設職員から障害児を快く参加させて貰い体験時の配慮と対応に感謝している旨体育館に電話があったと聞き、それもまた嬉しかったことの一つだった。

軽スポーツ大会でも 12 年振りに教え子に会った。アンジェルマン症候群という難病で多動性障害の為スポーツは難しいが勧められ初めて参加してみたとのことだったが、玉入れ競技を楽しんでいたこと、何よりも私を覚えていてくれたことがとても嬉しかった。

長年、市民大会開閉会式の司会を担当させて頂いているのだが宴席で府中市交響楽団の団長さんと隣り合わせた際、低めの私の声が聞き取りやすく長年音質が変わらず指揮者とのタイミングも絶妙だと褒めて頂き、昔から低めの自分の声にコンプレックスを持っていたので少々驚き気恥ずかしさもあったけれどとても嬉しく思った。

人は、何かを楽しんだり大声で笑ったり嬉しいと感じたり運動をすることで、脳が活性化し脳科学的にも脳の発達を促進するのだと職場の研修で学んだ。ついついマイナス思考になりがちな自分だが、いろいろな事業に携わる中で嬉しいこと楽しかったと思えることを見つけ出し大いに笑い、たくさん運動をして日々の生活を楽しく過ごし、脳を活性化させて今後の活動に役立てて行きたいものだ。

スポーツ推進委員会に復活して

菊 池 すみ子

私は６年前までスポーツ推進委員をさせて頂いていました。子ども３人が卓球で中学校、高等学校、大学の全国大会、国体、実業団と出るようになり土日は試合の応援で活動が全く出来なくなった為、一度、辞める事にしました。

今年から、また改めてスポーツ推進委員をさせて頂くようになり、土日関係なく平日の行事も増えており、スポーツ推進委員の忙しさに驚いてしまいました。しかし、ここまでやらないとスポーツの推進にはならないかなとも思いました。

スポーツ推進委員を辞める年にパラスポーツ指導員の中級を取得した事もあり、東京パラリンピックやパラスポーツ指導員の方のボランティア活動を時間がある時にやっていました。ボッチャも特別支援学校に行き審判をしていました。近年は視覚障害のブラインドテーブルテニス（STT）の審判の取得をし、毎月のように審判の講習会や試合の審判をやっています。府中市にはブラインドテーブルテニスをやる方がいなく、残念ながら、まだ広がっていません。

府中市では以前からボッチャを推進しています。６年前は桜まつり、ボールふれあいフェスタなどしかやっていませんでしたが、今は出前ボッチャ教室など、子どもから大人までボッチャが普及しています。昔は用具も高くまだ数もなく、新聞紙を丸めて作ったりしてボッチャを体験した事もありました。府中市のボッチャ大会も開催するようになり、ルールも変わるので審判の方も勉強していきたいと思います。

また、久し振りにみんなのスポーツｄａｙの運営側になりました。最初、スポーツ推進委員になった２年目で担当が栄町体育館でしたので、今回、栄町体育館で知っている方もいらして嬉しく思いました。今回の担当は大竹スポーツ推進委員で、色々考えて下さり、特別企画では新しく忍者体験を企画しました。

参加者が多く栄町体育館の地域以外からも忍者体験したいと子ども達がいっぱい来てくれた事がとても嬉しかったです。普段、体育館を利用した事がない親子も多く、基本的な体育館履きが必要など分からず、ポスターに書いても周知するのに難しいと思いました。折角、足を運んで下さり、誰もが楽しかったと言って頂いて、何か方法はないのかなと思ってしまいます。

私のスポーツ指導者の目標は府中市の子ども達に色んなスポーツを経験し、楽しんで欲しいと思っています。

来年は日程、開催場所が合えば上級のパラスポーツ指導員の資格を取りたいと思っています。

推進委員としてのボッチャ活動

岸　優子

前回の原稿では、ボッチャの審判資格を取得したいと書いた。運良く高倍率の中、Ｄ級審判資格を取得することが出来た。これも推進委員の活動がきっかけであったので、推進委員になれたことに感謝しつつ、恩返しをしようと感じた１年であった。

このことにより、ボッチャというスポーツに関する見方もガラリと変わった。以前であれば気が付かなかった細かいルールであったり、審判所作であったり、イベントの流れであったり、色々な事に気が付くようになった。

これらは審判取得により、勉強会、審判講習会、実際の大会の審判経験、先輩のアドバイスや助言などをたくさんいただき、経験値として自分に植え付けた結果からきているものである。またその様な情報を共有することにも力を入れた１年でもあった。

仲間達と勉強会で日本ボッチャ協会の規約に載っていない審判所作の確認などをした。審判資格を取得して経験値がまだ浅い頃は、多少自信なさげな自分もいたが、ある事をきっかけに一回り大きく成長でき、自信にも繋がる経験をさせてもらった。そこから自身のアップデートを常に意識し、現状に満足しないよう努めている。

またボッチャの普及活動を通じて、他区市の推進委員、元推進委員の方々との出会いも数多くあり、情報共有したり意見交換したり幅広い出会いに恵まれた年でもあった。障がいのある方々とのコミュニケーションの取り方など、試合の中から学びまだ少しではあるが確実にステップアップしていきたい。

今後の目標は、先ずはＣ級審判取得だ。Ｄ級とは異なり、筆記と実技の試験が受からないと合格できないので、有言実行できるように頑張っていきたい。

また仲間同士のレベルアップ、昨年学んできたことを今年は土台とし、反省点も含め改善点の見直しなど積極的にかかわっていきたい。

昨年強く感じたのは、現状維持のままでは時代においていかれると痛感したから、安定した知識、技能が必要になってくる。そのお手伝いができればと思っている。

ボッチャは追究すればまだまだ知らない事もたくさんあり奥が深いスポーツだと改めて認識させられている。頑張っていこう！

スポーツ推進委員２年目の活動

木 村 健 二

スポーツ推進委員として２年目を終えた。個人的な話であるが６月から新潟県より帰任できたことで月初めの定例会や平日夜の活動にも参加できるようになったことが良かった。2 年目を迎え昨年の経験をどう活かすかを自身の活動目標に据えた。それを踏まえてボッチャ、ラリーテニス、軽スポーツ大会について記載する。

ボッチャの最大イベントは 12 月開催の府中市ボッチャ大会である。それに向け、ボランティア団体の支援（副審）を受けながら毎年変更されるルール改正の習得、外部講師を招いての研修会に参加した。講師のマインドに感銘を受けた。イベントと正式な大会は異なる。即ちイベントは楽しんでもらうこと。審判でも間違いはある。流れを切らない。間違ったら謝る。ラインを踏みそうになったら事前に注意喚起する。昨年までは厳格に対応することが重要で間違ったらどうしようという不安が付き纏っていたが、良い意味で緊張がほぐれて本番の審判を無事終えることができた。

ボッチャはＷａｉＷａｉフェスティバルでのボッチャ体験等、色んなイベントの中で市民が体験できる機会がある。開催中に、複数の参加者から以前ボッチャ体験でお世話になりましたと声を掛けていただいたことが特に嬉しかった。我々の活動が多くの人に認知されていること。参加者が初めて体験した後、次回のイベントに参加したいと思えるような取り組みであったことが、休日返上で取り組んだことに対する何よりも労いであった。

府中市発祥のラリーテニスについては小学生対象にラリーテニス教室を実施した。低学年から高学年に合わせた内容を提供し、好評であった。協会の方をお招きし、苦労話やルール設定まで歴史を学ぶことができて大変有意義だった。また個人的なことであるが 11 月 4 日に行われた府中市ラリーテニス大会一般打ちの部に参加することで、ラリーテニス普及に貢献できたのではないかと思っている。スポーツ推進委員の定例会にて初出場して優勝したことを紹介いただいたことが思い出に残っている。

最後に軽スポーツ大会について、参加者が気持ち良く参加できるように昨年の反省を活かし、参加者への接し方に気を配った。こうあるべきではなく、このケースはどう対応するか？をケーススタディしながら対応力が養われ、前向きな取り組みができたと思う。

2 年間の任期中は仕事との両立が困難だったが、市民に役立っていることが実感できて良かった。

行動の一歩、学びと繋がりの一年

鴻 巣 裕 司

令和６年度は、いろんな意味での行動を起こす“第一歩”の年となりました。困難や予期せぬ課題もありましたが、そこから得られる学びを次に活かす姿勢を大切にしてきました。事業部の副部長として、自らの担当事業に責任を持つとともに、他の事業にも目を配り、担当者の支援や全体の調整にも積極的に関わってきました。ただし、積極的に動いたつもりでも、行き届かない点や至らぬ判断があったことも否めません。関係者の皆様の温かな支えと柔軟な対応に、何度も助けられたことを強く実感し感謝の一年でもありました。

たとえば「かけっこ教室」では、空調の整った体育館を活用し、子どもたちが自分の体の動きを意識しながら、安心して走ることを楽しめるよう配慮しました。速さだけを競うのではなく、走ることを通じて自己理解を深め、体を動かすことに自信を持ってもらえるような構成としました。講師陣の高い専門性と丁寧な進行によって、参加した子どもたちの多くが主体的に取り組み、自然な笑顔と達成感に満ちた表情が見られました。スポーツを通じた子どもたちの内面的な成長に触れ、運営側としても大きな手ごたえを感じました。

また、ノルディックウォーキングやラリーテニス、ボッチャ、ちょこっとスポーツ体験など、年齢や経験に関わらず誰もが参加しやすいイベントづくりに努めてきました。特にノルディックウォーキングでは、講師の安定した進行とスタッフの連携により、講習全体が笑顔と拍手に包まれ、参加者同士のつながりも自然に生まれていました。運動機会の提供だけでなく、地域の交流の場としての役割も果たせたと感じています。

「みんなのスポーツｄａｙ」では、実行委員長を務めましたが、まだまだ私自身、学びの途中です。事務局をはじめ、関係者の皆さんの丁寧な支えと、現場での多くのご協力があったからこそ、大きな事故もなく無事に開催することができました。大学や高校、プロチームと連携し、多くの市民に見て・触れて・体験する場を届けられたことは、かけがえのない経験となりました。

一方で、事業として掲げていた「府中市30 秒チャレンジ・やってみスポーツ」の企画立案が実現できなかったことが心残りです。挑戦には失敗や未達成もつきものですが、これもまた貴重な学びの機会であり、今後の活動に必ず活かしていきたいと考えています。

この一年間の経験を通じて、スポーツ推進の本質は「人との繋がり」にあると再認識しました。スポーツを通じて生まれる笑顔や交流、そして支え合いの輪が、地域の活力となることを改めて実感しています。令和７年度は、これまでの経験を糧に、未来に向けた“種まき”の年として、今ある足元を丁寧に耕しながら、一歩ずつ着実に歩みを進めていきます。今後も市民の皆さまがスポーツを通じて心身ともに健やかに過ごせるよう、仲間と力を合わせて取り組んでいきます。

６年振りのマラソン大会開催

古口時治

令和６年11月23日（土・祝日）に、６年振りに「第 45 回府中多摩川マラソン大会」が郷土の森総合体育館（以下、総合体育館）の南側にある第一野球場をスタート・ゴールとする、府中多摩川かぜのみちを走るコースで開催されました。今回は、府中市制施行70 周年記念事業として、府中市との共催で開催され、市役所の文化スポーツ部スポーツタウン推進課の多大の協力を頂きました。特に、ゲストランナーとして、パリパラリンピック女子マラソン銅メダリスト道下美里選手とガイドランナーで市内在住の志田淳さん、NHK BSの番組ランスマに出演しているタレントの安田美沙子さんの３名を招いてくれました。

さて、6 年の間、中止となった理由は、6年前は台風の影響で、選手受付・手荷物預かり所・更衣・表彰式で使う総合体育館の地下に設置されていた電気設備が被害を受け、総合体育館が使用できなくなりました。総合体育館の電気設備の復旧に時間がかかり、次年も中止となりました。この中止を決定する前に府中市陸上競技協会（以下、府中陸協）の理事会で、総合体育館の隣にある郷土の森総合プールの更衣室等を利用し、開催の検討をしましたが、2000 名の選手を受け入れるのは無理との結論で中止が決定しました。次年からの４年間は、新型コロナウイルス感染拡大のため中止せざるを得ませんでした。

今回の開催に際し、準備段階から携わってきました。本大会のコースは、日本陸上競技連盟（以下、日本陸連）の公認コースとなっています。公認コースは５年に１度の日本陸連の確認が必要になります。前回の確認時に府中陸協の一員として協力しました。確認方法としては、日本陸連の担当者が測距儀の付いたロードバイク（自転車）3 台で、公認時に道路に打ち込んだマークの距離を測るものでした。

今回の開催準備として、最初に行った作業は、府中市との共催が決まり、誰でもが参加しやすい、親しみやすい大会にしようと言う提案がありました。前回までは、ハーフ、10キロ、5 キロの部門で、主に中学生以上を対象としていましたが、今回は、小学生、就学前幼児と保護者が参加できるように、1 マイルと 160 メートルの部門を新設しました。

次に実施したのが、公認時の道路マークの有無の確認でした。道路マークは、堤防に登る階段や堤防上に設置してある河口からの距離表示などの固定物から距離が測ってあります。7 月上旬に実施した確認では異常がありませんでした。

前日はコース全般の確認、スタート・ゴール地点のロープ張り等を行い準備作業を終了しました。

当日は盛大かつ無事に終了しました。

スポーツ推進委員　８年目活動報告

小谷田　惠　理

スポーツ推進委員となり８年目の活動報告をいたします。令和６年度も数々の事業や研修に参加してきました。

研修部の「ボッチャ審判員の研修」は年度内に何度も開催されました。主審、副審に加え、今回から市町村大会で導入することになった「タイマー」の研修は特に時間を取って行われました。「タイマー」の「ON」と「OFF」のボタンを押すタイミングを繰り返し練習しました。また、主審のポジション、コール、所作など今まで曖昧にしてきたことの再確認もしました。研修会では毎回新しい疑問が出て、その度に皆で考え調べ、それは私自身を含め、推進委員全体の審判員としてのレベルを上げることにつながったと思います。

12 月の「府中市ボッチャ大会」で、参加された選手の方に、『今回の大会の審判員はよく勉強をしていますね。』とお褒めのお言葉をいただいたときには、推進委員の皆さんにすぐにでも伝えたいと思いました。年間を通して研修を続けてきた成果を実感した瞬間でした。

事業部の事業として「ラリーテニス」を計画したのが１年前でした。ラリーテニスは私たち推進委員の先輩方が考案したニュースポーツです。市民の皆さんに「ラリーテニス」を知ってもらう前にまず私たち推進委員も府中ラリーテニス協会の方にお願いをし、座学と実技の研修を受けました。事業部会で話し合いを重ねて、今回は小学生を対象にすることにし、定員を決め、日程や会場など様々な事柄をクリアし１年越しにやっと当日を迎えることができました。ラケットとボールに慣れることから始まり、最後は私たちも子供たちとペアを組みゲームをしました。参加した子供たちはとても楽しそうに体験していて、あっという間の２時間でした。

「ちょこっとスポーツ」や「ボールふれあいフェスタ」では推進委員がイベント会場にボッチャのブースをつくり「見て、興味をもってもらい体験をしてもらう」ことから、ボッチャというスポーツを知ってもらうこと、身体を動かすきっかけをつくることを目的に活動をしてきました。最初は的を狙ってボールを投げてボッチャのボールに慣れてから、ゲーム形式で点数を競ってもらいました。なかには、『おもしろかったから。』と並びなおして体験している子供たちもいました。

スポーツ推進委員として一年間活動をしてきましたが「ボッチャのタイマー」や「ラリーテニス」など今年度は私自身初めて経験することがあり、その事業の時には今までにない緊張感をもって参加してきました。今後もひとつひとつ事柄を責任感を持って活動していけるように努力していきたいと思っています。

１年目の活動の振り返りと学び

佐 伯 紀 亜

スポーツ推進委員としての初年度を振り返り、スポーツを通じて地域の方々と交流し、新たな競技を知り、そしてイベントの運営に携わる中で、多くの学びと楽しみを得られました。本報告では、特に印象的だった「内部研修（キンボール体験）」「みんなのスポーツｄａｙ」「府中市ボッチャ大会」の三つのイベントを軸に、この一年の活動を振り返ります。

まず、内部研修として実施したキンボール体験では、ニュースポーツの魅力と難しさの両面を肌で感じることができました。大きなボールをチームで打ち合う独特の競技を体験しました。一見シンプルに見える反面、チームワークやコミュニケーションが欠かせず、ボールの位置や相手チームの狙いを瞬時に判断する必要があります。試合のたびに戦略が異なり、コート内は笑いと緊張が交錯する不思議な空気に包まれましたが、その分、全員で声を掛け合いながら楽しめる新感覚のスポーツであり、スポーツ推進委員として「体験して知る」ことの大切さを強く認識できました。

続いて、みんなのスポーツｄａｙでは、私は本宿体育館を担当しました。東京女子体育大学の新体操演技や、東京外国語大学チアリーディング部 RAMS の演技披露は参加者からも大変好評で、スポーツの持つ華やかさや迫力を間近に感じる機会となりました。大きなトラブルはなかったものの、アンケート結果などを見ると、まだ運営方法やサービス面で改善が可能であることがわかりました。参加者の満足度と地域の方々が心から楽しめるイベントづくりを両立させる難しさを学びました。

さらに、府中市ボッチャ大会では、初めて運営委員として参加し、審判を担当しました。ボッチャは誰もが楽しめる競技ではありますが、実際に試合を運ぶ立場になってみると、掛け声のタイミングやジャッジの判断など、想像以上に繊細な対応が求められました。試合中の緊張感は大変刺激的で、臨機応変に動く難しさを痛感しました。もっと経験を積んでスムーズな試合進行ができるようになりたいと強く感じました。

最後に、この一年を通じて学んだのは、スポーツ推進委員として「知る」「認知させる」「深化させる」という三つのサイクルを意識することの重要性です。まずは自分自身がスポーツを体験して知識を深めること（知る）、そして地域の方々に新しいスポーツや活動を広く知ってもらうこと（認知させる）、さらに大会やイベントを通じて競技を深く楽しんでもらうこと（深化させる）。この循環を回し続けることがスポーツ普及の鍵だと理解しました。私自身としては、まずは認知を広げることを大切にし、今後も積極的に委員としての活動に励んでいきたいと考えております。

令和６年度活動報告

坂 口 泰 亮

府中市スポーツ推進委員に令和６年４月から携わって１年経過。府中市で行っているさまざまなイベントなどでサポートをさせていただきました。

ノルディックウォーキング体験会、子どものかけっこ教室、福祉施設でのボッチャ教室。他にも多くのものに参加させていただきました。その中で、これからの日本を背負う子ども達を対象とした「かけっこ教室」がとても明るい気持ちにしてくれたことを覚えております。

昨今の少子化もあり、おとなしい子ども達が多い、体力低下が叫ばれていたりと何かと子ども達に関するニュースは暗いものが目立っていると感じていました。

夏の暑い日にかけっこ教室は行われました。コーチをはじめとする大人たちに囲まれながら、子ども達は最初緊張した表情を浮かべて集合していました。しかしコーチたちのウォーミングアップによってだんだん笑顔が増えて来て、子ども達の笑い声につられて大人たちも表情が柔らかくなっていきました。そしてコーチたちの指示だけで動くだけではなく、子ども達にも考えさせながら動いていく様子は圧巻。子ども達が自主的に動く様子は暗いニュースとは別世界でした。

２部に分かれて行いました。前半の小学校３、４年生では、目の前に置かれたマーカーの色を見ながらジャンプを変えて進むことをやり、途中間違えても笑顔で行い、いろんなコースにチャレンジをしていました。

後半の小学校５、６年生では、コーチから走るポイントを友達１人が聞いてきて、他の友達に伝えていく。そして走るマーカーの距離を友達と相談して決めてみたりと自分たちで決めていく様子は受け身ではなく、自主的に力をつけていくことが出来ることを発見しました。

１部、２部ともに最後にはリレーを行ないました。リレーを行うにはチーム分けが必要です。コーチからチームを分けるために、リーダーを決めたい。立候補・推薦は問わないがリーダーの条件があるお話がありました。

条件とは「友達のことを、仲間のことを応援出来るリーダー」であること。これが出来る人立候補・推薦をしてください。

すると、子ども達は自分から手を挙げてくれて、リーダーが決定していきました。チーム分けも完了して、初めてのお友達もいるので自己紹介もして、いざリレースタート。リーダーをはじめとして、他の子ども達も仲間を「頑張れー」と応援している姿に大変明るい気持ちになるとともに、これからの日本が楽しみになる１日となりました。

令和７年度も多くのイベントサポートを通して、子どもからシニアまでの笑顔を共にしていきたいと思います。

運動参加促進の取組

下 島 博 美

府中市スポーツ推進委員として最初の委嘱期間２年間が終了しました。この間、市民の健康増進を目的に、様々なスポーツイベントや教室の運営に携わりました。活動を通じて、改めてスポーツの持つ力とその社会的役割の重要性を実感できました。また、地域で開催されたスポーツイベントにも参加し、受付や進行補助のほか、スポーツ未経験者のサポートも行い、多くの方にとっての“初めてのスポーツ体験”の場を提供することができました。

一方で、多くの市民の皆さまと触れ合う中で、多様なニーズと課題に直面しました。特に参加者層においては子供達、または高齢者が中心であり、学生層の参加が非常に限られている点は大きな課題です。また、イベントへの参加理由として「たまたま知った」という声が多く聞かれ、広報の浸透不足や情報伝達手段の限定性も浮き彫りとなりました。SNS の活用や学校、地域団体、職場を通じた周知活動、さらには地域紙など多様な媒体を活用した情報発信力の強化が求められます。また、市民にとってスポーツがより身近に感じられるよう、気軽に参加できるイベントの企画を増やしていくことが有効だと考えます。地域のスポーツクラブやトップチーム、自治会などとの連携を強化し、イベント参加者が継続的に運動を続けられるような体制づくりも重要です。若年層へのアプローチとしては、学校と連携した放課後のスポーツ活動や、若者に親しまれる新しい種目の導入が効果的と考えます。一方、高齢者に対しては、健康維持を目的とした軽運動やリハビリ型のプログラムを充実させ、同世代との交流を促す場を定期的に設けられれば、より良いと考えます。

事業実施後のアンケートでは「楽しく参加できた」「また参加したい」といった前向きな声を数多くいただいていますが、今後は、その結果を反映し、改善を通じて成果を継続的に測る仕組みを整えていくことが重要です。

そして、年度ごとに市民のスポーツ参加率や満足度を評価し、その結果を委員会内で共有することで、成功事例を積極的に広げていくための体制づくりも求められます。

以上のように、2 年間の活動を通じて、市民がスポーツに触れるきっかけを数多く提供することはできましたが、今後は市民一人ひとりが継続的にスポーツを楽しめる環境の整備に、より一層注力していく必要があると感じています。府中市が掲げる「スポーツタウン府中」の理念のもと、委員会の果たすべき役割はますます重要になっており、今後もより成果のある活動を展開していきたいです。

スポーツ推進委員４年目

鈴 木 英 俊

令和６年度は世界最大のスポーツイベントであるオリンピック・パラリンピックがフランスで開催されました。日本選手団の大活躍（パラでは金 14 個）で数多くの喜び＆感動を与えてくれました。そのような中、スポーツ推進委員として令和６年度の事業・イベントの実施状況を振り返りたいと思います。

内部研修【ボッチャ講習会】ボッチャルールが大きく変わり、新ルールの確認＆実践を行ないました。中でも審判のパドル指示、タイムキーパーの注意点に皆さんの戸惑いがあるように感じました。審判のレベルアップ策として、ルール改定時以外の研修の定期開催・継続が不可欠と考えます。

管外研修【キンボール体験】1998 年日本に紹介され今では学校や子供会、大人の団体などに大変人気の全員参加型のスポーツと聞いて、昨年度より計画を進めて来ました。初めての体験で感じた事は「想像以上にハードでチーム力、協調性」が問われるスポーツで、反面勝負にこだわり過ぎると怪我をするリスクが高まるスポーツであると感じました。全体的には満足度 100％の研修で終了し、今後の活動の中の実施種目として組み入れられたら良いと思います。

かけっこ教室【小学生 3 年～6 年】8 月開催なので体育館利用、午前〔3 年・4 年〕午後〔5 年・6 年〕の 2 部制で実施しました。内容的には非常に良く出来たカリキュラムとスムーズな流れで参加者全員が「楽しく体の使い方」を学び一生懸命走っている姿がとても印象に残りました。この人気の「かけっこ教室」をもっとたくさんの生徒が体験出来る為の仕組み・取り組み〔開催場所の拡大・広範囲化、1 年・2 年対象追加〕等の検討を試みても良いと思います。

広域地区別研修会では、他市の発表で**“市民ファースト感”**のある素晴らしい取り組みをたくさん聴くことが出来ました。第 2 部では活発な情報交換が行われ、他市の推進委員との有意義で楽しい時間を過ごす事が出来ました。

四谷体育館【みんなのスポーツｄａｙ】体育館ぐるみの**“おもてなし”**を優先し実施しました。協力者一人ひとりの臨機応変な対応で来場者全員が喜び楽しんで帰る姿を見る事が出来ました。全体を通しては運営協議会の皆さんをはじめ、たくさんの協力者が「みんなのスポーツｄａｙ」の趣旨を良く理解し一丸となった事がイベントの成功に繋がったと思います。

以上の他にも令和６年度はたくさんの事業展開やイベント等を実施し我々スポーツ推進委員がフル活動出来た１年だったと思います。人々のライフスタイルが多様化する中で「新しいスポーツの楽しみ方」を提供し、スポーツ人口を増やす事がスポーツ推進委員の役割りと目的であると考えます。

30 年を振り返る

瀬戸口　幸　則

平成７年４月、旧市役所北庁舎３階の会議室で、体育指導委員の発令を受けました。当時は、スポーツ振興法で自治体への体育指導委員の必置が規定されており、「任命する」となっていました。その後の初めての定例会は、知らない顔ばかりで、とても緊張していたのを覚えています。

当時、府中市体育協会（現、府中市スポーツ協会）の評議員をやっており、体育課（当時）の係長から声を掛けられ、月一回の会議に出席すれば良いということで、軽く引き受けてしまいました。ところが、話とは全く異なり、研修の受講や開催事業への協力など、かなりの時間を割くことになり、話が違うと感じましたが、勉強になることが多く、年の近い先輩委員の親切な指導もあり、結構楽しく活動することができました。

当時は、ニュースポーツ全盛の時期でした。競技スポーツをやさしくアレンジした種目や、全く新しい種目など、その数は全国で 5,000 種以上あると聞きました。

地域体育館や文化センターには、記憶にあるだけも、グラウンドゴルフ、ペタンク、ユニバーサルホッケー、インディアカ、ソフトバレーボール、ユニカール、四半的弓道などのニュースポーツの用具が、数多く配置されていました。

府中市でも、体育指導委員会がニュースポーツの開発を担いました。それが、「ラリーテニス」です。平成２年度一年間を掛けて、ルールや用具の検討が行われました。ラリーを続けることをモットーに「ラリーテニス」と名付けられたとのことでした。

一方、委員会では、ラリーテニスの開発だけでなく、普及へも力を入れていました。一つの教室を４回コースに設定し、学校の夜間開放や地域体育館を利用して開催していました。教室開催にあたり、スポーツ指導員（現、府中コミスポ）への指導者養成研修を行い、教室の指導を担ってもらっていました。教室最終回には、参加者にクラブ化を勧め、スポーツ指導員が、クラブとしての活動をフォローする体制も整えられていました。

委員会会報は、当時、事業を担当した委員や研修を受講した委員が、その報告をするものとなっていました。そのため、全委員が原稿を書くことはありませんでした。そこで、全員が一年間の活動報告をする場とすることを提案し、今の形になっています。それに合わせて、事業等活動報告書、研修等参加報告書の形を整えました。

委員会の事業量を今と比べると、比較にならないほど盛り沢山でした。平日昼間の事業も多くありました。今のような時間休制度はなく、一日休や半日休を取って年間の有給休暇のほとんどを使った記憶があります。

30 年間、体育指導委員、スポーツ推進委員として活動してきました。当初と比べると隔世の感がありますが、時代に合った活動が求められていると実感しています。

スポーツ推進委員を振り返り

中 川 一 郎

あっという間に数十年間が過ぎようとしている。スポーツ推進委員になり、1 年目で何を思ったか、当時の会報を読み直しながら思い出していきたいです。

社会人人生が20年を過ぎた私にとって、新入社員を経験した1年間はどれくらい前のことだろう、全てが新しい経験と緊張と勉強と大きな年だった・・・と思いながら、久しぶりに「1年目」のフレッシュな気持ちを感じることのできた一年でした。この年齢ともなるとなかなか新人と呼ばれる機会も減り、今回「スポーツ推進委員新人」として新鮮な気持ちとともに新しい視点から府中という地域がもつ力を感じることができたことは、私の生活の新しい１歩となりました。

この2013年が奇しくもスポーツ祭東京（国民体育大会・全国障害者スポーツ大会の東京開催）や2020年オリンピック・パラリンピックの東京開催決定というスポーツにとって大きなニュースの続く年だったことも感慨深いものがあります。

記念すべき１年目にかかわらせていただいた活動の中で特に印象に残っているのは第17 回みんなのスポーツｄａｙです。体育の日にふさわしく、地域体育館を開放し、市民スポーツに親しむきっかけづくりとなるよう、地域体育館の特徴が生かされていたのではないかと思います。

白糸台体育館を担当させていただき、参加している地域住民の方がさまざまな年齢層にわたっていたことに驚き、このみんなのスポーツｄａｙは、これから運動・スポーツへの楽しみ方を発見してもらうには、とても良い体験になっていると思いました。

スポーツ推進委員の役割は、単にスポーツという切り口ではなく、文化センターや地域活動に出向いて「地域」を切り口に人と人の関わりの中でスポーツのすそ野を広げていくという活動方法が多く、あらためて地域の活性化と深くつながっていることを体感しました。

懐かしく思いながら、この時の気持ちを忘れずにこの先もスポーツを通して人と人をつなげていきたいです。

令和６年を振り返って思うこと

中 島 順 子

新型コロナ禍以前の令和元年に府中市スポーツ推進委員になって６年が経ちます。自分自身、学生時代から部活やサークルはスポーツ系でしたし、子どもたちが小さい頃に地域クラブでソフトボールをしていたこともあって、スポーツは常に「やる側」として当たり前の身近な存在でした。時代的に、運動にともなう汗・根性・努力などは美徳として、人間的に成長する上で当然経験するべきものと考えられていた気がします。半強制的ではあったものの喜びや楽しさはもちろんあって、今でもスポーツで体を動かすことは好きなまま週に１回のペースではありますがジムに通って自発的に体に多少の負荷をかけるくらいのエアロビクスやラケットボールで汗を流しています。

スポーツ推進委員向けに定期的に刊行されている冊子「みんなのスポーツ」にざっと目を通すことや（隅々までじっくり読めてはいませんが・・・）、スポーツ推進委員の様々な活動を通じて、比較的スポーツを身近に感じる環境にいられるのはありがたいです。

先日、以前住んでいた練馬区内のとある集まりで何かやってくれないかと頼まれて、ボッチャの体験会をしました。今年度は府中市ボッチャ大会に向けて、私が所属する研修部で何度か勉強会をしていたおかげで、体験会当日もスムーズにコート作りやルールの説明、審判の所作などができて楽しい時間を過ごしました。場所と道具があれば誰でも気軽に簡単にできるボッチャはスポーツであり、またレクリエーションとしてもとても魅力的です。

昨今ではスポーツと定義される範囲が広がりました。東京都が作成しているチラシにも「野球やサッカーなどの運動競技だけでなく、健康・遊び・楽しみなどを目的に行う身体活動まで含むもの、気晴らしのための散歩や、通勤途中に歩いて階段を昇るといったものまで幅広くスポーツとして捉える」とあります。便利な世の中になったおかげで、家から出ないで体を動かす必要もなく過ごせます。でも、たとえば座位時間が長いほど死亡リスクや疾患発症リスクが増えるというデータがあり、やはりスポーツと健康には大きな関係があるので、「スポーツの定義」のハードルを下げることでスポーツ人口を増やし、人々の健康増進をはかれるのだと思います。

時代とともにスポーツの捉え方が変わってきましたが、スポーツ推進委員の私たちにできることは、そのきっかけ作りです。何が自分にできるのかこれからも考え続けたいです。

楽しむ！！

成　田　フサイ

今年度は、縁があってパリパラリンピックへ帯同する機会をいただき、委員会としての参加が少なくなり、大変申し訳なかった。

今年度参加した「みんなのスポーツｄａｙ」と「けやき教室」について、報告したいと思う。

まず、「みんなのスポーツｄａｙ」。
スポーツの日に、地域住民の方を対象に体育館運営協議会と連携して、多くの方にスポーツを楽しむ機会を作ってもらうことを目的に開催するイベントである。

長年開催し、地域への浸透率は高いように思うが、昨今、参加数が減少しつつある。どう参加者を増やしていくのか？が課題である。ただ、今年度に関しては、私が関わってきた中で、参加者が増えたように感じた。小学生だけではなく、未就学児連れの親子、おばあちゃんと孫、中学生、ご年配の方、幅広い年齢層が参加してくれたように思う。また、特別企画の都立府中西高等学校ダンス部においても、子供たちだけではなく、ご年配の方も見に来てくれ、高校生が上手に声をかけてくれたおかげで、笑顔で一緒に踊ってくれた。このイベントは、幅広い世代へ広がってきていることを感じた。また、地域体育館での開催だからこそ、世代を超えた地域交流の場としても役割を果たしているように思う。引き続き、多くの世代がスポーツを楽しむ場所、地域交流を深める場所として、提供していきたいと思う。

「けやき教室」ではラリーテニスとボッチャを生徒と先生方と一緒に行った。最初は恥ずかしそうにしていた子供たちも体を動かしていくうちに少しずつ、話すようになり、一緒に楽しむことができたように思う。正しいルールを紹介することは大事であるが、一緒に楽しめるように、参加者に合わせたルール変更や指導していくことも大切だと感じた。

今年度はイベントに携わることが少なかったが、参加者とともに楽しむことができたと思う。スポーツ推進委員として、「楽しむ」だけでは不十分であるかもしれないが、行う私たちが楽しんでこそ、普及するのではないかと思う。

私のできることを精一杯行い、スポーツを思い切り楽しみ、スポーツ推進委員の仲間と、ともに、委員会としての使命を今後も果たしていきたいと思う。あっという間に８年が過ぎた。スポーツ推進委員になり、１年目で何を思ったか、当時の会報を読み直しながら思い出していきたい。

スポーツ推進委員としての４年目

濱 田 輝 之

スポーツ推進委員としての活動を始めてから４年目が終わるとともにスポーツ推進委員としての活動も終了することとなる。

思い起こせば、１期目の２年間は新型コロナの影響で、多くのイベントが延期や中止または縮小されての実施であり十分な経験を積むことができなかったが、３年目の令和５年度からは感染症分類が２類から５類に移行になったことにより、少しずつ活動範囲が広がり、４年目の令和６年度はやっと新型コロナ前と同等の活動ができるようになり、様々な経験を積むことができたことに感謝している。

その中で、新たに企画したイベントとしてのラリーテニス教室がある。

かけっこ教室やノルディックウォーキング等のイベントでは外部からの指導員を招き実施する方式が定着してきているが、スポーツ推進委員自らが指導するスポーツも必要ではないかと考え、府中市発祥で以前の体育指導委員会が考案したラリーテニスが適切ではないかと考え、市内小学生を対象にしたラリーテニス教室の企画・運営・指導を実施した。なおラリーテニス教室実施にあたっては、府中ラリーテニス協会に協力をお願いし、事前にスポーツ推進委員を対象とした内部研修会を実施したことで、子供たちの指導を担当するスポーツ推進委員の技術向上が図れ、効果的な指導ができたのではないかと思われた。

今後もスポーツ推進委員の技術向上を検討してく必要があると思われるものの中にボッチャがあると思われる。

ボッチャに関しては、スポーツ推進委員として多くのイベントで体験会等の実施や、市のボッチャ大会の運営を担当しているが、ボッチャ競技経験や正式な審判の経験等がほとんどないにもかかわらず、大会参加者の技術も年々向上していることもあり、競技参加者からの審判に対する知識不足、経験不足に関する指摘が見受けられたと思われる。今後は、スポーツ推進委員全員が審判として、自信をもって運営するためには、大会直前の研修だけではなく、年間を通じて定期的な複数回の研修会や内部競技会の実施が必須だと思われた。

また、スポーツ推進委員として活動を始めてから常に感じたことは、毎回実施するイベントが、スポーツ推進委員の過去の経験・体験に依存する部分が多いが、そのノウハウがマニュアル等としてまとまっていないため、イベントを初めて担当する場合は、非常に不安になることが多いと思われた。経験の少ない担当者でも安心して担当できるための手順書やマニュアルを早急に完備し、十分なノウハウの継承が必須と考えられた。

ちょこっとスポーツ体験

深 津 康 人

ちょこっとスポーツ体験会をけやき並木通りに面した株式会社フォルマ様の１階「光と風の広場」とけやき並木通りに面した「けやき広場」をお借りして令和７年３月８日土曜日に実施した。この会場は特定の人をターゲットにせずショッピング客や通行人に見てもらい、より多くの人々に手軽に楽しくできる「ちょこっとスポーツ（ニュースポーツ）」を知ってもらえることを期待し設定した。

３月８日のその週の週間天気予報で雨・雪マークがつき屋外の種目をどうするか悩みながら前日になり雨・雪は 15 時以降の予報になったので、屋外も実施するとし早く降り出した場合はその時点で屋外は終了することにしてスタートした。11 時ごろから粉雪が舞いだし 13 時頃から降り出したので、屋外はその時点で中止の判断をした。

種目はけやき広場で握力測定・バッゴー・ボッチャ、光と風の広場で輪投げ・カップスタック・ラダーゲッターを行った。

握力測定は健康のバロメーターと位置付け外の受付で行った。握力だけを図りたい方も数人いた。年齢別の全国平均が高いことに驚かれる方が多くいた。

バッゴーは小さいお子さんも参加できるように投げる位置を年齢別に設定して行った。子供同士、学生、親子、年配者など多くの人が楽しんでいた。

バッゴーは、幼児から年配者まで穴に入ると大喜びをしていた。

ボッチャは、認知度も高く人気が高かったので、多くの人が参加してくれた。ゲーム時間がかかる為並ばれる方が多くなってくると他の種目に誘導しいろいろな種目にチャレンジしてもらった。

輪投げは、幼児から年配者まで幅広い年齢層でたのしんでもらえるように投げる位置を年齢別に設定して行った。幼児でも手軽にできることで繰り返しチャレンジしていた。又親子での対決が多かった。

カップスタックは、自分の記録を更新しようと何度も何度もチャレンジしていた。

ラダーゲッターは、幼児にはバーの前から引掛けるようにして成功の喜びを感じてもらった。小学生から年配者まで幅広い年齢層で対戦ゲームを楽しんでいた。

天候を心配しながらのスタートだったが、多くの人に参加をして頂いた。外国人の参加者も来るようになり英会話の必要性とともに今回聴覚障害者の方が参加して同伴者の方が手話通訳をして問題なく出来たが、今後少しは手話を勉強したほうがいいなと感じた推進委員がいた。SDGs につながる取り組みにもなると感じた。

令和６年度活動報告

元 山　薫

令和６年度は、市町村ボッチャ大会の審判長を招き、12 月の「府中市ボッチャ大会」の前に講習会を行いました。研修部として、ボッチャの勉強会を平日行いました。座学後に実技を通しルールの確認・コート作り・タイマーの確認をしました。

ボッチャは、市民の中でかなり浸透してきていると最近感じています。最近は楽しむボッチャ、競技としてのボッチャ、だんだんルールも難しくなっているように感じます。

年 2 回の「スポ・レクボッチャ大会」「府中市ボッチャ大会」での参加者のレベルもかなり上がってきています。スポーツ推進委員としてしっかりとルールの確認をして一人一人が自信をもって審判をしていけるように勉強会や研修会を来年度も開いていきたいと思います。ボッチャを多くの方に体験し、参加していただきたいと思います。

府中市内のボッチャ出前教室を小学校・中学校で年に何回か行えればと思います。そして、ボッチャにもっと興味をもっていただけるようにしたいと思います。今年は、府中第一中学・明星小学校に出前ボッチャに行きました。子ども達が事前に勉強をしていてくれた中での実技。実際にボールを触ってゲームをしたところボールの硬さや重さの違いに驚いていました。最近は、体験している人が何人かいて、レベル的にもかなり上がってきているように感じました。

（一社）東京都スポーツ推進委員協議会自主事業ニュースポーツ研修　6 月　研修内容「ピックルボール」　日野市市民の森ふれあいホール。

発祥国はアメリカ。板状のパドル（ラケット。卓球のラケットより少し重く大きい）を使用し、穴あきボール（穴が空いているプラスチックのボール）を使用。コートは、バドミントンコートと同じ。室内と室外では、ボールが違う。穴が空いているボールが風の抵抗を受けて速度が弱まるので、誰でも楽しめるスポーツ。ダブルス、シングル両方できます。体験してみてボールの速度が変化するのがおもしろかったです。ラリーテニスとは違う魅力がありました。

同、課題別研修 11 月　研修内容「スポーツ推進委員活動におけるスポーツ事故防止とリスクマネージメントについて」　墨田区曳舟文化センターレクリエーションホール。

今回参加して、スポーツ推進委員の立ち位置等を再度学ばせていただきました。

私は、スポーツ推進委員になり９年。バスケットボールの指導者として二十数年経ちました。日々変化している為、バスケットボールの講習会には、毎年参加してはいますが、自分で求めてもっと勉強をしていかなくてはいけないと感じています。スポーツは参加するのも観戦するのも楽しむことが大事だと思います。2025 年デフリンピックが開催されます。私も来年は、何かに挑戦していきたいと思います。

スポーツの祭典に関われて

吉 岡 大 翼

令和６年度は、多くの挑戦や新しい経験を通じて、スポーツの素晴らしさを改めて実感できた１年でした。今年は、パリオリンピック・パラリンピックという世界最大のスポーツイベントが開催され、アーティスティックスイミング（旧シンクロナイズドスイミング）チームに関わる機会を得たことが特に印象深い出来事でした。オリンピック日本代表チームのサポートに携わり、トップアスリートたちの技術や練習風景を間近で見ることができました。その姿勢や努力からは多くの刺激を受け、自分自身も一層成長したいという思いを抱かされました。惜しくも日本チームはメダルには届きませんでしたが、その戦いぶりは感動的で、次回への期待を膨らませてくれました。

夏には「かけっこ教室」を開催し、子どもたちとともに走る喜びを共有しました。子どもたちの一生懸命取り組む姿はとても頼もしく、スポーツを通じて成長をサポートできることのやりがいを改めて感じました。また、夏の市民大会では、地域の多くの方々とスポーツを通じて交流し、地域のつながりを深めることができました。

水泳大会では、久しぶりに競技者としてレースに参加しました。普段は役員として運営をサポートする立場ですが、今回は選手としての緊張感や競技への情熱を再確認する貴重な機会となりました。この経験を通じて、競技者や指導者としての視点をより深めることができました。

冬には縁のある府中市のタグラグビーチームに関わる機会をいただき、タグラグビー大会にて、予選大会を勝ち抜き決勝大会まで進みましたが、惜しくも全国出場を逃す結果となりました。この悔しさは、選手たちと私自身にとって大きな成長の糧となり、次の大会に向けた新たな目標を生む原動力になりました。

新春には地域恒例の「どんど焼きの集い」にも参加しました。地域住民の皆さんと無病息災を願うこの行事は、地域のつながりを強く感じられる時間でした。最大級のどんど焼き小屋の作成をしながらの交流はとても温かいもので、地域活動の意義を改めて実感しました。

令和７年度もスポーツ推進の活動を通じて地域や競技の現場でさらに多くの人々とつながり、一歩ずつ成長を続けたいと思います。

インクルーシブ教育について

渡 邉 朋 子

４月は、ボッチャ研修と市制70周年式典から始まったスポーツ推進委員（以下、スポ推）の活動。定例会を除けば、おおむね月２回程度の参加ができました。ラダーゲッターやｅスポーツの研修会にも参加させていただき、「日頃スポーツをされない方にも、遊びの延長線としてスポーツに興味を持ってもらう」という新しい手法を学ぶことができました。

東京オリンピックの時、私は、卓球のフィールドキャストでした。その時「インクルーシブ教育」という言葉を知りました。

インクルーシブ教育とは、「多様性を尊重し、全ての人が社会で生き生きと生活できる基盤を作る。障害のある子どもを社会から排除するのではなく、周囲の子どもたちも含めて共に学びあう機会を提供する、より公平で包括的な共生社会の実現である。」です。

始めは漠然としていたその言葉が、パラリンピックのボッチャをＴＶで観たあたりから、少しずつ私の中でわかり始めました。

スポ推になってボッチャを実施するにあたり、インクルーシブについて、すでに委員会の中で浸透しているように、実践・会話されていました。

府中市に、多くの外国人が生活し、多くの障害者も生活しています。ボールふれあいフェスタ、ＷａｉＷａｉフェスティバル、ちょこっとスポーツ体験会は、どれも地域の活性化にも繋がり、どなたでも参加できる良い機会です。

そこに、英語・中国語・韓国語の案内や、移動の円滑化など、ユニバーサルデザインを含めていくのはどうでしょうか。

令和７年度に開催されるデフリンピックでは、府中市はレスリングの会場になります。

私は自らもパラ卓球審判として、様々な方と接する機会を増やし、スポ推活動の中で、インクルーシブを考えながら活動して行きたいと思います。

事業実施報告書・研修等参加報告書
及び事業等活動報告書

事　業　実　施　報　告　書

報告者（　　岸　優子　　）

提出日　　令和6年4月28日

事　業　名	府中市内で開催されるボッチャ大会におけるルール検討＆交流会
目的・目標	市町村ボッチャ大会でのルール改訂に基づき、今後市内での大会にて使用するルールの検討、審判の立ち振る舞いの研修と、新年度開始における交流会
実施日時	令和６年４月１９日（金）　　１９時～２１時
会　　場	府中駅北第二庁舎３階会議室
担当スポーツ推進委員	石田、元山、岸
指　導　者	石田
参加状況	石田、大竹、下島、鈴木、瀬戸口、成田、濱田、元山、岸、井上、渡邊、井上（恵）、佐伯、山本係長、三枝、寺島
事業の概要（簡潔に記入）	
・事業の雰囲気	計測（タイマー体験）は何回か練習が必要と感じたが、楽しそうに皆さんやっていた。色々な反則行為が出た時の審判の動作も練習でき、和気あいあいとしていた
・評価できる点	資料を作成し、それに基づいた説明、不明点の確認など丁寧に行われていた
・次回への改善点	担当同士の打合せがなく、当日を迎えた事が反省点の一つ。ルール改訂の最初の研修だったので、決めごとはしっかりこの時点で決めるべきだと感じた。本ルールがあってのローカルルールなので、ある程度の知識を覚えなくても頭の片隅に残すことも必要である。
・その他	次回のボッチャ教室までにもう少しルールの内容を徹底する余地あり。

事業の評価
（該当欄に○印を記入　該当のない場合は ― を記入）

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
企画について	目的・目標は適切だったか			○		
	曜日・時間・期間は適切だったか	○				
	事前の打ち合わせは十分であったか				○	
	地域社会との連携は良かったか					
	コメント　事前の担当同士の打ち合わせがなかった					
参加者について	対象者・人数は適切だったか	○				
	事業の目的・目標が理解できたか			○		
	技術は身についたか				○	
	準備・整理運動を理解し実施したか					
	コメント　もっとしっかり実技指導があったほうがよい（特に新人さん）					
指導者について	説明はわかりやすく適切であったか			○		
	指導方法、内容は適切であったか			○		
	指導者の数、位置は適切であったか				○	
	参加者に対する配慮は適切であったか				○	
	コメント　より知識を得てもらうような活動があると良い					
安全について	企画段階を含め安全について考慮したか		○			
	既往症・健康状態をチェックしたか			○		
	参加者の体力にあった活動をさせたか			○		
	気象状況などを考慮したか			○		
	コメント					
施設・用具について	実施前に施設をチェックしたか	○				
	施設・用具のチェックをしたか	○				
	施設の管理責任者を把握していたか	○				
	施設・用具の破損をチェックしたか	○				
	コメント					

事　業　実　施　報　告　書

報告者（　　小谷田 惠理　　）

提出日　　令和6年6月4日

事　業　名	ボッチャ教室
目的・目標	ボッチャを通して、障害者スポーツへの理解を深め、障害のあるなしに関わらず、一緒にスポーツを楽しんでもらうことを目的とする。また後に、開催予定の市民スポーツ・レクリエーションフェスティバルボッチャ大会への参加を促す。
実施日時	令和６年５月２６日（日）10時00分～11時30分
会　　場	押立体育館
担当スポーツ推進委員	鴻巣・小谷田・古口
指　導　者	石田委員
参加状況	一般：５１名、スポーツ推進委員：１１名
事業の概要（簡潔に記入）	
・事業の雰囲気	参加された皆さんが、投球練習はそれぞれ真剣に、ゲーム練習ではチームの仲間と話し合いながら、終始明るい雰囲気の中で、ボッチャを体験していました。
・評価できる点	初心者から経験者、年齢も幅広く、家族での参加も目立ちました。投球練習（的当て）から始め、ゲーム形式の練習まで行い、目的、目標である「楽しんでもらう」ことが出来たと思います。
・次回への改善点	コートづくりや進行方法など、事前の打ち合わせが不十分でした。
・その他	事務局が作製した、ちらしやメール配信が今回の参加者増につながりました。

事業の評価
（該当欄に○印を記入　該当のない場合は ― を記入）

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
企画について	目的・目標は適切だったか		○			
	曜日・時間・期間は適切だったか		○			
	事前の打ち合わせは十分であったか				○	
	地域社会との連携は良かったか					
	コメント					
参加者について	対象者・人数は適切だったか	○				
	事業の目的・目標が理解できたか	○				
	技術は身についたか		○			
	準備・整理運動を理解し実施したか			○		
	コメント					
指導者について	説明はわかりやすく適切であったか	○				
	指導方法、内容は適切であったか	○				
	指導者の数、位置は適切であったか	○				
	参加者に対する配慮は適切であったか		○			
	コメント					
安全について	企画段階を含め安全について考慮したか		○			
	既往症・健康状態をチェックしたか				○	
	参加者の体力にあった活動をさせたか	○				
	気象状況などを考慮したか	○				
	コメント					
施設・用具について	実施前に施設をチェックしたか	○				
	施設・用具のチェックをしたか	○				
	施設の管理責任者を把握していたか	○				
	施設・用具の破損をチェックしたか	○				
	コメント					

事　業　実　施　報　告　書

報告者（　木村　健二　）
提出日　令和6年6月28日

事業名	ラリーテニス研修会
目的・目標	府中市発祥のニュースポーツである「ラリーテニス」をスポーツ推進委員で学び、体験しながらルールを覚えて理解することで今後の事業活動に役立てる。
実施日時	令和６年６月２２日（土）　９時３０分～１２時００分
会場	白糸台体育館
担当スポーツ推進委員	中島順子・木村健二
指導者	ラリーテニス連盟：薬王会長・植竹副会長・松橋事務長
参加状況	スポーツ推進員12名（瀬戸口、井上(恵)、岸、鴻巣。小谷田、下島、鈴木、、中島、濱田、元山、吉岡、木村　順不同敬称略）
事業の概要	（簡潔に記入）
・事業の雰囲気	座学ではルール決めにおいての苦労話や歴史を知ることで興味を深められたので実技が楽しい雰囲気で取り組めた。
・評価できる点	座学と実技に分けての開催は事前学習ができるので競技のイメージが湧きやすく、実技がスムーズに取り組めた。
・次回への改善点	安全面の充実と相手が返球しやすいボールを打つ意識を持つこと。11月の大会に向けての準備。マニュアルの準備が必要。
・その他	

事業の評価
（該当欄に○印を記入　該当のない場合は ― を記入）

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
企画について	目的・目標は適切だったか		○			
	曜日・時間・期間は適切だったか		○			
	事前の打ち合わせは十分であったか			○		
	地域社会との連携は良かったか					
	コメント　府中発祥の［ラリーテニス」は参加者が関心持つ企画であった。					
参加者について	対象者・人数は適切だったか	○				
	事業の目的・目標が理解できたか		○			
	技術は身についたか			○		
	準備・整理運動を理解し実施したか		○			
	コメント　8/10のラリーテニス教室に向けスポーツ推進委員のみでの開催。					
指導者について	説明はわかりやすく適切であったか	○				
	指導方法、内容は適切であったか		○			
	指導者の数、位置は適切であったか		○			
	参加者に対する配慮は適切であったか		○			
	コメント　ラリーテニス連盟の幹部直々の指導を受けた。					
安全について	企画段階を含め安全について考慮したか		○			
	既往症・健康状態をチェックしたか			○		
	参加者の体力にあった活動をさせたか		○			
	気象状況などを考慮したか			○		
	コメント　ラケットが軽く、ダブルス競技で体力に合っていた。					
施設・用具について	実施前に施設をチェックしたか			○		
	施設・用具のチェックをしたか			○		
	施設の管理責任者を把握していたか		○			
	施設・用具の破損をチェックしたか		○			
	コメント　コート設営等スムーズに対応できた。					

事　業　実　施　報　告　書

報告者（　石田　宜久　）
提出日　令和6年7月23日

事業名	第３３回市民スポーツ・レクリエーションフェスティバル　ボッチャ
目的・目標	市民一人ひとりのスポーツレクリエーション活動の振興に資すること
実施日時	令和６年７月１３日（土）　１３時２０分～１６時３０分
会場	郷土の森総合体育館　第一体育室
担当スポーツ推進委員	石田・小谷田・大竹（会計）
指導者	大竹・鴻巣・小谷田・菊池・木村・鈴木・岸・下島・瀬戸口・井上(恵)・中島・成田・元山・濱田・渡邉・コミスポ１名・事務局３名
参加状況	１８チーム　参加者７０名（観覧者別）
事業の概要	（簡潔に記入）
・事業の雰囲気	他チーム同士のやりとりもあって、レクリエーションとして楽しんでいる様子が見られた。
・評価できる点	・投球時間が設けられたが、設定した試合時間内に全体の流れが揃い、参加者と審判共に一呼吸置ける時間が作れたのはよかった。 ・推進委員の参加者への積極的な声がけがあり、参加者同士の交流を促すことができた。
・次回への改善点	・コートを体育館後方寄りにしたが、入り口に掛かり邪魔になった。以前の通り前方へ戻す。 ・騒いでしまう子供たちがいたので、注意が必要。 ・コートの外周は実寸ではなく、バドミントンコートを使用する。
・その他	周知方法の検討が必要（可能な範囲で）

事業の評価
（該当欄に○印を記入　該当のない場合は ― を記入）

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
企画について	目的・目標は適切だったか	○				
	曜日・時間・期間は適切だったか		○			
	事前の打ち合わせは十分であったか	○				
	地域社会との連携は良かったか		○			
	コメント　スポレク自体の認知度が低すぎる					
参加者について	対象者・人数は適切だったか	○				
	事業の目的・目標が理解できたか	○				
	技術は身についたか	○				
	準備・整理運動を理解し実施したか	○				
	コメント					
指導者について	説明はわかりやすく適切であったか	○				
	指導方法、内容は適切であったか	○				
	指導者の数、位置は適切であったか			○		
	参加者に対する配慮は適切であったか		○			
	コメント					
安全について	企画段階を含め安全について考慮したか		○			
	既往症・健康状態をチェックしたか	○				
	参加者の体力にあった活動をさせたか	○				
	気象状況などを考慮したか				○	
	コメント　サーキュレーターを用意してもよかった					
施設・用具について	実施前に施設をチェックしたか	○				
	施設・用具のチェックをしたか	○				
	施設の管理責任者を把握していたか	○				
	施設・用具の破損をチェックしたか	○				
	コメント					

事　業　実　施　報　告　書

報告者（　　濱田　輝之　　）
提出日　　令和6年8月13日

事　業　名	ラリーテニス教室
目的・目標	府中発祥のラリーテニスの普及・拡大
実施日時	令和　　6年　8月　10日（土）10時00分 ～ 12時00分
会　　場	白糸台体育館
担当スポーツ推進委員	中島、坂口、鴻巣、菊池、吉岡、井上恵、木村、深津、井上由、小谷田、瀬戸口、濱田
指　導　者	濱田スポーツ推進委員
参加状況	府中市在学、在住の小学生17名
事業の概要（簡潔に記入）	
・事業の雰囲気	参加者はラリーテニス未経験者と経験者がほぼ半数であったが、それぞれの技術に応じて楽しんで体験できていたと思われる。
・評価できる点	学年単位でのコート割を行い、それぞれのコートにスポーツ推進委員を1名から2名での担当を行ったが、各委員が担当の学年の技術レベルに応じたアドバイスや練習相手を適切に実施できたこと。
・次回への改善点	・1・２年生は技術的に今回の練習プログラムは厳しいため、完全に別プログラムにするか学年を限定した方が良いかもしれない。 ・高学年にはより技術的な指導や試合形式の時間をもう少し多く確保した方が良いと思われた。
・その他	今回のラリーテニス教室は、スポーツ推進委員のみで実施した初めてのイベントであった

事業の評価
（該当欄に○印を記入　該当のない場合は ― を記入）

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
企画について	目的・目標は適切だったか		○			
	曜日・時間・期間は適切だったか		○			
	事前の打ち合わせは十分であったか			○		
	地域社会との連携は良かったか			○		
	コメント　ラリーテニス協会からの事前の講習会受講は効果的であった					
参加者について	対象者・人数は適切だったか				○	
	事業の目的・目標が理解できたか		○			
	技術は身についたか		○			
	準備・整理運動を理解し実施したか	○				
	コメント　参加対象者および人数は検討の余地があると思われる					
指導者について	説明はわかりやすく適切であったか		○			
	指導方法、内容は適切であったか		○			
	指導者の数、位置は適切であったか		○			
	参加者に対する配慮は適切であったか		○			
	コメント　テニス教科書のPlay＆Stayに準拠したプログラムで実施した					
安全について	企画段階を含め安全について考慮したか		○			
	既往症・健康状態をチェックしたか			○		
	参加者の体力にあった活動をさせたか		○			
	気象状況などを考慮したか		○			
	コメント　熱中症予防対策を十分に考慮して実施した					
施設・用具について	実施前に施設をチェックしたか	○				
	施設・用具のチェックをしたか	○				
	施設の管理責任者を把握していたか		○			
	施設・用具の破損をチェックしたか		○			
	コメント　施設、用具に関しては事務局の協力が大きかった					

事　業　実　施　報　告　書

報告者（　　吉岡　大翼　　）
提出日　　令和6年8月21日

事　業　名	かけっこ教室「走るって楽しい♪」
目的・目標	スポーツの基本である走る技術と練習方法を学び、走ることの楽しさを体感してもらい、今後のスポーツ活動に役立てることを目的に実施する
実施日時	令和　６年８月２０日（火） ①１０時００分～１２時００分　②１３時００分～１５時００分
会　　場	白糸台体育館
担当スポーツ推進委員	石田、井上(恵)、鴻巣、小谷田、坂口、鈴木、成田、濱田、元山、吉岡
指　導　者	Grow Sports 講師２名（船場･小坪）
参加状況	募集:①小学３～４年生　②小学５～６年生　各３０名 参加:①２３名(＋２名)　②１８名
事業の概要（簡潔に記入）	
・事業の雰囲気	子供たちは楽しく身体を動かし、楽しみながら走り方を習得していた 教室の最初と最後では別人のように子供たちの表情、姿勢、意欲が向上していた
・評価できる点	学年に合わせた練習内容であった。様々な動きを真似たり相談しながら工夫したりと、より子供たちが考えながらのメニューもあり終始子供たちは意欲的で笑顔であった
・次回への改善点	・欠席があったとき用にキャンセル待ち制度や、定員よりも少し多めに子供の人数確保をしてもよいのではないかと感じた ・車での来場が多く駐車場が足りない、車単独での事故、車と子供との接触未遂などあったので、推進委員含め保護者＆参加者への注意喚起が必要
・その他	実施後アンケートなどがあると、もっとフィードバックできると感じた

事業の評価
（該当欄に○印を記入　該当のない場合は ― を記入）

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
企画について	目的・目標は適切だったか	○				
	曜日・時間・期間は適切だったか	○				
	事前の打ち合わせは十分であったか	○				
	地域社会との連携は良かったか	○				
	コメント　激戦の抽選になる企画になってきた、低学年も講師と相談して実施検討					
参加者について	対象者・人数は適切だったか	○				
	事業の目的・目標が理解できたか	○				
	技術は身についたか	○				
	準備・整理運動を理解し実施したか	○				
	コメント　参加者同士で協力しながら実施できた					
指導者について	説明はわかりやすく適切であったか	○				
	指導方法、内容は適切であったか	○				
	指導者の数、位置は適切であったか	○				
	参加者に対する配慮は適切であったか	○				
	コメント　走る技術だけでなく、楽しみながら体を動かし実施できる内容だった					
安全について	企画段階を含め安全について考慮したか	○				
	既往症・健康状態をチェックしたか	○				
	参加者の体力にあった活動をさせたか	○				
	気象状況などを考慮したか	○				
	コメント　教室外での車や子供の導線について気を配る必要が出てきた					
施設・用具について	実施前に施設をチェックしたか	○				
	施設・用具のチェックをしたか	○				
	施設の管理責任者を把握していたか	○				
	施設・用具の破損をチェックしたか	○				
	コメント　備品はGrow　Sports保有の物を使用					

事　業　実　施　報　告　書

報告者（　瀬戸口　幸則　）
提出日　令和６年１０月２２日

事業名	出前教室（手話サークル「てとて」）
目的・目標	ボッチャを楽しむ会にも参加してくれている手話サークル「てとて」から、サークル活動の中でボッチャと気軽にできるスポーツの指導依頼があった。 ボッチャ、３０秒チャレンジ（府中風船・ラリーテニササイズ）の普及を図ることを目的として、出前指導を実施する。
実施日時	令和６年１０月１９日（土）１４：００～１５：４０
会場	ふれあい会館第３・４会議室
担当スポーツ推進委員	パラスポーツＰＴ　瀬戸口　幸則
指導者	石田宜久、井上恵一、菊池すみ子、濱田輝之、元山薫、吉岡大翼、渡邉朋子各委員 事務局：山本宏太係長、寺島俊輔、三枝未来各事務職員
参加状況	２０名
事業の概要（簡潔に記入）	
・事業の雰囲気	とても和やかな雰囲気だった。
・評価できる点	３０秒チャレンジは、初めての方ばかりだったが、直ぐに理解され楽しそうにチャレンジされていた。
・次回への改善点	ボッチャシートの上に乗るとシートが床の上で滑るので、参加者にはシートに乗らないよう注意を促した。床とシートの固定方法に一考が必要と思われる。
・その他	情報の伝達にホワイトボードへの板書きを利用されていて、参考になった。

事業の評価
（該当欄に○印を記入　該当のない場合は ― を記入）

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
企画について	目的・目標は適切だったか		○			
	曜日・時間・期間は適切だったか		○			
	事前の打ち合わせは十分であったか			○		
	地域社会との連携は良かったか			○		
	コメント　普段の活動時間内ということで、１５時半過ぎに終了とした。					
参加者について	対象者・人数は適切だったか		○			
	事業の目的・目標が理解できたか		○			
	技術は身についたか			○		
	準備・整理運動を理解し実施したか			○		
	コメント　楽しそうに参加してくれていた。					
指導者について	説明はわかりやすく適切であったか		○			
	指導方法、内容は適切であったか		○			
	指導者の数、位置は適切であったか			○		
	参加者に対する配慮は適切であったか		○			
	コメント　ろう者への説明の仕方の習得が必要と感じた。					
安全について	企画段階を含め安全について考慮したか		○			
	既往症・健康状態をチェックしたか			○		
	参加者の体力にあった活動をさせたか		○			
	気象状況などを考慮したか			○		
	コメント　無理のない参加を促した。					
施設・用具について	実施前に施設をチェックしたか			○		
	施設・用具のチェックをしたか		○			
	施設の管理責任者を把握していたか			○		
	施設・用具の破損をチェックしたか		○			
	コメント　会場が少し狭かった。ボッチャのシートが滑りやすかった。					

事　業　実　施　報　告　書

報告者（　井上　恵一　）
提出日　令和6年10月21日

事業名	ボッチャ教室
目的・目標	ボッチャの普及 12/7　第６回府中市ボッチャ大会の案内と参加募集
実施日時	令和　6年　10月　20日（日）　10時00分　～　11時30分
会場	本宿体育館
担当スポーツ推進委員	井上（由）・菊池・岸・木村・古口・小谷田・元山・井上（恵） 事務局　山本・寺島・三枝　敬称略
指導者	スポーツ推進委員
参加状況	３０名
事業の概要（簡潔に記入）	
・事業の雰囲気	大会サイズのコートで実施（6.5m×6m）３面　試合用 シートコート１面　前半練習用、後半試合用、的あて デモ、練習、試合を通じてボッチャを理解し楽しんでいただいた。
・評価できる点	研修成果でコート3面を30分で作成できました。付箋の活用が効果的でした。 ランプの使用法を説明することで、障害の有無に関わらず同一ルールのもとで競技を楽しめることもアピールできました。
・次回への改善点	道具の確認・収納に時間がかかったので、コートと道具を関連付けることで片づけまでがスムーズになりそうです。 遅れてきた方への対応、靴下で参加の子どもへの対応 一人参加者への対応（状況によりチーム編成を3回変わって頂いた）
・その他	参加人数不明の中、当日の状況により臨機応変に対応できました。

事業の評価
（該当欄に○印を記入　該当のない場合は ― を記入）

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
企画について	目的・目標は適切だったか	○				
	曜日・時間・期間は適切だったか	○				
	事前の打ち合わせは十分であったか		○			
	地域社会との連携は良かったか		○			
	コメント　ボッチャの普及、大会出場に向けて良い企画だと感じた。					
参加者について	対象者・人数は適切だったか	○				
	事業の目的・目標が理解できたか	○				
	技術は身についたか	○				
	準備・整理運動を理解し実施したか	○				
	コメント　初めての方や経験者、皆さん楽しんでいただいたと考えます。					
指導者について	説明はわかりやすく適切であったか	○				
	指導方法、内容は適切であったか	○				
	指導者の数、位置は適切であったか		○			
	参加者に対する配慮は適切であったか	○				
	コメント　丁寧でわかりやすい指導でした。人数はあと2、3人いると楽です。					
安全について	企画段階を含め安全について考慮したか	○				
	既往症・健康状態をチェックしたか	○				
	参加者の体力にあった活動をさせたか	○				
	気象状況などを考慮したか	○				
	コメント　前日の30℃越えから20℃を切る気温でしたが体育館なので問題無。					
施設・用具について	実施前に施設をチェックしたか	○				
	施設・用具のチェックをしたか	○				
	施設の管理責任者を把握していたか	○				
	施設・用具の破損をチェックしたか	○				
	コメント　次回の改善点でよりスムーズな片づけができることを期待します。					

事　業　実　施　報　告　書

報告者（　鴻巣　裕司　）
提出日　令和6年10月30日

事業名	ノルディックウォーキング体験講習会
目的・目標	年齢や性別を問わず、体力に自信のない方や運動の苦手な方でも自分のペースで楽しめる「ノルディックウォーキング」を通じて参加者の健康増進や体力維持、ストレス解消などの効果を期待する
実施日時	令和6年10月29日（火）10時00分～12時00分
会場	市民陸上競技場
担当スポーツ推進委員	石田委員、井上（恵）委員、菊池委員、坂口委員、渡邉委員、鴻巣委員
指導者	日本ノルディックウォーキング協会 上級インストラクター　齊藤由美子氏
参加状況	府中市民　30代～80代の男女26名（当日キャンセル5名） 申込39名
事業の概要（簡潔に記入）	
・事業の雰囲気	講師の講習の進め方が、インストラクターマニュアルに沿って初心者にわかりやすく説明ができており、また準備体操など今までとは違う内容を取り組んでいただき拍手で始まり拍手で終わりました。
・評価できる点	同じ講師、同じスタッフが行うことで準備体操、用具の説明、カリキュラムなど段取り良く笑顔で講習ができている。 本講習の進め方の形ができてきたので次の世代の方でも十分開催できるようになってきた。
・次回への改善点	用具（ポール）を勘違いして違う用具で参加する方が毎回いるので、毎回でる質問（ex. 用具に関する質問、今後のどこでノルディックを行えばいいのか…etc）と合わせて、事前にアナウンスできるようにすれば、より効率的な運営ができると思われる。
・その他	

事業の評価
（該当欄に○印を記入　該当のない場合は ― を記入）

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
企画について	目的・目標は適切だったか	○				
	曜日・時間・期間は適切だったか			○		
	事前の打ち合わせは十分であったか			○		
	地域社会との連携は良かったか			○		
	コメント　企画の型ができており、最小工数で対応ができている					
参加者について	対象者・人数は適切だったか	○				
	事業の目的・目標が理解できたか	○				
	技術は身についたか	○				
	準備・整理運動を理解し実施したか	○				
	コメント　人数は1名の講師で運営するには、この人数が適切である。					
指導者について	説明はわかりやすく適切であったか	○				
	指導方法、内容は適切であったか	○				
	指導者の数、位置は適切であったか	○				
	参加者に対する配慮は適切であったか	○				
	コメント　受講生に合わせて指導方法をアレンジし指導できている					
安全について	企画段階を含め安全について考慮したか	○				
	既往症・健康状態をチェックしたか	○				
	参加者の体力にあった活動をさせたか	○				
	気象状況などを考慮したか	○				
	コメント					
施設・用具について	実施前に施設をチェックしたか	○				
	施設・用具のチェックをしたか				○	
	施設の管理責任者を把握していたか	○				
	施設・用具の破損をチェックしたか	○				
	コメント　参加者の持込用具のチェック漏れがあった。					

事　業　実　施　報　告　書

報告者（　木村　健二　）
提出日　令和6年11月27日

事業名	コミスポ研修会（第６回府中市ボッチャ大会協力者説明会）
目的・目標	12月7日開催予定の第６回府中市ボッチャ大会に向けて府中市の団体から副審のご協力をいただく。本番で円滑に副審を担っていただくため、実践形式にて説明を行い、役割を習得いただくこと。
実施日時	令和６年１１月１７日（日）１０時００分～１１時３０分
会場	府中駅北第２庁舎３階会議室
担当スポーツ推進委員	岸優子・木村健二
指導者	岸優子
参加状況	・コミスポボランティア3名・チームfuchuボランティア1名・TOKYO障スポ＆サポート1名 ・スポーツ推進員5名（岸　木村　佐伯　下島　中島　順不同敬称略）
事業の概要（簡潔に記入）	
・事業の雰囲気	和気あいあいというよりは少し緊張感があった。大会当日副審の役割を全うしたいという雰囲気が伝わってきた。
・評価できる点	参加者全員が副審の役割に留まらず、ルール全般を理解しようとする姿勢を感じた。
・次回への改善点	会議室は狭くコートサイズを考慮すると安全上も実践的にも多少の支障は否めない。少し広めのホール等を活用することも検討いただきたい。
・その他	ルール改正前の開催であったので、参加者からの質問に対する回答は改正後に確認後、岸委員より共有。

事業の評価
（該当欄に○印を記入　該当のない場合は ― を記入）

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
企画について	目的・目標は適切だったか	○				
	曜日・時間・期間は適切だったか			○		
	事前の打ち合わせは十分であったか		○			
	地域社会との連携は良かったか					
	コメント　府中市ボッチャ大会に向け、ルール共有と副審の体験は有意義。					
参加者について	対象者・人数は適切だったか		○			
	事業の目的・目標が理解できたか	○				
	技術は身についたか		○			
	準備・整理運動を理解し実施したか					
	コメント　積極的に副審体験を行い、ルール習得にも熱心であった。					
指導者について	説明はわかりやすく適切であったか	○				
	指導方法、内容は適切であったか	○				
	指導者の数、位置は適切であったか	○				
	参加者に対する配慮は適切であったか	○				
	コメント　岸委員の実演を駆使した反則事例が分かり易かった。					
安全について	企画段階を含め安全について考慮したか		○			
	既往症・健康状態をチェックしたか		○			
	参加者の体力にあった活動をさせたか		○			
	気象状況などを考慮したか		○			
	コメント　備品（机・椅子）の位置を考慮し、投げる方向を選定した。					
施設・用具について	実施前に施設をチェックしたか		○			
	施設・用具のチェックをしたか		○			
	施設の管理責任者を把握していたか		○			
	施設・用具の破損をチェックしたか		○			
	コメント　用具の確認を実施。コート作りが短時間でできた。					

事　業　実　施　報　告　書

報告者（　佐伯紀亜　）
提出日　令和6年12月2日

事業名	ボッチャ審判研修
目的・目標	ボッチャ大会のルールの理解、及び審判（主審）の役割の確認
実施日時	令和　６　年　１１月２４日（日）１０時００分～　１２時００分
会場	生涯学習センター　体育室
担当スポーツ推進委員	鈴木委員 佐伯委員
指導者	令和６年度東京都市町村ボッチャ大会審判長　大畑 勝俊 様
参加状況	推進委員：瀬戸口・石田、井上（恵）・菊池・岸・木村・鴻巣・鈴木・中島・佐伯　事務局：目黒、山本、寺島、三枝（敬称略）
事業の概要	（簡潔に記入）
・事業の雰囲気	ルールの説明や道具の使い方、試合中の審判の動きなどを実際に講師の方のやり方を見て、その場でわからない点は質疑応答を行い活発なやり取りができていた。
・評価できる点	実際の試合を想定してコートを準備し、ゲームの一連の流れの中での審判の動きを確認できた。推進委員の質問に対しても講師の方がその場で実例を交えながら説明していただき、不明点が解消された。
・次回への改善点	非常に有意義な会だったので内容を録画して欠席した方も視聴ができるような形にすると情報の共有もできるのでよいと思う。
・その他	

事業の評価
（該当欄に○印を記入　該当のない場合は ― を記入）

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
企画について	目的・目標は適切だったか	○				
	曜日・時間・期間は適切だったか	○				
	事前の打ち合わせは十分であったか		○			
	地域社会との連携は良かったか			○		
	コメント　大会前の時期に確認できたので時期としてはベストだった					
参加者について	対象者・人数は適切だったか	○				
	事業の目的・目標が理解できたか	○				
	技術は身についたか	○				
	準備・整理運動を理解し実施したか	○				
	コメント　実際試合の想定をして審判の流れを確認して理解が深まった					
指導者について	説明はわかりやすく適切であったか	○				
	指導方法、内容は適切であったか	○				
	指導者の数、位置は適切であったか	○				
	参加者に対する配慮は適切であったか	○				
	コメント　実技や実例を踏まえて解説をしていただき理解が深まった					
安全について	企画段階を含め安全について考慮したか	○				
	既往症・健康状態をチェックしたか	○				
	参加者の体力にあった活動をさせたか	○				
	気象状況などを考慮したか	○				
	コメント					
施設・用具について	実施前に施設をチェックしたか	○				
	施設・用具のチェックをしたか	○				
	施設の管理責任者を把握していたか	○				
	施設・用具の破損をチェックしたか	○				
	コメント　大会を想定してコート、備品を全て揃えて研修ができた					

事　業　実　施　報　告　書

報告者（　成田　フサイ　）
提出日　令和　７年　３月　４日

事業名	ボッチャを楽しむ会
目的・目標	年齢、障害の有無を問わず誰もができるスポーツの普及・促進を目指す。 また、障害者スポーツに関わる人材を育成するため、市内で活動する福祉団体に参加を呼びかけ、周知を図る。
実施日時	令和７年３月１日（土）１０時～１１時３０分
会場	第二庁舎３階会議室
担当スポーツ推進委員	パラスポーツＰＴ　瀬戸口、大竹、成田
指導者	石田、菊池、瀬戸口、大竹、成田各委員 事務局：山本係長、三枝職員
参加状況	２０名（当事者５人） （サークル：てとて、かんたん、府中市聴覚障害者協会）
事業の概要	（簡潔に記入）
・事業の雰囲気	・サークルを超え、和気あいあいと、サークルを超えて盛り上がったように感じた
・評価できる点	・ミーティングの際に昨年は車いすで参加した男性がトイレで転倒したことを再確認し、もしもの対応など共有した（当日はそのようなことがなかった） ・当事者が５名いたが、それぞれ手話のできる方がサポートしてくださった
・次回への改善点	・特に問題なく開催できたが、参加した方が障害者スポーツにかかわる人材とし、次のステップにつながる何かができないか？
・その他	・「府中市聴覚障害者協会」の方に当日参加してもらえたことは、すこしずつではあるが、広がっているのではないか

事業の評価
（該当欄に○印を記入　該当のない場合は ― を記入）

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
企画について	目的・目標は適切だったか	○				
	曜日・時間・期間は適切だったか	○				
	事前の打ち合わせは十分であったか	○				
	地域社会との連携は良かったか	○				
	コメント　当日、他団体からも参加があった					
参加者について	対象者・人数は適切だったか	○				
	事業の目的・目標が理解できたか	○				
	技術は身についたか	○				
	準備・整理運動を理解し実施したか	○				
	コメント　特にトラブルなく、参加者同士で盛り上がっていた					
指導者について	説明はわかりやすく適切であったか	○				
	指導方法、内容は適切であったか	○				
	指導者の数、位置は適切であったか	○				
	参加者に対する配慮は適切であったか		○			
	コメント　実演含め、わかりやすく説明できたように思う					
安全について	企画段階を含め安全について考慮したか	○				
	既往症・健康状態をチェックしたか	○				
	参加者の体力にあった活動をさせたか	○				
	気象状況などを考慮したか	○				
	コメント　大きな問題なく行えた					
施設・用具について	実施前に施設をチェックしたか	○				
	施設・用具のチェックをしたか	○				
	施設の管理責任者を把握していたか	○				
	施設・用具の破損をチェックしたか	○				
	コメント　コートを会議室仕様に素早くできた					

事　業　実　施　報　告　書

報告者（　　深津　康人　　）
提出日　　令和7年3月13日

事　業　名	ニュースポーツ体験会（ちょこっとスポーツ体験会）
目的・目標	商業施設・フォーリスにおいて、老若男女を問わず屋内外でできるニュースポーツ体験をしてもらうことでスポーツに興味を持ってもらう。
実施日時	令和７年３月８日（土）10時00分～15時00分
会　　場	フォーリス光と風の広場・ケヤキ広場
担当スポーツ推進委員	深津
指　導　者	スポーツ推進委員：小谷田・鴻巣・大竹・成田・石田・元山
参加状況	５３２名
事業の概要（簡潔に記入）	
・事業の雰囲気	曇り空からののスタートで、午後からは雪が舞いだしたので午後のケヤキ広場は中止とした。参加者は家族連れや買い物客など、天候不順・寒い中多く参加し、楽しそうにプレーしてくれた。
・評価できる点	協力者が少なく種目ごとの配置が出来ず、内・外での配置したが、推進委員対応が素晴らしく休憩も順番に取ることができた。
・次回への改善点	聴覚障害者や外国人が参加してくれていた。手話・英会話が少しでも出来るともっとコミュニケーションが取れると感じた。
・その他	

事業の評価
（該当欄に○印を記入　該当のない場合は ― を記入）

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
企画について	目的・目標は適切だったか		○			
	曜日・時間・期間は適切だったか		○			
	事前の打ち合わせは十分であったか		○			
	地域社会との連携は良かったか		○			
	コメント					
参加者について	対象者・人数は適切だったか		○			
	事業の目的・目標が理解できたか		○			
	技術は身についたか		○			
	準備・整理運動を理解し実施したか		○			
	コメント					
指導者について	説明はわかりやすく適切であったか		○			
	指導方法、内容は適切であったか		○			
	指導者の数、位置は適切であったか		○			
	参加者に対する配慮は適切であったか		○			
	コメント					
安全について	企画段階を含め安全について考慮したか		○			
	既往症・健康状態をチェックしたか				○	
	参加者の体力にあった活動をさせたか		○			
	気象状況などを考慮したか		○			
	コメント					
施設・用具について	実施前に施設をチェックしたか			○		
	施設・用具のチェックをしたか			○		
	施設の管理責任者を把握していたか			○		
	施設・用具の破損をチェックしたか			○		
	コメント					

事　業　実　施　報　告　書

報告者（　　吉岡　大翼　　）
提出日　　令和7年3月26日

事　業　名	かけっこ教室(春)「走るって楽しい♪」
目的・目標	スポーツの基本である走る技術と練習方法を学び、走ることの楽しさを体感してもらい、今後のスポーツ活動に役立てることを目的に実施する
実施日時	令和　７年３月２６日（水）①９時４５分～１０時３５分 ②１１時００分～１２時００分　③１３時００分～１４時２０分
会　　場	府中市陸上競技場
担当スポーツ推進委員	井上(恵),坂口,濱田,元山,吉岡,井上(由)/AM,渡邉/AM,石田/PM,鴻巣/PM 事務局/山本,三枝,寺島　敬称略
指　導　者	Grow Sports 講師　船場コーチ
参加状況	募集:①小学１～２年生 ２０/７０名　②小学３～４年生 ２５/６５名　③小学５～６年生 ３０/３６名 参加:①１６名　②２０名(+1名)　③２３名
事業の概要（簡潔に記入）	
・事業の雰囲気	参加者は楽しく身体を動かし、楽しみながら走り方を習得していた 終始子供たちの笑顔あふれる教室でした
・評価できる点	３部制で２学年毎にしたことで、各成長段階に合わせながら様々なメニューを展開しての開催ができた キャンセル待ちを導入できたことで、多くの子どもに参加してもらえた
・次回への改善点	嘔吐した子がいたので衛生材の準備の必要性があった 転倒による擦り傷２件/教室中の転倒が１件、教室後帰宅の際に車を避けて転倒１件、教室後に入口外への数名の人員の必要性
・その他	

事業の評価
（該当欄に○印を記入　該当のない場合は ― を記入）

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
企画について	目的・目標は適切だったか	○				
	曜日・時間・期間は適切だったか	○				
	事前の打ち合わせは十分であったか	○				
	地域社会との連携は良かったか	○				
	コメント	激戦の抽選になる企画になってきた、低学年の方が大激戦				
参加者について	対象者・人数は適切だったか	○				
	事業の目的・目標が理解できたか	○				
	技術は身についたか	○				
	準備・整理運動を理解し実施したか	○				
	コメント	参加者同士で協力しながら実施できた				
指導者について	説明はわかりやすく適切であったか	○				
	指導方法、内容は適切であったか	○				
	指導者の数、位置は適切であったか	○				
	参加者に対する配慮は適切であったか	○				
	コメント	走る技術だけでなく、楽しみながら体を動かし実施できる内容だった				
安全について	企画段階を含め安全について考慮したか	○				
	既往症・健康状態をチェックしたか	○				
	参加者の体力にあった活動をさせたか	○				
	気象状況などを考慮したか	○				
	コメント	急激な気温の変化による体調など考慮していける会場選定				
施設・用具について	実施前に施設をチェックしたか	○				
	施設・用具のチェックをしたか	○				
	施設の管理責任者を把握していたか	○				
	施設・用具の破損をチェックしたか	○				
	コメント	備品はGrow　Sports保有の物を使用				

事　業　実　施　報　告　書

報告者（　　鴻巣　裕司　　）

提出日　　令和7年3月28日

事　業　名	ノルディックウォーキング体験講習会
目的・目標	年齢や性別を問わず、体力に自信のない方や運動の苦手な方でも自分のペースで楽しめる「ノルディックウォーキング」を通じて参加者の健康増進や体力維持、ストレス解消などの効果を期待する
実施日時	令和7年3月26日（木）10時00分～11時30分
会　　場	市民陸上競技場
担当スポーツ推進委員	石田委員、鴻巣委員
指　導　者	日本ノルディックウォーキング協会 上級ｲﾝｽﾄﾗｸﾀｰ　齊藤由美子氏、ｲﾝｽﾄﾗｸﾀｰ　吉松氏
参加状況	府中市民　40代～80代の男女26名
事業の概要	（簡潔に記入）
・事業の雰囲気	講師の講習では、インストラクターマニュアルに基づき、初心者にも分かりやすい説明が行われました。また、これまでと異なる内容の準備体操も取り入れていただき、セッションは拍手で始まり、拍手で締めくくられました。
・評価できる点	同じ講師とスタッフによる運営により、準備体操、用具説明、カリキュラムなどがスムーズに進行し、笑顔あふれる講習となっています。 講習の進め方も安定し、次の世代の方々でも問題なく開催できる体制が整いつつあります。また、前回の反省を活かし、用具チェックの漏れもありませんでした。
・次回への改善点	受講される方の体調の状況を事前に把握しておくことで、スタッフを的確に配置できるようになるので、申し送りをきちんと行うようにする
・その他	

事業の評価
（該当欄に○印を記入　該当のない場合は ― を記入）

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
企画について	目的・目標は適切だったか	○				
	曜日・時間・期間は適切だったか			○		
	事前の打ち合わせは十分であったか			○		
	地域社会との連携は良かったか			○		
	ｺﾒﾝﾄ 企画の型ができており、最小工数で対応ができている					
参加者について	対象者・人数は適切だったか	○				
	事業の目的・目標が理解できたか	○				
	技術は身についたか			○		
	準備・整理運動を理解し実施したか	○				
	ｺﾒﾝﾄ 体調的にフォローが必要な人がいた					
指導者について	説明はわかりやすく適切であったか	○				
	指導方法、内容は適切であったか	○				
	指導者の数、位置は適切であったか	○				
	参加者に対する配慮は適切であったか	○				
	ｺﾒﾝﾄ 受講生に合わせて指導方法をアレンジし指導できている					
安全について	企画段階を含め安全について考慮したか	○				
	既往症・健康状態をチェックしたか	○				
	参加者の体力にあった活動をさせたか	○				
	気象状況などを考慮したか	○				
	ｺﾒﾝﾄ					
施設・用具について	実施前に施設をチェックしたか	○				
	施設・用具のチェックをしたか			○		
	施設の管理責任者を把握していたか	○				
	施設・用具の破損をチェックしたか	○				
	ｺﾒﾝﾄ 参加者の持込用具のチェック漏れはなかった。					

研　修　等　参　加　報　告　書

報告者（　井上　恵一　）
提出日　令和6年5月26日

研修等名	令和6年度 初任者講習会
目的・テーマ	令和 6 年度の新任及び経験 5 年程度までのスポーツ推進委員に向けて、スポーツ推進委員としての役割や意義など、スポーツ推進委員の基礎を学び、今後の活動に向けての基礎研修とする。
主催・主管	一般社団法人 東京都スポーツ推進委員協議会
開催日時	令和　6年 5月　25日（土）13時 15分～　17時　30分
会場	新宿区スポーツセンター
全体参加状況	４８名　（定員８０名）
参加者名	井上　恵一

研修の概要　（日程・内容・講師名　など）

講師　東京都スポーツ推進委員協議会 リーダー委員会メンバー
研修資料 全国スポーツ推進委員連合発行「スポーツ推進委員ハンドブック」
内容　司会　世田谷　ハマヤさん
13:45 開講式　東京都スポーツ推進委員協議会　会長　新島　二三彦　氏
14:00 スポーツ推進委員の制度　杉並　ニシジマさん
14:20 スポーツ推進委員の組織　新宿　アオキさん
14:35 休憩
14:45 生涯スポーツ推進とスポーツ推進委員　武蔵野　オノデラさん
15:40 スポーツ推進委員の資質向上　品川　ナカジマさん
15:50 休憩
16:00 ディスカッション
16:35 発表（質疑応答）
17:00 閉講式　会長　新島　二三彦　氏
17:10 アンケート記入

参加の評価　（該当欄に○印を記入）

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
事前準備について	テーマについて事前に学習したか		○			
	課題や問題点を持って望んだか		○			
	時間に余裕を持って参加したか	○				
受講して	十分に理解できたか	○				
	課題や問題点は解決できたか	○				
	今後の活動に役立つか	○				
	また参加したいと思えたか		○			
企画について	時間配分は適切であったか			○		
	目的・テーマに沿った展開であったか	○				
	資料はわかりやすく用意されていたか	○				
	会場、参加人数は適切であったか	○				
その他	他地区の参加者と交流できたか	○				
	会場のアクセスは適切であったか		○			

受講所感

座学研修はテキストの内容であるためオンライン研修で適当とも感じ時間配分を普通としました。ディスカッションや発表（６名/グループ×８）は非常に有意義でした。テーマは「自分が目指すスポーツ推進委員」
地域貢献や自ら楽しむ重要性、リスク管理の必要性、経験と創造の価値について議論しました。
ボッチャの活動は盛んである一方、審判資格の取得は応募人数が多く大変との話がありました。研修には学生が２名参加（武蔵野、小金井）しており非常に積極的に活動している様子に感心しました。

研　修　等　参　加　報　告　書

報告者（　井上　由佳子　）
提出日　令和6年7月1日

研修等名	令和６年度 関東スポーツ推進委員研究大会 千葉大会
目的・テーマ	『世代を超え スポーツで見つけよう！私たちの未来 そして夢』
主催・主管	（公社）全国スポーツ推進委員連合　関東スポーツ推進委員協議会、千葉県スポーツ推進委員連合会
開催日時	令和６年６月７日（金）・８日（土）
会場	６月７日（金）重兵衛スポーツフィールド中台体育館（成田市） ６月８日（土）重兵衛スポーツフィールド中台体育館ほか
全体参加状況	
参加者名	岸、井上（由）

研修の概要　（日程・内容・講師名　など）

6／7（金）12:00～12:20　アトラクション①お囃子（成田市下座連）
12:30～13:30　開会式　表彰式
13:30～13:50　アトラクション②ジャズ演奏（Silver Wings）
14:00～14:50　事例発表
テーマ「多世代に渡り、みんなで参加し楽しめる地域スポーツ」
市川市・我孫子市
コーディネーター　川邊　保孝　氏
（東海大学スポーツプロモーションセンター　准教授）
15:00～16:20　基調講演
題　「メダリストが実践する生涯スポーツとは」
講師　末續　慎吾　氏
（北京オリンピック４×100Mリレー銀メダリスト
・200M日本記録保持者）
6／8（土）9:30～11:50　分科会(①③講義及び実技講習、
②成田市（新勝寺周辺ｳｵｰｷﾝｸﾞ）

参加の評価　（該当欄に○印を記入）

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
事前準備について	テーマについて事前に学習したか			○		
	課題や問題点を持って望んだか			○		
	時間に余裕を持って参加したか		○			
受講して	十分に理解できたか	○				
	課題や問題点は解決できたか		○			
	今後の活動に役立つか		○			
	また参加したいと思えたか		○			
企画について	時間配分は適切であったか	○				
	目的・テーマに沿った展開であったか	○				
	資料はわかりやすく用意されていたか	○				
	会場、参加人数は適切であったか		○			
その他	他地区の参加者と交流できたか				○	
	会場のアクセスは適切であったか			○		

受講所感

生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現の為には、これからの時代のスポーツ感を育む機会が必要だなと感じました。地域における生涯スポーツとして多種多様なスポーツへの親しみ方をスポ推としてできる事は何かを考える機会になった。
市川市は「ライフステージに応じたこれからのスポーツ活動」、我孫子市は「パラスポーツ・ユニバーサルスポーツへの取り組みと効果」という題で発表され、地域の実態に合わせた内容で学ぶところがあった。市民のアンケート集計やスポ推の得意分野を活かした活動など、多種多様な前向きな取り組みをされているのが印象的だった。

研　修　等　参　加　報　告　書

報告者（　　岸　優子　　）
提出日　　令和6年6月15日

研修等名	令和6年度ニュースポーツ研修会
目的・テーマ	東京都では２０３０年都民のスポーツ実施率７０％を目指し、街の至る所でする。見る。支える。事ができるスポーツフィールド東京の実現を掲げている。ピックルボールは、老若男女楽しめる簡単なスポーツで推進委員の活動種目の一環として取り入れ、広めていく目的である。
主催・主管	一般社団法人　東京都スポーツ推進委員協議会
開催日時	令和6年6月15日（土）　13時30分～15時50分
会場	日野市市民の森ふれあいホール
全体参加状況	８７名
参加者名	元山、石田、岸、各委員

研修の概要　（日程・内容・講師名　など）

1　開講式　13時30分～13時40分
　(1)挨拶
　　一般社団法人社団法人東京都スポーツ推進委員協議会会長　新島　二三彦
　(2) スケジュール説明、講師紹介

2　講義、実技　13時40分～15時40分
　テーマ　「ピックルボール」
　講師　日本ピックルボール協会　アスリートコーチ　西村　尚也氏
　・　ピックルボールについての基礎知識（歴史、ルール、環境）
　・　ゲーム進行などについての講義＆質疑応答
　・　ゲームの体験
　・　質疑応答

3　閉講式　15時40分～
　閉講の辞
　　一般社団法人東京都スポーツ推進員協議会　研修委員長　三枝　敏洋

参加の評価　（該当欄に○印を記入）

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
事前準備について	テーマについて事前に学習したか		○			
	課題や問題点を持って望んだか	○				
	時間に余裕を持って参加したか	○				
受講して	十分に理解できたか	○				
	課題や問題点は解決できたか	○				
	今後の活動に役立つか	○				
	また参加したいと思えたか	○				
企画について	時間配分は適切であったか	○				
	目的・テーマに沿った展開であったか	○				
	資料はわかりやすく用意されていたか	○				
	会場、参加人数は適切であったか	○				
その他	他地区の参加者と交流できたか	○				
	会場のアクセスは適切であったか		○			

受講所感

ピックルボールとは、卓球のラケットより少し大きめのパドルを使い、穴あきのボールを打ち合うスポーツである。穴が空いてることによりボールが風の抵抗を受け、強く打ってもボールの速度が弱まるため、子供から大人まで楽しめるスポーツである。試合のルールなど（サーブの人は現在の点数、何回目のサーブかを打つ前に言うとか）頭を使うこともあり、慣れるまで皆で声を出して確認しながら試合形式に挑んだ。
　近隣の市では活動が盛んな市もあり、府中もテニスコートは沢山あるので（屋内でも屋外でも可）取り入れていきたい。

研　修　等　参　加　報　告　書

報告者（　　佐伯　紀亜　　）
提出日　　令和6年6月29日

研修等名	管外研修（キンボール）
目的・テーマ	・キンボールのルール、ゲームのやり方を学ぶ ・ニュースポーツの体験
主催・主管	研修部
開催日時	令和　6年　6月　29日（土）　9時　00分～　11時　00分
会場	高尾の森わくわくビレッジ
全体参加状況	18名
参加者名	推進委員:井上(恵),井上(由),大竹,菊池,岸,木村,鴻巣,坂口,下島,鈴木,中島,濱田,元山,吉岡,渡邊,佐伯 事務局:寺島,三枝 ※敬称略

研修の概要　（日程・内容・講師名　など）

1- 準備運動
2- キンボールのルール説明　講師(りょうま先生)　下記詳細参照
3- キンボールの取り扱い練習
4- ゲーム実施

<u>ルール</u>
・3チームで実施（フィールドプレイヤーは各チーム4名）
・サーブとレシーブチームに分かれる
・サーブを打つときに「オムニキン」という掛け声とともにレシーブチームを宣言
　例：「オムニキン　オレンジ」
・レシーブチームはボールをキャッチする。レシーブチームがボールを床に落としたら他2チームに得点が入る（ボールがコートアウトしてキャッチした場合も得点が入る）

参加の評価　（該当欄に○印を記入）

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
事前準備について	テーマについて事前に学習したか		○			
	課題や問題点を持って望んだか		○			
	時間に余裕を持って参加したか	○				
受講して	十分に理解できたか	○				
	課題や問題点は解決できたか	○				
	今後の活動に役立つか	○				
	また参加したいと思えたか	○				
企画について	時間配分は適切であったか	○				
	目的・テーマに沿った展開であったか	○				
	資料はわかりやすく用意されていたか			○		
	会場、参加人数は適切であったか	○				
その他	他地区の参加者と交流できたか			○		
	会場のアクセスは適切であったか		○			

受講所感

・想像していた以上にハードなスポーツだった
・1時間やるだけでかなりへとへとになる
・ルールも分かりやすく誰でも楽しめるスポーツだった
・チーム全員で動くのでコミュケーションが活発になる,レクリエーションなでやると交流がしやすくて良い
・ゲームにのめり込むと本気になってケガのリスクが高まる
・無理をしすぎないような声かけが必要（怪我防止）

研　修　等　参　加　報　告　書

報告者（　井上　由佳子　）

提出日　令和6年9月2日

研修等名	令和6年度東京都初級パラスポーツ指導員養成講習会
目的・テーマ	地域におけるパラスポーツの振興の促進に向け、障害者のスポーツ指導の基礎的知識・技術を習得した人材を都内全域に計画的に配置するため、初級パラスポーツ指導員養成講習会を実施する。
主催・主管	公益社団法人東京都障害者スポーツ協会
開催日時	令和6年7月21日（日）、27日（土）9時30分～16時15分 8月24日（土）9時30分～16時40分、31日（土）中止
会場	7/21(日)文京総合体育 7/27(土)、8/24(土)、31(土)中止 SUBARU総合スポーツセンター
全体参加状況	60名～70名
参加者名	井上由佳子

研修の概要　（日程・内容・講師名　など）

7/21（日）
全国障害者スポーツ大会の概要、パラスポーツの意義と理念、スポーツのインテグリティと指導者に求められる資質

7/27（土）
パラスポーツ推進の取組み、各障がいの理解（視覚・聴覚障がい）各障がいのスポーツ指導上の留意点と工夫、コミュニケーションスキルの基礎

8/24（土）
各障がいの理解（知的障がい）各障がいのスポーツ指導上の留意点と工夫、各障がいの理解（肢体不自由②・内部障がい含む）各障がいのスポーツ指導上の留意点と工夫、安全管理

8/31（土）※中止の為、後日レポート提出
障害がある人との交流、パラスポーツに関する諸施策（東京都のパラスポーツについて、障害者施策について）、各障がいの理解（精神障がい）、各障がいの理解（肢体不自由①）

参加の評価　（該当欄に○印を記入）

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
事前について準備して	テーマについて事前に学習したか			○		
	課題や問題点を持って望んだか			○		
	時間に余裕を持って参加したか			○		
受講して	十分に理解できたか		○			
	課題や問題点は解決できたか		○			
	今後の活動に役立つか		○			
	また参加したいと思えたか		○			
企画について	時間配分は適切であったか	○				
	目的・テーマに沿った展開であったか	○				
	資料はわかりやすく用意されていたか	○				
	会場、参加人数は適切であったか	○				
その他	他地区の参加者と交流できたか	○				
	会場のアクセスは適切であったか	○				

受講所感

今回の受講は、区市町村スポーツ所管部署職員、スポーツ推進委員、地域スポーツクラブ関係者、一般社団法人東京都レクリエーション協会の加盟団体に所属する者並びに公益財団法人東京都スポーツ協会、区市町村体育・スポーツ協会及び加盟団体に所属する者を対象としていたこともあり、各地区の方々と交流をすることができた。障がい者スポーツへの取組みや地域におけるパラスポーツ振興に必要な基礎的知識・技術を講義だけではなく実技などグループワークをとおして受講でき、充実した研修を受けることができました。

研　修　等　参　加　報　告　書

報告者（　瀬戸口　幸則　）

提出日　令和６年９月１０日

研修等名	令和６年度　東京都スポーツ推進委員研修会 「広域地区別研修会（第９ブロック）」
目的・テーマ	趣　旨　委員活動に関する諸問題の解決の方策を探る、スポーツ推進委員の資質の向上を図ると共に、広域的な連携協調を図り、地域スポーツ振興のあり方を考える。 テーマ　「地域住民のスポーツニーズに応える委員の役割」 ～昨年のその後と委員の知名度を向上させる取組～
主催・主管	主催：東京都・(一社)東京都スポーツ推進委員協議会 共催：小金井市教委　主管：小金井市スポーツ推進委員協議会
開催日時	令和６年９月７日（土）１４時００分～１８時４０分 (開会:14:00～ 講演:14:10～ 第１部:14:45～ 第２部:16:40～)
会場	小金井　宮地楽器ホール 第１部 大ホール、第２部 小ホール
全体参加状況（申込時点）	武蔵野市:20名、三鷹市:24名、府中市:23名、調布市:22名、 小金井市:21名、国分寺市:18名、狛江市:15名　(行政を含む)
参加者名	石田、井上(恵)、井上(由)、大竹、菊池、岸、木村、鴻巣、古口、 小谷田、佐伯、下島、鈴木、瀬戸口、中島、深津、元山、渡邉　各委員 目黒課長、青木葉副主幹、山本係長、、寺島事務職員、三枝事務職員

研修の概要　（日程・内容・講師名　など）

司会　岩崎　恭子 小金井市スポーツ推進委員
【開会式】挨　拶　大 沢　則 雄　小金井市スポーツ推進委員協議会長
白 井　亨　小金井市長
岡 田　眞由美（一財)東京都スポーツ推進委員協議会副会長
講師紹介
【講　演】『スポーツの力とスポーツ推進委員の役割』
池 田　智 彦　総合学院テクノスカレッジ　東京工学院専門学校 校長
【第１部】各市発表（発表８分、質疑応答２分）
講師講評　池 田　智 彦　東京工学院専門学校　校長
閉会挨拶　三枝 敏洋小金井市スポーツ推進委員協議会副会長

司会 三枝 敏洋 小金井市スポーツ推進委員協議会副会長
【第２部】情報交換会
挨拶・乾杯　大 熊　雅 士 小金井市教育委員会 教育長
引継ぎ式　大 沢　則 雄 小金井市スポーツ推進委員協議会長
島 貫　金 雄 国分寺市スポーツ推進委員協議会長
【閉会式】挨　拶　本 橋　玲 子 小金井市スポーツ推進委員協議会副会長

参加の評価　（該当欄に○印を記入）

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
事前について準備して	テーマについて事前に学習したか		○			
	課題や問題点を持って望んだか		○			
	時間に余裕を持って参加したか	○				
受講して	十分に理解できたか		○			
	課題や問題点は解決できたか			○		
	今後の活動に役立つか			○		
	また参加したいと思えたか	○				
企画について	時間配分は適切であったか		○			
	目的・テーマに沿った展開であったか		○			
	資料はわかりやすく用意されていたか			○		
	会場、参加人数は適切であったか		○			
その他	他地区の参加者と交流できたか	○				
	会場のアクセスは適切であったか	○				

受講所感

メモを取らなくて良いようにということだったが、配布資料の書き込みにバラツキを感じた。事前に調整があっても良かったかと思う。
各地区の様々な取組を知る機会となった。ボッチャの次を考え、進め始めていかなければならないことを感じた。
大熊教育長のご挨拶が、ちょっとした講演のようで印象的だった。
手前味噌になってしまうが、府中市の発表は、講演の内容を先取りしているような作り込みができていて、とても良かったと感じた。
第２部で、『ＦＵＣＨＵ　ＮＥＸＴ』のＰＲやロゴの周知を図ることができて良かった。

研　修　等　参　加　報　告　書

報告者（　渡邉　朋子　）
提出日　令和6年11月2日

研修等名	ラダーゲッター体験会
目的・テーマ	ニュースポーツの普及
主催・主管	共催：東京都　一般社団法人東京都スポーツ推進委員協議会 協力：羽村市スポーツ推進委員会協議会
開催日時	令和　６年１０月６日（日）　１４時００分～１５時３０分
会場	東京都パラスポーツトレーニングセンター（多目的室）
全体参加状況	東京都２３区、市区町村スポーツ推進委員３０名
参加者名	渡邉委員

研修の概要　（日程・内容・講師名　など）

１４時　都スポーツ推進委員会協議会の役員より挨拶
１４時１０分　ルール説明：羽村市スポーツ推進委員会　会長新島氏
（資料：正式競技ルールA4両面２部、得点票１部）
投球練習・団体戦・シングルスゲーム練習・ダブルスゲーム練習・
スピードチーム対抗競技
１５時２７分　閉会の挨拶

司会進行：羽村市スポーツ推進委員会協議会（５名）

参加の評価　（該当欄に○印を記入）

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
事前準備について	テーマについて事前に学習したか	○				
	課題や問題点を持って臨んだか		○			
	時間に余裕を持って参加したか		○			
受講して	十分に理解できたか	○				
	課題や問題点は解決できたか	○				
	今後の活動に役立つか	○				
	また参加したいと思えたか	○				
企画について	時間配分は適切であったか	○				
	目的・テーマに沿った展開であったか	○				
	資料はわかりやすく用意されていたか	○				
	会場、参加人数は適切であったか	○				
その他	他地区の参加者と交流できたか		○			
	会場のアクセスは適切であったか				○	

受講所感

羽村市スポーツ推進委員会協議会の方々にご指導いただき、参加者の皆さまと楽しく学ぶことができました。チーム内で教えあったり、励ましあって、良いコミュニケーションが取れました。競技領域ですが、レクリエーションルールと正式なものとでは、２m差がありました。老若男女問わず出来る、何かの余興にも使えると思いました。１試合５セットマッチ、３点先取。２１点になるまで１セットが終わらないのが、疲れると思いました。
Jリーグ開催日のため、事前にいただいた地図では分かり切らず、ポイントで道案内が必要かと思いました。

研　修　等　参　加　報　告　書

報告者（　石田　宜久　）
提出日　令和6年11月28日

研修等名	令和６年度東京都市町村ボッチャ大会審判講習会
目的・テーマ	東京２０２０大会の多摩地域におけるレガシーとして、障害者スポーツも含めたインクルーシブスポーツの普及を図る一環として始まった市町村ボッチャ大会の大会サポーターの審判の質の向上とルールの理解を一層深めると共に、各サポーター同士の交流を図る
主催・主管	東京都市町村ボッチャ大会実行委員会
開催日時	令和６年１１月２３日（土）１０時００分　～　１１時４５分
会場	サン町田旭体育館
全体参加状況	３５名
参加者名	石田・岸

研修の概要　（日程・内容・講師名　など）

10:00　集合・開会
10:05　連絡事項（事前質問への回答）
10:10～11:45　講習・実習（基本・大会ルール概要）
11:45～　片付け・解散

講師：日本ボッチャ協会公認審判員　大畑勝俊　氏（本大会審判長）
日本ボッチャ協会公認審判員　儘田有香里　氏（本大会副審判長）

参加の評価　（該当欄に○印を記入）

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
事前準備について	テーマについて事前に学習したか	○				
	課題や問題点を持って望んだか	○				
	時間に余裕を持って参加したか	○				
受講して	十分に理解できたか		○			
	課題や問題点は解決できたか		○			
	今後の活動に役立つか	○				
	また参加したいと思えたか	○				
企画について	時間配分は適切であったか		○			
	目的・テーマに沿った展開であったか		○			
	資料はわかりやすく用意されていたか	○				
	会場、参加人数は適切であったか	○				
その他	他地区の参加者と交流できたか	○				
	会場のアクセスは適切であったか		○			

受講所感

東京都市町村大会における意味合い「フレンドリー大会」という認識を再確認。審判が初めて、審判に不安がある推進員向け講習会で、複雑なルールについては、審判長・副審判長がサポートに入ることを前提に、基本的な流れや大会独自ルールを習熟する機会となった。各地域大会でのルールが多岐に渡り、本大会での統一は必至。今回の会場自体は良いが、駐車スペースが狭く、車椅子用スペースは1箇所のみ。会場への道中も、徒歩の場合は歩道がない部分があるなど、選定プロセスには疑問があり、大会後の反省コメントに含めようと思う。

研　修　等　参　加　報　告　書

報告者（　渡邉　朋子　）

提出日　令和7年1月6日

研修等名	令和6年度　実務研修会
目的・テーマ	障がいのある方のスポーツ実施率を上げるため、障害の程度や環境等の様々な理由により、思うように運動ができない方に向けて、スポーツを楽しめる機会を創出する事業の一つ、「eパラスポーツ事業」を理解・経験すると共に、スポ推活動の幅を広げる一助とする。
主催・主管	共催：一般社団法人東京都スポーツ推進委員協議会 協力：東京都
開催日時	令和６年１２月１４日（土）１３時００分　～　１６時３０分
会場	新宿スポーツトレーニングセンター（大会議室）
全体参加状況	区市町村スポーツ推進委員及び関係行政職員４２名 東京都スポーツ推進委員協議会運営委員１７名
参加者名	渡邉委員、鴻巣委員（欠席）

研修の概要　（日程・内容・講師名　など）

１３時　受付開始
１３時３０分　開講式　挨拶　都スポ推進委員協議会　副会長　島田泰子氏
１３時４０分
①東京都におけるパラスポーツ振興について
東京都生活文化スポーツ総合推進部パラスポーツ課長　松坂智仁氏
②デジタル技術を利用したパラスポーツ（eパラスポーツ）事業について
東京都生活文化スポーツ総合推進部パラスポーツ課長代理　笹生一樹氏
１４時３０分　③eパラスポーツ体験
講師：一社UDeスポーツ協会理事・作業療法士 園田大輔氏（熊本県～オンライン）
・TSP太陽株式会社※令和６年度eパラスポーツ事業受託者数名
・eパラスポーツ事業で使用する、障害の状態に合わせて開発された福祉機器やゲーム用の変換器を使用して、簡単な操作でeスポーツを楽しむ。
例：「かけっこ競争」、「大縄跳び」、「太鼓演舞」、「もぐらたたき」
１６時２５分 閉講式　都スポ推進委員会協議会　研修委員長　三枝敏洋氏

参加の評価　（該当欄に○印を記入）

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
事前準備について	テーマについて事前に学習したか		○			
	課題や問題点を持って望んだか		○			
	時間に余裕を持って参加したか		○			
受講して	十分に理解できたか		○			
	課題や問題点は解決できたか		○			
	今後の活動に役立つか		○			
	また参加したいと思えたか			○		
企画について	時間配分は適切であったか	○				
	目的・テーマに沿った展開であったか	○				
	資料はわかりやすく用意されていたか	○				
	会場、参加人数は適切であったか	○				
その他	他地区の参加者と交流できたか		○			
	会場のアクセスは適切であったか	○				

受講所感

・障がいのある方が、社会に出ることへの抵抗感について、皆が思いを馳せる、良いきっかけ作りとなった。
・未就学児から高齢者まで、気軽に取り組める、シンプルなゲームと、手足、口、頬、肩などあらゆる部分に対応する、８種類のセンサーを開発して、様々な障がいの方が利用できるように工夫されていた。
・ダスキンレントオールが企画・設営・当日の運営も行ってくれるので、イベント内で実施するアミューズメントとしての今後の利用拡大が期待される。

研　修　等　参　加　報　告　書

報告者（　瀬戸口　幸則　）

提出日　令和7年2月1日

研修等名	令和６年度　東京都地域スポーツ支援研修会（市町村部）
目的・テーマ	デフリンピックやパラリンピックを通じて得られる学びを活用し、地域のイベントを障がい者と健常者が共に楽しめるバリアフリーな場とするための取り組みや考え方のヒントを学び、推進委員が地域のスポーツ活動をよりインクルーシブなものにするための理解を深め、それぞれの地域で還元できるようになること。
主催・主管	主催　東京都・(一社)東京都スポーツ推進委員協議会
開催日時	令和７年２月１日（土）１４時２０分～１６時００分
会場	くにたち市民芸術小ホール
全体参加状況	申し込み参加者１３０名、運営委員９名(都スポ協)
参加者名	瀬戸口幸則委員

研修の概要　（日程・内容・講師名　など）

１．開講式　　司会　情報委員会　渡邉　ひろこ委員
(1)　あいさつ
東京都生活文化スポーツ局スポーツ総合推進部スポーツ課
若菜　大介　課長代理（地域スポーツ担当）
一般社団法人　東京都スポーツ推進委員協議会　　新島　二三彦　会長
(2)　スケジュール説明
２．講　演
テーマ　「東京2025デフリンピックの概要及び準備状況」
「デフリンピックにかける想い」「共生社会の実現に向けて」
講　師　(公財)東京都スポーツ文化事業団デフリンピック準備運営本部
総務部企画・広報グループ、財務企画グループ
石井　正俊　マネージャー
３．閉講式
閉会の辞
一般社団法人　東京都スポーツ推進委員協議会　長谷川　恵二　情報委員長

参加の評価　（該当欄に○印を記入）

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
事前準備について	テーマについて事前に学習したか		○			
	課題や問題点を持って望んだか		○			
	時間に余裕を持って参加したか	○				
受講して	十分に理解できたか		○			
	課題や問題点は解決できたか		○			
	今後の活動に役立つか	○				
	また参加したいと思えたか	○				
企画について	時間配分は適切であったか	○				
	目的・テーマに沿った展開であったか	○				
	資料はわかりやすく用意されていたか		○			
	会場、参加人数は適切であったか		○			
その他	他地区の参加者と交流できたか			○		
	会場のアクセスは適切であったか			○		

受講所感

デフスポーツへの理解は、パラスポーツに比べて遅れていて、それが障壁となっているという会長の話に同感した。
２０２５大会を通じてめざすものとして「みんながつながる」「世界の人々が出会う」「子どもたちが夢をみる」「未来へつなぐ」「みんなで創る」があげられていた。レガシーとなればと思った。ユニバーサル・チャットボードは必携かと思った。講師のデフリンピックにかける熱い想いが強く伝わる講演だった。
ふちゅこまが、デフリンピック応援隊に入っていて良かった。府中市の参加者が少なく残念だった。

研　修　等　参　加　報　告　書

報告者（　渡邉　朋子　）
提出日　令和7年2月15日

研修等名	令和6年度　東京都地域スポーツ支援研修会（全域）
目的・テーマ	デフリンピックを契機に、聴覚障がい者の地域参画の可能性を広げ、交流を促進する意義を学ぶ。デフリンピック・パラリンピックから得られる学びを活かし、地域のスポーツイベントを共生の場とするための取り組みや考え方のヒントを得る。
主催・主管	主催：東京都、一般社団法人東京都スポーツ推進委員協議会
開催日時	令和7年2月15日（土）　14時10分～16時
会場	文京区民センター
全体参加状況	区市区町村スポーツ推進委員及び関係行政職員73名 東京都スポーツ推進委員協議会運営委員12名
参加者名	渡邉朋子

研修の概要　（日程・内容・講師名　など）

14時10分　開講式　挨拶
都生活文化スポーツ局スポーツ総合推進部　団体調整課長　深谷祐紀氏、
都スポ推進委員協議会　会長　新島二三彦氏
14時20分　テーマ「知的障がい者卓球の歩み」パリパラリンピックを通じて
パラ卓球の種類・ルール・日本知的障がい者卓球連盟について
・パラリンピックとは・パラリンピックに出るためには・国内大会・強化指定選手になるためには・国際大会派遣について・過去のパラリンピックの参加人数と成績・竹守彪選手のプロフィール・戦績・病気との闘い・I'm possible（アイムポッシブル）とは・選手への指導について・日本代表選手にするために
講師：一社日本知的障がい者卓球連盟　石川　一朗氏、
2024パラリンピック5位入賞　竹守　彪氏
16時07分　閉講式
閉会の辞　都スポ推進委員会協議会　情報委員長　長谷川　恵二氏

参加の評価　（該当欄に○印を記入）

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
事前に準備について	テーマについて事前に学習したか		○			
	課題や問題点を持って臨んだか		○			
	時間に余裕を持って参加したか		○			
受講して	十分に理解できたか		○			
	課題や問題点は解決できたか		○			
	今後の活動に役立つか		○			
	また参加したいと思えたか		○			
企画について	時間配分は適切であったか	○				
	目的・テーマに沿った展開であったか	○				
	資料はわかりやすく用意されていたか	○				
	会場、参加人数は適切であったか	○				
その他	他地区の参加者と交流できたか				○	
	会場のアクセスは適切であったか	○				

受講所感

知的障がいに加え、竹守選手は、血栓潰瘍性大腸炎を患い、大腸全摘出や、人工肛門などのハンデを抱えながらも、高い目標に挑戦し続けています。その姿にエールを送りたいです。不可能に思えたことも、思考や工夫次第で可能になる―パラリンピック選手たちが体現するこのメッセージに励まされました。根気強く支えるコーチにも敬意を表します。この経験を通じて、障がい者と健常者がともに楽しめる地域のスポーツイベントの在り方を考え、共生の場を作るためのヒントを得る機会としたいです。

研　修　等　参　加　報　告　書

報告者（　下島 博美　）
提出日　令和7年2月24日

研修等名	令和６年度三市交流研修会
目的・テーマ	三市（府中市・国分寺市・小金井市）の、スポーツ推進委員会同士の新たな種目の研修と交流の場として開催。今年度は国分寺市が幹事。
主催・主管	国分寺市スポーツ推進委員会
開催日時	令和７年２月２４日（月祝）　９時３０分～　１１時
会場	国分寺市民スポーツセンター
全体参加状況	国分寺市１０名・小金井市１８名・府中市１０名・計３８名
参加者名	委員：井上(恵)・井上(由)・岸・佐伯・坂口・下島・鈴木・濱田 事務局：山本・三枝

研修の概要　（日程・内容・講師名　など）

9:15～受付開始
9:30～開会式：国分寺市スポーツ推進委員会会長挨拶
9:35～準備運動
9:40～各市に分かれて、風船バレーボールでウォーミングアップ
9:50～各市に分かれて、インディアカの練習
10:00～各市インディアカチーム、モルックチームに分かれて、市対抗戦を実施
府中市インディカアチーム：鈴木・井上(由)・岸・佐伯・坂口
府中市モルックチーム：濱田・井上(恵)・下島
10:50～表彰式
10:55～閉会式：国分寺市スポーツ推進委員会副会長挨拶
11:00閉会

府中市の戦績：インディアカ「優勝」・モルック「準優勝」

参加の評価　（該当欄に○印を記入）

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
事前に準備について	テーマについて事前に学習したか		○			
	課題や問題点を持って望んだか		○			
	時間に余裕を持って参加したか	○				
受講して	十分に理解できたか	○				
	課題や問題点は解決できたか	○				
	今後の活動に役立つか	○				
	また参加したいと思えたか	○				
企画について	時間配分は適切であったか		○			
	目的・テーマに沿った展開であったか		○			
	資料はわかりやすく用意されていたか			○		
	会場、参加人数は適切であったか			○		
その他	他地区の参加者と交流できたか	○				
	会場のアクセスは適切であったか			○		

受講所感

インディアカ・モルックともに経験の無い方が多く、練習を兼ねた対抗戦形式は、とても盛り上がり、他市委員とも良好なコミュニケーションが取れた。今後も他市委員との情報交換・コミュニケーションは新たな発見にもつながるので、他地域との交流は出来れば多く行って行きたい。

事　業　等　活　動　報　告　書

報告者（　吉岡大翼　）
提出日　令和6年5月17日

活動した事業等の名称	府中第一中学校ボッチャ出前教室	活動の評価（該当欄に○印を記入）						
活動した事業等の目的・テーマ	府中市ボッチャ大会に出場するために、ルール及び基礎を学びたい	所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
活動した事業等の主催・主管及び依頼者	府中市立第一中学校	役割について	テーマについて事前に把握していたか	○				
			役割について事前に把握していたか	○				
			役割に意気込みを持って望んだか	○				
活動した事業等の開催日時	令和 6年 5月 17日（金）16時 00分 ～ 17時 30分		役割に満足できたか	○				
協力した事業等の会場	第一中学校支援教室	協力して	積極的に協力できたか	○				
			課題や問題点はなかったか		○			
活動した事業等の全体参加状況	第一中学校生徒　16名、　教員数名、校長先生		今後の活動に役立つか	○				
			また協力したいと思えたか	○				
			参加者と交流できたか	○				
協力した事業等での役割分担	ボッチャについての説明・解説	その他	時間配分は適切であったか	○				
			目的・テーマに沿った展開であったか	○				
活動した事業等の協力者氏名	石田、元山、小谷田、下島、井上（恵）、吉岡、事務局3名		会場、参加人数は適切であったか	○				
			会場のアクセスは適切であったか			○		

活動した事業等の概要(日程・内容　など)

15:40- 会場設営
16:00- 挨拶、ルール説明、デモンストレーション
16:20- 体験
17:20- 片付け、まとめ、感想、質疑応答
17:30　終了

協力した所感

全体を通して生徒たちが楽しそうに一生懸命に体験していて、自チーム/相手チーム関係なく応援しながら盛り上がって行えた。
先生チームと生徒チームでの対戦も白熱したものとのなり、良い体験となった。

新しい簡易ボッチャコートも綺麗で素早く設営できるので、準備/片付けがスムーズであった。
※若干布が滑りやすいので注意が必要と感じた。

事　業　等　活　動　報　告　書

報告者（　大竹　ひとみ　）
提出日　令和6年7月21日

活動した事業等の名称	２０２４ボールふれあいフェスタ	活動の評価（該当欄に○印を記入）						
活動した事業等の目的・テーマ	「スポーツタウン府中」の実現を目指し市民誰もがスポーツに親しむことができる環境の整備を進める一環として市内を活動拠点としているトップチームに関連したアトラクション等を開催し市民の方にトップチームを知り楽しんで頂くこと。	所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
活動した事業等の主催・主管及び依頼者	主催　府中市 主管　ボールふれあいフェスタ実行委員会	役割について	テーマについて事前に把握していたか	○				
			役割について事前に把握していたか	○				
			役割に意気込みを持って望んだか	○				
活動した事業等の開催日時	令和６年６月９日（日）　１１：００　～　１５：００		役割に満足できたか		○			
協力した事業等の会場	けやき並木通り、フォーリス前及びフォーリス内光と風の広場	協力して	積極的に協力できたか	○				
			課題や問題点はなかったか			○		
活動した事業等の全体参加状況	来場者・延べ人数　５，７４６人 （ボッチャ体験エリア９２６人）		今後の活動に役立つか	○				
			また協力したいと思えたか	○				
			参加者と交流できたか		○			
協力した事業等での役割分担	ボッチャ体験エリアの運営	その他	時間配分は適切であったか		○			
			目的・テーマに沿った展開であったか	○				
活動した事業等の協力者氏名	大竹(実)・石田・井上(恵)・井上(由)・菊池・木村・鴻巣・岸・小谷田・佐伯・坂口・下島・中島・成田・濱田・吉岡 委員		会場、参加人数は適切であったか		○			
			会場のアクセスは適切であったか	○				

活動した事業等の概要(日程・内容　など)

事前に３回、実施後１回の実行委員会を行い企画運営についてや役割分担等を討議し開催された。
昨年は、雨天等の影響により中止されたため、けやき並木通り及びフォーリス内・光と風の広場に会場を移して２回目の開催となった。
当日は、来場者に本部受付等でチラシ兼スタンプラリー台紙を配布し各体験エリアに参加してもらった。
また抽選券を配布し、フォーリス内・光と風の広場でトップチーム選手のトークショーやじゃんけん大会を行い、けやき並木通りでは、野球・ボッチャ体験・バスケットボール・ラグビー・サッカー・フットサルエリアを開設し、それぞれのアトラクションを催した。会場内は子どもたちをはじめとする多くの来場者で賑わい、どのエリアも終始大盛況であった。一昨年の突然の降雨等を考慮しトークショーをステージカーから屋内に移しての開催や参加者の誘導担当を業者委託したことでエリアスタッフの負担が軽減され、大きな怪我や事故の報告もなく事業を終了した。

協力した所感

スポーツ推進委員会として担当したボッチャ体験エリアの運営は、入口で委託業者による参加者の誘導により、一昨年よりスタッフの負担が軽減された。
トークショーがステージカーからフォーリス内光と風の広場に移されたことで各エリアが少しずつ移動し拡大されたので、前回はブルーシートコート２面のみ設置だったが、今回は的当てを増設できた。的当てを設置したことで体験参加の回転率を上げられたが、思いの外参加者が多く、本部よりボッチャ体験エリアの待機時間が他のエリアより長いようなので的当てをもう一つ用意してはどうか？という意見を頂いた。現在使用している的当てが汚れや消耗が激しい事もあるため、次回は的当ての新調やコートで使用するボールを増やす等、より多くの人にボッチャを体験していただけるように検討し、今後の課題であると感じた。

事　業　等　活　動　報　告　書

報告者（　　井上　恵一　　）
提出日　　令和6年8月21日

活動した事業等の名称	府中市立府中第一中学校ボッチャ出前教室
活動した事業等の目的・テーマ	①8/2　レクリエーションメインのボッチャ指導 ②8/19 府中市ボッチャ大会正式ルールに則った指導
活動した事業等の主催・主管及び依頼者	府中市立府中第一中学校
活動した事業等の開催日時	令和　6年　8月　2,19日（金、月）　　10時30分～　　12時30分
協力した事業等の会場	府中市立府中第一中学校支援教室
活動した事業等の全体参加状況	①8/2　１・２年生メイン　８名　校長先生、教員数名 ②8/19 ３年生メイン　　１１名　教員数名
協力した事業等での役割分担	ボッチャの解説と、大会正式ルールに則った指導
活動した事業等の協力者氏名	①石田・瀬戸口・中島・濱田・井上恵　事務局　寺島・三枝 ②石田・元山・渡邉・井上恵　事務局　山本・寺島・三枝　敬称略

活動した事業等の概要(日程・内容　など)

8/2
10:00　　コート設営　大会サイズのコート（6.5m×6m）
10:30～11:30　１チームを生徒２名、推進委員１名で構成し４チームでトーナメント
11:30～12:30　調理実習の食事　生徒が育てたジャガイモを使用したキーマカレー、きゅうり、スイカ、フルーツポンチ

8/19
10:00　　コートは前回作成したものがきれいに残っていたのでそのまま使用
10:30～11:00　推進委員による模範プレー
11:00～11:30　生徒１１名と先生１名で４チームで実践
推進委員、事務局で主審、線審、タイマー、アドバイザー
11:30～12:30　調理実習の食事　冷やし中華、サンドウィッチ、いももち

活　動　の　評　価　（該当欄に○印を記入）

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
役割について	テーマについて事前に把握していたか	○				
	役割について事前に把握していたか	○				
	役割に意気込みを持って望んだか	○				
	役割に満足できたか	○				
協力して	積極的に協力できたか	○				
	課題や問題点はなかったか	○				
	今後の活動に役立つか	○				
	また協力したいと思えたか	○				
	参加者と交流できたか	○				
その他	時間配分は適切であったか	○				
	目的・テーマに沿った展開であったか	○				
	会場、参加人数は適切であったか	○				
	会場のアクセスは適切であったか			○		

協力した所感

ボッチャ普及、大会出場に向けてよい企画と感じた。
道具も購入しており前回（5/17）より技術の向上が見られた。
先生からもどう攻めるかを考え、チームで話し合いながら進める、思考力、判断力、実践力が育まれるとても魅力的なスポーツで将来社会に出たとき必ず生きてくるものと確信しているとのお礼のメールもいただいた。
①推進委員もチームに入りルールや戦略を指導しながらプレーができた。
効率的にできたので最後はタイマーを使用した試合もできた。
②最初に推進委員によるルールを説明しながらのプレーで質疑応答を受ける進行はわかりやすく、理解も深まったと感じる。

事　業　等　活　動　報　告　書

報告者（　　石田　宜久　　）
提出日　　令和6年11月28日

活動した事業等の名称	第４９回府中市みんなで楽しむ軽スポーツ大会
活動した事業等の目的・テーマ	日頃運動する機会の少ない障害のある方々が一堂に会し、軽スポーツを楽しむことにより健康の一助とするとともに、参加者交互の親睦および市民との交流を図り、相互の理解を深める
活動した事業等の主催・主管及び依頼者	府中市 府中市みんなで楽しむ軽スポーツ大会実行委員会
活動した事業等の開催日時	令和６年１０月２６日（土）１０時００分～１５時００分
協力した事業等の会場	府中市民陸上競技場
活動した事業等の全体参加状況	参加総数：８８２人
協力した事業等での役割分担	各種目招集係・ボッチャ体験コーナー
活動した事業等の協力者氏名	実行委員：石田 中川　協力：井上(恵) 大竹 岸 木村 小谷田 佐伯 下島 鈴木 元山 渡邉 各委員 事務局：山本 三枝

活動した事業等の概要(日程・内容　など)

9:00 集合・打ち合わせ・各係配置
10:00 開会式
10:20 競技開始
10:20～10:35 玉入れ
10:45～10:55 大玉転がし
11:05～11:55 車椅子競争
11:00～13:00 ボッチャ体験コーナー
13:10～13:40 景品釣り競争
13:50～14:20 パン食い競争
14:30～14:50 紅白リレー
15:00 閉会式
15:20 協力者反省会

活　動　の　評　価　（該当欄に○印を記入）

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
役割について	テーマについて事前に把握していたか	○				
	役割について事前に把握していたか		○			
	役割に意気込みを持って望んだか		○			
	役割に満足できたか	○				
協力して	積極的に協力できたか	○				
	課題や問題点はなかったか			○		
	今後の活動に役立つか		○			
	また協力したいと思えたか	○				
	参加者と交流できたか	○				
その他	時間配分は適切であったか		○			
	目的・テーマに沿った展開であったか		○			
	会場、参加人数は適切であったか	○				
	会場のアクセスは適切であったか		○			

協力した所感

参加者数は前年とほぼ同数を維持し、種目もコロナ前と同等になり、実施的に完全復活となった今回の大会。アナウンスの聞き取りやすさ、ルール整備、景品管理、衛生面への配慮といった具体的な課題が指摘されたが、全体像としては上々の評価を得られた。現場判断と担当の係を超えた協力者の働きに感謝したい。
ボッチャコーナーについては、開催場所の再検討と、参加者への対応についての指摘はあったが、開催の時間帯、形式については好評を頂戴した。
次回大会に向けては、武蔵野の森体育館での開催を検討しつつ、陸上競技場にて同じ形での開催を１０月から１１月の秋季開催が適しているとの意見があり、競技内容の変更も視野に提案された。（５月・９月は近年の傾向からしても暑すぎる）

事　業　等　活　動　報　告　書

報告者（　大竹　ひとみ　）

提出日　令和6年11月7日

活動した事業等の名称	ボッチャ出前教室
活動した事業等の目的・テーマ	府中市ボッチャ大会に向けたルールの伝達及び練習試合の運営協力
活動した事業等の主催・主管及び依頼者	依頼団体名　府中市心身障害者福祉センター「きずな」
活動した事業等の開催日時	令和６年１１月６日(水)午前１０時～正午
協力した事業等の会場	府中市心身障害者福祉センター　2F多目的室
活動した事業等の全体参加状況	福祉センター利用・ボッチャ参加者１７名 福祉センター職員４名
協力した事業等での役割分担	ボッチャ大会に向けてのルール説明、練習試合の審判等
活動した事業等の協力者氏名	推進委員：石田、大竹、菊池、坂口、瀬戸口、吉岡、渡邉 事務局：山本、寺島

活動した事業等の概要(日程・内容　など)

9:45　府中市心身障害者福祉センター「きずな」１Ｆロビー集合
10:00　福祉センター職員より参加者への教室説明とボッチャ大会参加チームメンバー構成の発表、確認
福祉センター所持の折り畳み式ボッチャコート作成後、石田委員よりボッチャ大会ルールについて(タイマーやランプ使用について等)説明、４チームに分かれて練習試合各チーム２試合を実施
11:40　練習試合終了・片付け
ボッチャ大会当日について参加者へ福祉センター職員より連絡
12:00　解散

活動の評価　(該当欄に○印を記入)

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
役割について	テーマについて事前に把握していたか	○				
	役割について事前に把握していたか	○				
	役割に意気込みを持って望んだか	○				
	役割に満足できたか	○				
協力して	積極的に協力できたか	○				
	課題や問題点はなかったか		○			
	今後の活動に役立つか	○				
	また協力したいと思えたか	○				
	参加者と交流できたか	○				
その他	時間配分は適切であったか	○				
	目的・テーマに沿った展開であったか	○				
	会場、参加人数は適切であったか	○				
	会場のアクセスは適切であったか	○				

協力した所感

事前に多目的室内にボッチャコートが作成済みと聞いていたが、福祉センター所持の折り畳み式の物はボッチャ大会のコートよりも小さく、ラインがプラスチック板状で車椅子の車輪が乗るとズレてしまったり、ボールが触れるとアウトにならずコート内に戻る等ルール上不都合が生じることが解った為、当日のコートの大きさや会場内の雰囲気等を参加者に伝えた。また、ランプの使用やマイボールの持込み等について予め伝えられたことは参加者が見通しを持つことができたので、良かったと思う。
車椅子の他にイスを使用したいとの申し出があり、ボッチャ大会時の対応については委員会内で検討し予め共有する必要があると感じた。
また、開始時に整列しての挨拶から投球準備や待機の移動に時間を要する為、審判員はチームへのパドル提示は早めに長く提示し、タイマーへの提示は状況に応じてゆっくりと長めに提示するなど臨機応変な配慮が必要と感じた。

事　業　等　活　動　報　告　書

報告者（　大竹　ひとみ　）

提出日　令和7年1月23日

活動した事業等の名称	けやき教室
活動した事業等の目的・テーマ	府中市適応指導教室「けやき教室」の体育の授業として実施
活動した事業等の主催・主管及び依頼者	依頼団体名　教育部指導室
活動した事業等の開催日時	令和　6年　11月28日（木)10時～11時30分 令和　7年　1月16日（木)10時～11時30分
協力した事業等の会場	生涯学習センター体育室(全面)
活動した事業等の全体参加状況	1回目：生徒 6名　教員 6名 2回目：生徒 7名　教員 8名
協力した事業等での役割分担	1回目：ラリーテニス・ボッチャの指導 2回目：ラリーテニス・ボッチャの指導
活動した事業等の協力者氏名	石田、成田、元山、濱田、井上(恵)、小谷田、大竹　委員

活動した事業等の概要(日程・内容　など)

1回目
9：30　集合 打ち合せ コート設営
9：55　生徒到着
10：00　挨拶、注意事項(大竹)
10：08　準備体操(元山)
10：12　ラリーテニス指導(濱田.成田)
10：53　休憩
11：00　ボッチャ指導(石田・元山)
11：25　整理体操(石田)
11：28　集合　挨拶
11: 30　退室

2回目
9：30　集合 打ち合せ コート設営
9：45　生徒到着
9：55　挨拶、時程等説明　(大竹)
10：00　準備体操(元山)
10：05　ラリーテニス指導(濱田・小谷田)
10：40　休憩
10：45　ボッチャ指導(石田・井上)
11：25　整理体操(成田)
11：28　集合　挨拶
11: 30　退室

活動の評価　(該当欄に○印を記入)

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
役割について	テーマについて事前に把握していたか	○				
	役割について事前に把握していたか	○				
	役割に意気込みを持って望んだか	○				
	役割に満足できたか	○				
協力して	積極的に協力できたか	○				
	課題や問題点はなかったか		○			
	今後の活動に役立つか	○				
	また協力したいと思えたか	○				
	参加者と交流できたか	○				
その他	時間配分は適切であったか		○			
	目的・テーマに沿った展開であったか	○				
	会場、参加人数は適切であったか	○				
	会場のアクセスは適切であったか	○				

協力した所感

昨年度同様に午前の1時間半という短時間でのラリーテニスとボッチャ指導の為、ルールやフォームといった競技的な説明よりも集団でのゲームを楽しむことを重視した。普段あまり身体を動かさないので昨年度は1回目終了の翌日疲労で休む生徒が多かったとの報告を受けていた為、昨年度の２回目同様に休憩時間を十分に取り指導内容を考慮したが、ラリーテニスでペアを組んだ引率教員の方が少々バテ気味で生徒が動き足りない様子が見受けられ、ボッチャ体験前の休憩時間中に補足対応をした。また、自己紹介等の表出が苦手な生徒が多数とのことだったので感想を発表する時間は設けなかったが、最初は硬い表情の生徒達も終了後、教員の問いかけに笑顔で「楽しかったー」と大きな声で感想を言っていた様子が見られ、コミュニケーションや感情の表出が苦手な生徒達の心にスポーツの力が響いたようで嬉しい思いのなか終了することができた。

事　業　等　活　動　報　告　書

報告者（　　木村　健二　　）
提出日　　令和6年12月4日

活動した事業等の名称	第１６回WaiWaiフェスティバル　ボッチャ体験
活動した事業等の目的・テーマ	年齢や障害の有無にかかわらず誰もが楽しめるボッチャ体験を通じて、障がい者及び障がい者スポーツの普及啓発を目的として実施
活動した事業等の主催・主管及び依頼者	府中市、第１６回WaiWaiフェスティバル実行委員会
活動した事業等の開催日時	令和　６年１２月　１日（日）　１３時００分～１６時００分
協力した事業等の会場	けやき並木通り　フォーリス光と風の広場前
活動した事業等の全体参加状況	参加者：延べ３６２人
協力した事業等での役割分担	ボッチャ体験
活動した事業等の協力者氏名	石田・井上（恵）・井上（由）・鴻巣・小谷田・佐伯・下島・中島・渡邉・木村　事務局（山本係長・三枝）　（敬称略、順不同）

活動した事業等の概要(日程・内容　など)

12:30　開場（フォーリス前）に集合
12:35　会場準備
　　フォーリス建屋ガラス面をシートでカバー
　　的当て１面、ボッチャシート２面設置
13:00　ボッチャ体験開始
16:00　ボッチャ体験終了
16:20　後片付け（府中市北第２庁舎４階へ荷物を運ぶ）
16:30　解散

活動の評価　（該当欄に○印を記入）

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
役割について	テーマについて事前に把握していたか	○				
	役割について事前に把握していたか		○			
	役割に意気込みを持って望んだか	○				
	役割に満足できたか	○				
協力して	積極的に協力できたか		○			
	課題や問題点はなかったか		○			
	今後の活動に役立つか		○			
	また協力したいと思えたか		○			
	参加者と交流できたか	○				
その他	時間配分は適切であったか		○			
	目的・テーマに沿った展開であったか	○				
	会場、参加人数は適切であったか			○		
	会場のアクセスは適切であったか		○			

協力した所感

家族での参加者が多く、ルール説明が短時間であったにも関わらず、楽しかったという言葉を多々いただくことができた。
また本行事以外のボッチャ教室棟に参加いただいた方から以前もお見掛けしましたいう声を掛けていただく場面があり、ボッチャ普及が進んでいる感触が得られた。

事　業　等　活　動　報　告　書

報告者（　　石田　宜久　　）
提出日　　令和7年1月14日

活動した事業等の名称	第6回府中市ボッチャ大会 （令和6年度東京都市町村ボッチャ大会予選）
活動した事業等の目的・テーマ	東京２０２０パラリンピックにて一部競技が多摩地区で開催されたことを契機に、地区全体のレガシーとして障害、老若男女関係なく楽しむことのできるボッチャを通じた、交流と普及を図る。
活動した事業等の主催・主管及び依頼者	府中市 東京都市町村ボッチャ大会実行委員会
活動した事業等の開催日時	令和６年１２月７日（土）１３時３０分～１７時００分
協力した事業等の会場	府中市郷土の森総合体育館第１体育室
活動した事業等の全体参加状況	２３０名（参加者２００名、推進委員１７名、ボランティア協力者８名、市職員５名）
協力した事業等での役割分担	会場整備、運営協力、審判等
活動した事業等の協力者氏名	石田、井上(由)、井上(恵)、菊池、岸、木村、鴻巣、小谷田、佐伯、下島、鈴木、瀬戸口、中島、濱田、元山、渡邉

活動した事業等の概要(日程・内容　など)

10:00　集合・設営開始
11:30　昼休憩
12:30　昼休憩終了・最終確認
12:45　受付準備・開始準備
13:00　受付開始
13:30　開会式
13:45　競技開始
17:00　閉会式・表彰式
17:10　撤収開始
17:20　終了

活動の評価　（該当欄に○印を記入）

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
役割について	テーマについて事前に把握していたか	○				
	役割について事前に把握していたか	○				
	役割に意気込みを持って望んだか	○				
	役割に満足できたか		○			
協力して	積極的に協力できたか	○				
	課題や問題点はなかったか				○	
	今後の活動に役立つか	○				
	また協力したいと思えたか	○				
	参加者と交流できたか		○			
その他	時間配分は適切であったか				○	
	目的・テーマに沿った展開であったか	○		○		
	会場、参加人数は適切であったか	○				
	会場のアクセスは適切であったか	○				

協力した所感

募集していた最大チーム数３２チームが集まった。応募は大幅な超過があったため抽選を行った。ただ、チーム数は多くなったが参加団体数で見ると、まだまだ広く周知させるための工夫が必要である。冬季の開催について、体育館内の寒さが気になったという声や、夕方遅い時間の終了後に帰宅の安全面で不安を感じるとの指摘があった。また、午後の時間帯のみの開催では参加人数に対して試合時間が十分ではなく、障害のある方にとっては試合中の3分の時間制限が厳しいと感じるとの意見もあった。市町村大会の今後の方向性に注視したい。さらに、審判のルール理解が不十分と思われる場面が一部で見受けられたとの指摘もあった。加えて、「交流を目的とした大会」と案内されていたものの、実際にはかなり緊張感が強い雰囲気であったとの意見もあり、大会のあり方を明確化し、案内段階で伝える必要性が感じられた。

事　業　等　活　動　報　告　書

報告者（　大竹　ひとみ　）

提出日　令和7年1月23日

活動した事業等の名称	令和６年度障がい者成人教室「あすなろ学級」ボッチャ体験会
活動した事業等の目的・テーマ	障がい者の方々が、より良い地域生活を送ることを目的として、ボッチャ体験活動を通し、他者とのコミュニケーションを深め健康増進を図る。
活動した事業等の主催・主管及び依頼者	主催　府中市
活動した事業等の開催日時	令和７年１月１９日（日）１３時３０分～１６時００分
協力した事業等の会場	府中市生涯学習センター体育室
活動した事業等の全体参加状況	・学級生３４名・スタッフ１２名・職員２名　計４８名
協力した事業等での役割分担	ボッチャコート設営、準備体操、ボッチャの説明 試合形式体験の際の各コートの審判と運営
活動した事業等の協力者氏名	石田・井上(恵)・岸・渡邉・大竹委員 事務局山本、三枝　明星高校ボランティア７名教員１名

活動した事業等の概要(日程・内容　など)

１３：００　体育室集合(事務局・スポーツ推進委員)
　　会場準備(コート３面・的当て１面の設営・音源準備)
１３：１５　受付開始
１３：３０　開会、挨拶、準備体操(渡邉)
１３：４０　体験会開始(説明　石田)
１３：５０　試合形式で体験(８チーム・２エンド全１０試合実施)
１５：４５　閉会
１５：５５　終了/撤収

活動の評価　(該当欄に○印を記入)

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
役割について	テーマについて事前に把握していたか	○				
	役割について事前に把握していたか	○				
	役割に意気込みを持って望んだか	○				
	役割に満足できたか	○				
協力して	積極的に協力できたか	○				
	課題や問題点はなかったか	○				
	今後の活動に役立つか	○				
	また協力したいと思えたか	○				
	参加者と交流できたか	○				
その他	時間配分は適切であったか		○			
	目的・テーマに沿った展開であったか	○				
	会場、参加人数は適切であったか	○				
	会場のアクセスは適切であったか	○				

協力した所感

・全体を通して学級生の方の殆どが、ボッチャに慣れている様子が見られ、楽しそうに一所懸命に体験していて、得点に一喜一憂する場面や仲間を応援する場面もありチームのみんなで盛り上がっていた。
・昨年同様にゲームを行う際のコート割り当てをアナウンスと同時に各コートの担当者(明星高校生)がチーム番号を明確に示したので、学級生がスムーズに移動することができた。
・終了後職員が感想を求める場面ではたくさんの学級生が挙手をして、「楽しかった」「ルール説明が分かりやすかった」「また来年も参加したい」等例年では見られなかった前向きな感想が多く出され大変嬉しく思った。
・明星高校から７名の学生の協力を得られたので、コート表示の担当をして貰った。ゲーム中には笑顔で声援を送る等でコート内を盛り上げてくれていてとても助かった。

事　業　等　活　動　報　告　書

報告者（　石田　宜久　）

提出日　令和7年2月3日

活動した事業等の名称	明星小学校ボッチャ出前教室
活動した事業等の目的・テーマ	ボッチャの背景、パラスポーツとして確立されている部分等の知識指導と簡単な実技を通して、多様性の理解促進を図る
活動した事業等の主催・主管及び依頼者	明星小学校
活動した事業等の開催日時	令和７年１月２４日（金）　１４時００分～１５時１０分
協力した事業等の会場	明星小学校体育館
活動した事業等の全体参加状況	５・６年生２２名
協力した事業等での役割分担	ボッチャ指導
活動した事業等の協力者氏名	石田・井上（恵）・瀬戸口・元山　各委員 山本・寺島・三枝　各事務局員

活動した事業等の概要(日程・内容　など)

13:40 集合

14:20 授業開始
　ボッチャの起源、パラスポーツとして確立している理由、
　基本的なルール等の説明
　障害者と一緒にできるスポーツである紹介、ユニバーサルスポーツ
　としての理念（I'm possible のDVDとパワーポイント投影）
　４チームに分かれての体験

15:10 授業終了・片付け

活動の評価　(該当欄に○印を記入)

所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
役割について	テーマについて事前に把握していたか	○				
	役割について事前に把握していたか	○				
	役割に意気込みを持って望んだか	○				
	役割に満足できたか	○				
協力して	積極的に協力できたか	○				
	課題や問題点はなかったか		○			
	今後の活動に役立つか	○				
	また協力したいと思えたか	○				
	参加者と交流できたか		○			
その他	時間配分は適切であったか			○		
	目的・テーマに沿った展開であったか	○				
	会場、参加人数は適切であったか	○				
	会場のアクセスは適切であったか	○				

協力した所感

対象が５・６年生だったこともあってか、冒頭の口頭での説明の理解度も高く、後半では自分たちで作戦を考えながらボッチャを楽しんでいた。５０分と短い時間だったが、楽しんでもらえたのは良かった。冒頭１５分程度、ボッチャの起源や歴史、パラスポーツとしての特徴、基本的なルールを説明。障害の有無に関わらず楽しめるスポーツであることを伝えた。実技では、４チームに分かれ、ルールを説明しながら行った。最初は戸惑いも見られたが、次第に理解が深まり、積極的に戦略を考える姿が見られた。授業の後半には笑顔が増え、楽しそうに取り組む様子もあった。ボールを２種類持って行ったのも良かった。ボールの違いも興味深く感じてもらえた。ランプについてもう少し踏み込めればよかったと反省。今後は子供向け大会の検討も進めているため、ぜひ参加してもらえるよう、コミュニケーションをとっていければと思う。□

事　業　等　活　動　報　告　書

報告者（　石田　宜久　）

提出日　令和7年1月29日

活動した事業等の名称	令和６年度東京都市町村ボッチャ大会	活動の評価（該当欄に○印を記入）						
活動した事業等の目的・テーマ	障害の有無や年齢、性別などに関わらず、同一ルールの下で楽しめるボッチャを広く多摩地域で実施し、東京2020の多摩地域におけるレガシーとして、インクルーシブスポーツの普及・啓発を図っていく	所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
活動した事業等の主催・主管及び依頼者	東京都市町村ボッチャ大会実行委員会	つい役割にて	テーマについて事前に把握していたか		○			
			役割について事前に把握していたか	○				
			役割に意気込みを持って望んだか	○				
活動した事業等の開催日時	令和 7 年 1 月 25 日（土）　12 時 30 分 ～ 17 時 30 分		役割に満足できたか		○			
		協力して	積極的に協力できたか		○			
協力した事業等の会場	サン町田旭体育館		課題や問題点はなかったか				○	
			今後の活動に役立つか	○				
活動した事業等の全体参加状況	約２７０名（全５５チーム＋大会サポーター＋従事職員）		また協力したいと思えたか	○				
			参加者と交流できたか		○			
協力した事業等での役割分担	審判、運営補助	その他	時間配分は適切であったか		○			
			目的・テーマに沿った展開であったか		○			
活動した事業等の協力者氏名	石田、三枝事務局員		会場、参加人数は適切であったか				○	
			会場のアクセスは適切であったか				○	

活動した事業等の概要(日程・内容　など)

12:30～ 集合・打ち合わせ
13:00～ 開会式、ルール説明
13:30～ 予選リーグ開始
14:30～ 集計・休憩
14:50～ 決勝トーナメント準備
15:00～ 決勝トーナメント開始
17:15～ 表彰式・閉会式
17:30～ 終了・片付け開始

協力した所感

55チームが集結し、昭島市代表が優勝、三鷹市代表が2位で幕を閉じた。府中代表は1チームが予選リーグ敗退、もう1チームは決勝トーナメント1回戦で敗退となった。他市のチームは、定期的に活動しているクラブや同好会、学生が中心であり、府中も環境を整えていく必要性を感じた。すでに普及の段階を終え、協会を設立し活動主体の移行を終えたスポ推もある。会場選定には疑問が残った。あるチームでは、車椅子の選手がアクセスの問題から参加を辞退したと聞いている。いくつかの市で実行委員会を組織し、会場の選択肢がある中で、どのように選定が行われているのか疑問が残る。また、審判資格を持たない推進委員や自治体職員が運営する「交流大会」ならではの特色が、より明確に打ち出されることを期待したい。チーム名こそ変更されているものの、実際には常連者が多くを占める状況で、より幅広い参加を促す工夫も必要だろう。来年度は青梅市での開催となる。

事　業　等　活　動　報　告　書

報告者（　石 田 宜 久　）

提出日　令和7年3月24日

活動した事業等の名称	市民協働事業　第５４回府中市民桜まつり	活動の評価（該当欄に○印を記入）						
活動した事業等の目的・テーマ	桜まつり内でのボッチャ体験会	所見	評価項目	十分	ほぼ十分	普通	やや不十分	不十分
活動した事業等の主催・主管及び依頼者	府中市 府中市民桜まつり実行委員会	つい役割にて	テーマについて事前に把握していたか	○				
			役割について事前に把握していたか	○				
			役割に意気込みを持って望んだか	○				
活動した事業等の開催日時	令和 7 年 3 月 22日（土）10 時 00 分 ～ 16 時 00 分		役割に満足できたか	○				
		協力して	積極的に協力できたか	○				
協力した事業等の会場	中央文化センター駐車場		課題や問題点はなかったか		○			
			今後の活動に役立つか		○			
活動した事業等の全体参加状況	（ボッチャブース）１０２６人		また協力したいと思えたか	○				
			参加者と交流できたか		○			
協力した事業等での役割分担	ボッチャ体験会運営	その他	時間配分は適切であったか		○			
			目的・テーマに沿った展開であったか	○				
活動した事業等の協力者氏名	石田・岸・佐伯・坂口（午前）・鈴木・渡邉 ボランティア５名　事務局		会場、参加人数は適切であったか			○		
			会場のアクセスは適切であったか	○				

活動した事業等の概要(日程・内容　など)

9:30 集合、準備開始

10:00 体験会開始

16:00 体験会終了

16:20 解散

協力した所感

桜の開花前ではあったが、多くの市民が訪れ、食品販売ブースでは早い時間帯から売り切れが出るなど、どこも大盛況。
ボッチャコーナーでも幅広い年齢層の方々に体験してもらえた。例年は2日間実施していたが、今回は1日のみの開催とし、的当ては行わず、ブルーシート2面を使用して実施。また、ボールを投げるには力が足りない子どもたちにはランプを使用してもらい、遠くへ転がす感覚を楽しんでもらうことができた。体験者には、読売ジャイアンツ選手のサインボールや色紙、帽子が当たる抽選権、さらには缶バッジをノベルティとして配布し、多くの方に喜んでもらえた。文化センターの手伝いも重なるため一概には言えないが、より円滑に進めるためには協力者の増員が望まれる。また、のぼりが風に煽られて倒れてしまう場面があり、固定への配慮が不足していた点は落ち度として今後改善徹底していきたい。

編集後記

皆様のご協力により、府中市スポーツ推進委員会会報№52（令和６年度）を無事発行することができました。

お読みいただき忌憚のないご意見・ご感想をお聞かせいただければ幸いです。

スポーツ推進委員会資料

令　和　６　年　度　　委　員　会　の　活　動　概　要

定　例　会

活　　動　　日	会　　場	出席者数	議　　題
４月４日（木）	府中駅北第２庁舎 ３階会議室	人 20	令和６年度事務局担当について 令和６年度府中市スポーツ推進委員会事業計画について みんなのスポーツｄａｙ第１回実行委員会について ボッチャ教室について スポーツ推進委員会ロゴ案について 悠学の会ボッチャ取材について
５月９日（木）	府中駅北第２庁舎 ３階会議室	18	管外研修について 府中第一中学校ボッチャ出前講座について ボールふれあいフェスタについて スポーツ推進委員会ロゴ案について
６月６日（木）	府中駅北第２庁舎 ３階会議室	19	ラリーテニス研修について 初級パラスポーツ指導者養成講習について 手話サークル『てとて』出前教室依頼について 広域地区別研修会（第９ブロック）の発表案について
７月４日（木）	府中駅北第２庁舎 ３階会議室	21	第３３回府中市民スポーツ・レクリエーションボッチャについて ラリーテニス教室・かけっこ教室について 第４９回府中市みんなで楽しむ軽スポーツ大会について 来年度予算編成に向けた各部・ＰＴの部会開催について 市民協働まつりへの出展について
９月５日（木）	府中駅北第２庁舎 ３階会議室	19	ボッチャ教室について ノルディックウォーキング体験講習会について ボッチャ内部研修について ＷａｉＷａｉフェスティバルについて
１０月３日（木）	府中駅北第２庁舎 ３階会議室	21	第２８回みんなのスポーツｄａｙについて 心障害者福祉センター「きずな」ボッチャ出前教室について 令和７年度事業案について
１１月７日（木）	中央文化センター 第３会議室	19	令和６年度推進委員会活動スケジュールについて 第６回府中市ボッチャ大会について スポーツ推進委員募集について
１２月５日（木）	府中駅北第２庁舎 ３階会議室	23	令和６年度東京都市町村ボッチャ大会審判講習会について ボッチャ内部研修会について 第１６回ＷａｉＷａｉフェスティバルについて 明星小学校ボッチャ出前教室について
２月６日（木）	府中駅北第２庁舎 ３階会議室	20	かけっこ教室・ノルディックウォーキング体験講習会について 三市交流研修会について スポーツ推進委員会会報の作成について みなスポ見直しＰＴについて
３月６日（木）	中央文化センター 第３会議室	20	障害者スポーツ協議会（障スポConnect）について 府中市スポーツ推進委員公募の進捗について ちょこっとスポーツ体験について 桜まつりについて 令和７年度予定事業について
合　　計	10　　回		200 人

常　任　委　員　会

活　動　日	会　場	出席者数	議　題
４月１８日（木）	府中駅北第２庁舎 ７階打合せ室	人 6	明星高校ボッチャ出前講座について 新任委員について 東京都スポーツ推進委員協議会　正会員の選出について 各部会報告
５月２３日（木）	府中駅北第２庁舎 ３階小会議室	7	市民スポーツ・レクリエーションフェスティバルについて 広域地区別研修会（第９ブロック）について 各部会報告
６月２０日（木）	府中駅北第２庁舎 ７階打合せ室	6	市民スポーツ・レクリエーションフェスティバルの申込状況について みんなのスポーツｄａｙチラシ案について 広域地区別研修会（第９ブロック）について 各部会報告
７月１８日（木）	府中駅北第２庁舎 ３階小会議室	6	市民スポーツ・レクリエーションフェスティバル ボッチャについて 府中第一中学校ボッチャ出前教室について 広域地区別研修会（第９ブロック）について 各部会報告
８月２２日（木）	府中駅北第２庁舎 ７階打合せ室	6	令和６年度府中市民表彰について 府中市スポーツ推進委員会Instagramの開設について 各部会報告
９月１９日(木)	府中駅北第２庁舎 ７階打合せ室	5	今後の委嘱スケジュールについて 令和６年度障がい者成人教室「あすなろ学級」ボッチャ体験会について ボッチャ内部研修について 令和７年度事業計画（案）について 各部会報告
１０月１７日(木)	府中駅北第２庁舎 ３階小会議室	7	第２８回みんなのスポーツｄａｙにについて 府中市ボッチャ大会について 各部会報告
１１月２１日（木）	府中駅北第２庁舎 ７階打合せ室	7	令和６年度桜まつり出展について 令和７・８年度府中市スポーツ推進委員　募集について 各部会報告
１２月１９日（木）	府中駅北第２庁舎 ７階打合せ室	7	府中市ボッチャ大会について 三市交流研修会について 各部会報告
１月２３日（木）	府中駅北第２庁舎 ３階小会議室	6	ちょこっとスポーツについてスポーツ体験について かけっこ教室・ノルディックウォーキング体験講習会について みなスポ見直しＰＴについて 障害者スポーツ協議会（障スポConnect）について ボールふれあいフェスタ実行委員の選出について 各部会報告
２月２０日（木）	府中駅北第２庁舎 ３階小会議室	5	府中市スポーツ推進委員公募の進捗について 来年度予定事業について 各部会報告
３月２７日（木）	府中駅北第２庁舎 ３階小会議室	7	桜まつりについて スポーツ推進委員会規約改正について パラスポーツＰＴの廃止について みなスポ見直しＰＴ後期メンバーについて 府中市スポーツ推進委員会Instagram運用について 各部会報告
合　計	12	回	75 人

研　修　部　会

活　動　日	会　場	議　題
４月４日（木）	府中駅北第２庁舎	令和６年度事業について
８月６日（火）	府中駅北第２庁舎	令和７年度事業計画決め
合　計	２回	

事　業　部　会

活　動　日	会　場	議　題
４月４日（木）	府中駅北第２庁舎	年間事業担当決め ボッチャ教室について
８月１日（木）	府中駅北第２庁舎	令和６年度事業進捗確認 令和７年度事業について
合　計	２回	

総　務　部　会

活　動　日	会　場	議　題
４月４日（木）	府中駅北第２庁舎	令和６年度事業について 歓送迎会について
６月１２日（水）	府中駅北第２庁舎	スポーツ推進委員会会報校正
６月１９日（水）	府中駅北第２庁舎	スポーツ推進委員会会報校正
８月１日（木）	府中駅北第２庁舎	令和７年度事業内計画について
合　計	４回	

パラスポーツプロジェクトチーム

活　動　日	会　場	議　題
３月１日（土）	府中駅北第２庁舎	パラスポーツプロジェクトチームの今後について
合　計	１回	

令 和 6 年 度　実 施 事 業 の 結 果 一 覧

社会体育指導者育成事業

講習会・研修会名	実施日程	会場	講師・出席者数
コミスポ協力者交流会			
コミスポ協力者研修会（第6回府中市ボッチャ大会協力者説明会）	11月17日（日） 10:00～11:30	府中駅北第二庁舎 3階会議室	岸　優子 （スポーツ推進委員） 10人
スポーツ推進委員会内部研修会			
ボッチャ内部研修会	11月24日（日） 10:00～12:00	生涯学習センター 体育室	大畑　勝俊　氏 （日本ボッチャ協会） 13人
ジュニアスポーツ指導者講習会			
「ジュニア期におけるマルチスポーツの重要性」	2月3日（月） 19：00～21：00	府中駅北第二庁舎 3階会議室	大山　高　氏 （筑波大学教授） 65人
「スポーツと心の健康～ジュニアスポーツにおけるメンタルケアについて～」	2月22日（土） 10：00～12：00	オンライン	辻　秀一　氏 （株式会社エミネクロス） 15人
「～フィジカル＆メンタルが強くなる！～子どもの運動神経向上プログラム」	3月17日（月） 19：00～21：00	市民活動センター プラッツ 第2会議室	中野　ジェームズ修一　氏 （株式会社スポーツモチベーション最高技術責任者） 33人
合計	5事業		延136人

市民スポーツ教室事業

事業名	日　　時	会　　場	対　　象	指導者及び協力者、参加延人数
ボッチャ教室1	5月26日（日） 10：00～11：30	押立体育館	市　　民	石田、大竹、菊池、岸、木村、小谷田、下島、中島、濱田、本山、吉岡（スポーツ推進委員） 51人
ラリーテニス教室	8月10日（土） 10：00～11：30	白糸台体育館	小学生	井上（恵）、井上（由）、菊池、木村、鴻巣、小谷田、坂口、瀬戸口、中島、濱田、深津、吉岡（スポーツ推進委員） 17人
かけっこ教室1	8月20日(火) 10：00～12：00 13：00～15：00	白糸台体育館	小学 3～6年生	一般社団法人Ｇｒｏｗ　Ｓｐｏｒｔｓ 石田、井上（恵）、鴻巣、小谷田、坂口、鈴木、成田、濱田、元山、吉岡（スポーツ推進委員） 43人
ボッチャ教室2	10月20日（日） 10：00～11：30	本宿体育館	市　　民	井上（恵）、井上（由）、菊池、岸、木村、古口、小谷田、本山（スポーツ推進委員） 30人
ノルディックウォーキング体験講習会1	10月29日（火） 10：00～11：30	府中市民陸上競技場	市　　民	齊藤氏（日本ノルディックウォーキング協会上級インストラクター） 石田、井上（恵）、菊池、鴻巣、坂口、渡邉（スポーツ推進委員） 26人
かけっこ教室2	3月26日(水) 9：45～10：35 11：00～12：00 13：00～14：20	府中市民陸上競技場	小学生	一般社団法人Ｇｒｏｗ　Ｓｐｏｒｔｓ 石田、井上（恵）、井上（由）、鴻巣、坂口、濱田、元山、吉岡、渡邉（スポーツ推進委員） 60人
ノルディックウォーキング体験講習会2	3月26日（水） 10：00～11：30	府中市民陸上競技場	市　　民	齋藤氏（日本ノルディックウォーキング協会上級インストラクター） 吉松氏（日本ノルディックウォーキング協会インストラクター） 石田、鴻巣（スポーツ推進委員） 26人
合　　計		7教室		延253人

受　託　事　業（レクリエーション事業）

事　　業　　名	期　　日	会　　場	参　加　延　人　数
第33回市民スポーツ・レクリエーションフェスティバル ボッチャ	7月13日（土）	総合体育館	70人
第28回みんなのスポーツｄａｙ	10月14日（月祝）	各地域体育館 （押立・白糸台・栄町・日吉・本宿・四谷）	1169人
合　　計		２事業	1,239人

その他事業

事業名	日　　時	会　　場	対　　象	指導者及び協力者、参加延人数
府中第一中学校ボッチャ出前教室	5月17日（金） 16：00～17：30 8月2日（金）・19日（月） 10：30～12：30	府中第一中学校	1～3年生	石田、井上（恵）、小谷田、下島、瀬戸口、中島、成田、濱田、元山、吉岡、渡邉（スポーツ推進委員） 延35 人
2024ボールふれあいフェスタボッチャ体験	6月9日（日） 11：00～15：00	けやき並木フォーリス前	一般参加者	石田、井上（恵）、井上（由）、大竹、菊池、木村、鴻巣、岸、小谷田、佐伯、坂口、下島、中島、成田、濱田、吉岡（スポーツ推進委員） 926 人
手話サークル「てとて」出前教室	10月19日（土） 14：00～15：40	ふれあい会館3,4会議室	サークル会員	石田、井上（恵）、菊池、濱田、元山、吉岡、渡邉（スポーツ推進委員） 20 人
第49回府中市みんなで楽しむ軽スポーツ大会	10月26日（土） 10：00～15：00	府中市民陸上競技場	一般参加者	石田、井上（恵）、大竹、岸、木村、小谷田、佐伯、下島、鈴木、中川、元山（スポーツ推進委員） 882 人
心身障害者福祉センター「きずな」ボッチャ出前教室	11月6日（水） 10：00～12：00	心身障害者福祉センター2F多目的室	利用者	石田、大竹、菊池、坂口、瀬戸口、吉岡、渡邉（スポーツ推進委員） 21 人
第16回WaiWaiフェスティバルボッチャ体験	12月1日（日） 13：00～16：00	けやき並木フォーリス前	一般参加者	石田、井上（恵）、井上（由）、木村、鴻巣、小谷田、佐伯、下島、中島、渡邉（スポーツ推進委員） 362 人
第6回府中市ボッチャ大会	12月7日（土） 13：30～17：00	総合体育館第1体育室	市民	石田、井上（恵）、井上（由）、大竹、菊池、岸、木村、鴻巣、小谷田、佐伯、下島、鈴木、瀬戸口、中島、濱田、元山、渡邉（スポーツ推進委員）、コミスポボランティア8名 230 人
「あすなろ学級」ボッチャ体験会	1月19日（日） 13：30～16：00	生涯学習センター体育室	学級生	石田、井上（恵）、大竹、岸、渡邉（スポーツ推進委員） 48 人
明星小学校ボッチャ出前教室	1月24日（金） 14：00～15：10	明星小学校体育館	5、6年生	石田、井上（恵）、瀬戸口、元山（スポーツ推進委員） 22 人
ボッチャを楽しむ会	3月1日（土） 10：00～11：30	府中駅北第二庁舎3階会議室	サークル会員	石田、菊池、瀬戸口、大竹、成田（スポーツ推進委員） 20 人
ちょこっとスポーツ体験会	3月8日（土） 10：00～15：00	けやき並木フォーリス前	一般参加者	石田、大竹、鴻巣、小谷田、成田、深津、元山（スポーツ推進委員）、コミスポボランティア7名、チームfuchuボランティア2名 532 人
市民桜まつり	3月22日（土） 10：00～16：00	中央文化センター駐車場	一般参加者	石田、岸、佐伯、坂口、鈴木、渡邉（スポーツ推進委員）、コミスポボランティア5名 1026 人
合　　計		12事業		延4,124 人

ス　ポ　ー　ツ　の　生　活　化　推　進　事　業

指導者派遣事業

団　体　名	実　施　日	会　場	派　遣　者
府中市地区学校五日制連絡会	５月２５日（土）	押　立　体　育　館	安藤・本田・本村 [コミスポリーダー] 延9 人
	９月１４日（土） ９月２８日（土）	白　糸　台　体　育　館	
小　柳　小　学　校　Ｐ　Ｔ　Ａ	６月２７日（木）	押　立　体　育　館	小島・本田・本村 [コミスポリーダー] 3 人
地域生活支援センターあけぼの	７月１４日（日）	市民活動センター プラッツ第5会議室	五日市 [コミスポリーダー] 1 人
け　や　き　教　室	１１月２８日（木） １月１６日（木）	生涯学習センター 体　育　室	石田・大竹・濱田・　元山 [スポーツ推進委員] 延8 人
合　計	４事業	指導者延数	延21 人

スポーツ推進委員派遣等事業

実施日	事業名	会場	出席委員
5月25日（土）	令和6年度初任者講習会	新宿区	井上（恵）　委員 1人
6月7日（金） 8日（土）	令和6年度関東スポーツ推進委員研究大会	千葉県成田市 ほか	井上（由）・岸　委員 2人
6月15日（土）	令和6年度ニュースポーツ研修会	日野市	石田・岸・元山　委員 3人
6月29日（土）	管外研修	八王子市	井上（恵）・井上（由） 大竹・菊池・岸・木村 鴻巣・佐伯・坂口・下島 鈴木・中島・濱田・元山 吉岡・渡邉　委員 16人
7月21日（日） ～ 8月24日（土）	令和6年度東京都初級パラスポーツ指導員養成講習会	文京区 三鷹市	井上（由）　委員 1人
9月7日（土）	令和6年度東京都スポーツ推進委員研修会 「広域地区別研修会（第9ブロック）」	小金井市	石田・井上（恵）・井上（由） 大竹・菊池・岸・木村 鴻巣・古口・小谷田 佐伯・下島・鈴木 瀬戸口・中島・深津 元山・渡邉　委員 18人
10月6日（日）	ラダーゲッター体験会	調布市	渡邉　委員 1人
11月23日（土）	東京都市町村ボッチャ大会審判講習会	町田市	石田・岸　委員 2人
12月14日（土）	令和6年度実務研修会	新宿区	渡邉　委員 1人
2月1日（土）	令和6年度東京都地域スポーツ支援研修会（市町村部）	国立市	瀬戸口　委員 1人
2月15日（土）	令和6年度東京都地域スポーツ支援研修会（全域）	文京区	渡邉　委員 1人
2月24日（月祝）	令和6年度三市交流研修会	国分寺市	井上（恵）・井上（由） 岸・佐伯・坂口・下島 鈴木・濱田　委員 8人
合計	12件		55人

府中市における市民スポーツの普及経過

昭和

【53 年度】・「スポーツの生活化」を市の施策として打ち出す。
・ゲートボールに取り組み始める。

【54 年度】・「スポーツの生活化」プロジェクト答申。
・「スポーツ指導員制度」発足。
・「ゲートボール」
大会を春・秋２回行い、ゲートボールの普及に積極的に取り組む。
審判員講習会で体育指導委員資格取得　＝　４人

【55 年度】・インディアカに取り組む。
レクリエーション協会より講師を招き、体育指導委員中心に行う。
・「ゲートボール」
高齢者の間に普及し、第１回大会を行う。
地区での事業　＝　11 回
大　　会　＝　437 人　63 チーム

【56 年度】・体育指導委員の内部講習でインディアカ研修会を行い、各地域で普及活動に入る。
地区での事業　＝　４回　延べ 148 人
・「ゲートボール」
大　　会　＝　585 人　81 チーム
地区での事業　＝　６回　延べ 752 人

【57 年度】・「インディアカ」
審判講習会　～　教室　～　大会の流れをつくる。
講　習　会　＝　41 人
審判講習会　＝　53 人
レクリエーション協会より講師を招き、講習会及び審判講習会を行う。
地区での事業　＝　５回　延べ 249 人
第１回インディアカ大会　＝　201 人　37 チーム
・「ゲートボール」
各地で自主的な活動が浸透する。
大　　会　＝　1,547 人　180 チーム

【58 年度】・大会を春・秋２回行い、インディアカの普及に積極的に取り組む。
地区での事業　＝　５回　延べ 428 人
大　　会　＝　288 人　54 チーム
・「ゲートボール」
自主的に行う大会等も多くなり、市の大会は１回とする。
大　会　＝　1,026 人　113 チーム

【59 年度】・各協会より講師を招き体育指導委員、スポーツ指導員を中心に講習会を行う。
さらに、教室を通してニュースポーツの活動の幅を広げる。
・バウンドテニス指導者講習会　＝　44 人　協会より講師を招き行う。
・グラウンドゴルフ講習会　＝　57 人　協会より講師を招き行う。
・ユニホッケー・ペタンク・チュックボール講習会　＝　28 人
リクリエーション協会より講師を招き行う。
・四半的和弓を中央文化センター事業として行う。

【60 年度】・体育指導委員を講師に各種目の講習会を実施するなど、普及のための体制を整えると共に、ニュースポーツを集めたイベント「ニュースポーツ 85」を実施する。
・インディアカ指導者講習会　＝　46 人　協会より講師を招き行う。
・バウンドテニス指導者講習会＝　42 人　協会より講師を招き行う。
・グラウンドゴルフ指導者講習会　＝　28 人体育指導委員が講師になり行う。
・四半的和弓１日教室を紅葉丘で実施　＝　10 人

【61 年度】・ペタンクリーダー講習会を行い、ペタンクの普及の体制を整える。
・三世代交流を目的にファミリーゲートボール大会を実施する。
・ペタンク講習会　＝　５回　延べ 192 人　ペタンク連盟より講師を招き体育指導委員、スポーツ指導員を中心とした講習会と各地域でリーダー講習会を行う。

【62 年度】・各地域でペタンクの普及を図り、第１回ペタンク大会を実施する。
・四半的和弓を住吉、新町文化センターで実施。
【63 年度】・ダーツ・ユニバーサルホッケーなども取り上げ、より幅広い普及活動を行う。
・ゲートボールの愛好者の層を広める目的で教室を実施する。
・ダーツ講習会　＝２回　延べ 46 人
ダーツ協会より講師を招き体育指導委員を中心とした講習会を行う。
・「インディアカ」
大会の自主運営を目指して、大会参加者が相互審判ができるように体育指導委員が講師となり教室を行う。

平成
【元年度】・ニュースポーツを中心にした健康まつりスポーツ広場を始める。（ＮＨＫ全国放映される）
・新しい種目としてユニカールを取り上げる。
講習会　ユニカール講習会　＝　１回　19 人
協会より講師を招き体育指導委員を中心とした講習会を行う。
【２年度】・ニュースポーツの普及とそのための指導者養成を目的に、スポーツ指導員を中心に指導者講習会を行う。
・府中市独自のニュースポーツとして「ラリーテニス」の開発に取り組む。
・第１回市民スポーツ・レクリエーションフェスティバル」を開催する。
【３年度】・ラリーテニスの普及元年として指導者講習会、教室、集いなどを積極的に行う。
ラリーテニス教室　一般市民対象　＝７コース　延べ 672 人
・「第２回市民スポーツ・レクリエーションフェスティバル」を開催する。
・指導委員内部研修会で、体育指導委員、事務局が講師になり「普及と指導の確認」「指導技術の確認」を行う。
【４年度】・ラリーテニスの充実として指導者育成及び、既存クラブの活性化などを積極的に行う。
・「第３回市民スポーツ・レクリエーションフェスティバル」を開催する。
【５年度】・ラリーテニスを地域に紹介することを目的に短期コースを新たに設定し、教室を行う。
・各地域に短期でラリーテニスの紹介と、クラブ化を目的に分けてラリーテニス教室を行う。
内容　短　　期　＝　７コース　（延べ 12 回）＝　333 人
クラブ化　＝　２コース　（延べ 12 回）＝　236 人
・全国レクリエーション大会東京大会　ラリーテニス　＝　210 人
【６年度】・ラリーテニスの実技の内容充実を目的に、プロジェクトメンバーを中心に『技術向上研修会』（対象：体育指導委員・スポーツ指導員）や『リーダーのためのラリーテニス講習会』（対象：既存クラブ）などを行う。
・各地域に、短期ラリーテニスの紹介とクラブ化を目的に分けて、ラリーテニス教室を実施する。
内容　短　　期　＝　５コース（延べ５回）　＝　134 人
クラブ化　＝　２コース（延べ 10 回）＝　175 人
・インディアカ大会はインディアカ交流協会に、四半的弓道のつどいは四半的弓道連盟に委託して行う。
・「ラリーテニスのつどい」を「大会」と名称を変更し、実施する。
・ニュースポーツ研究会（東京都体育指導委員協議会主催）においてラリーテニスの講習を行う。
【７年度】・ラリーテニスプロジェクトが中心となって、ルール集の見直しを行い新たにラリーテニスルール集を作成した。スポーツ教室事業では、パターゴルフ、フライングディスクゴルフなどのニュースポーツを市民に紹介した。
【８年度】・ラリーテニスルールに付則とし、交互打ち（卓球形式）を加える。
スポーツ教室事業では、泳げない中高年を対象に水慣れ教室を実施、また学校校庭の夜間開放を利用し、ソフトボール教室を実施した。
【９年度】・10 月 10 日、地域体育館（白糸台、押立、栄町、本宿、四谷）でスポーツになじみの浅い市民にも、スポーツに親しんでもらうことを目的に、各体育館に指導員を配置して、〝みんなのスポーツｄａｙ〟を実施した。
345 名の参加者があった。

【10 年度】・ラリーテニスのルール中、ラケットの規定を長さのみの規定とし、55 ㎝以下とした。
・〝みんなのスポーツｄａｙ〟を体育指導委員への委託事業として、地域体育館（白糸台、押立、栄町、本宿、四谷、日吉）で実施し 667 名の参加を得た。
【11 年度】・ニュースポーツルール集（ラリーテニス、ソフトバレーボール、インディアカ、ユ ニバーサルホッケー、ユニカール、ペタンク、グラウンドゴルフ、パークゴルフ、四半的弓道）を作成した。
・ラリーテニスルールの検討とガイドブックの作成を行った。
【12 年度】・第１回ラリーテニス代表者会議を開催し、各代表者に自主的な交流等を行うよう訴えた。また、その参考とする為、各クラブの活動状況がわかる冊子を作成した。
【13 年度】・第 2 回ラリーテニス代表者会議を開催し、ラリーテニスクラブの組織化を提案し、体育指導委員主導でクラブ代表者の協力を受け組織化を図ることとした。
【14 年度】・ラリーテニス協会が設立され、市立総合体育館において記念大会を開催し、交流会、競技会を実施した。
【15 年度】・白糸台体育館健康クラブが１５２名の会員数で設立され、白糸台体育館を主に様々な事業を展開した。
・「市民の健康」を柱とし、ふだん運動不足の方に家庭でも簡単にできる体操を実施するために市民スポーツ指導員・体育指導委員等を派遣し、健康体操の出前指導を行う。
【16 年度】・市民スポーツ指導員の呼称を市民スポーツリーダーと改める。
・市内を活動場所の拠点とするトップリーグ５団体（東芝ラグビー部・サントリーラグビー部・トヨタ男子バスケットボール部・ＮＥＣ男子バレーボール部・ＦＣ東京）の協力を得て、市制施行 50 周年を記念し味の素スタジアムにおいて「ボールふれあいフェスタ」を開催した。
【17 年度】・府中市スポーツ振興計画策定協議会の報告を受け、合せて市民意見の募集を行い、スポーツ振興推進計画を策定し、スポーツタウン府中の実現をめざす。
【18 年度】・第 38 回市政世論調査が行われ、週１回以上スポーツをする市民は 33.3%、まったくスポーツをしない市民は 29.3%とスポーツに対する市民の２極化が明らかになる。
・府中市スポーツ振興推進計画では、週１回 30 分以上スポーツをする市民の割合を平成 25 年度までに 50%以上を数値目標として定め、目標達成に向けた取組みを進める。
・府中市スポーツ振興推進計画を受けて府中市体育施設整備計画構想を策定する。
【19 年度】・平成 19 年度東京都体育指導委員広域地区別研修会（第９ブロック）を、府中市を会場市として開催した。
「各市が誇る特色ある事業への取り組み」をテーマに各市が事例を発表し、講師から講評を受けた。
・市民体育大会が 50 回を迎え、記念大会を開催した。
・府中市体育協会が特定非営利活動法人（ＮＰＯ法人）を取得し、平成 20 年１月 10 日に法人登記を完了した。
【20 年度】・ターゲットバードゴルフ協会の加盟により、NPO 法人府中市体育協会の加盟団体が 32 団体となる。
・競技スポーツの人口拡大を目的として、スポーツ体験講習会を実施した。
・競技スポーツ指導者の資質向上を目的として、スポーツ団体指導者講習会を実施した。
・スポーツになじみが浅い市民の参加しやすいよう、地域に密着した事業とするため、地域体育館運営協議会の協力を得て、“みんなのスポーツ day”を実施した。
【21 年度】・高齢者の体力維持や健康増進を促すとともに、地域交流の場として日ごろの活動成果を発表する機会のため、第１回高齢者スポーツ大会（軟式野球競技）を開催した。
・新型インフルエンザの感染拡大防止のため、屋内で実施する予定であったジュニアスポーツ大会の一部と、不特定多数の市民が参加するみんなのスポーツ day、長距離のバス移動を伴うジュニアスキースクールを中止とした。
【22 年度】・「高齢者スポーツ大会」の名称を「シニアスポーツ大会」と改め、還暦軟式野球競技を実施した。
・平成２５年開催の「スポーツ祭東京２０１３」において、「デモンストレーションとしてのスポーツ行事」として府中市で実施されるダブルダッチ等のＰＲのため、市民スポーツ・レクリエーションフェスティバルや市民体育大会秋季大会の開会式で公開演技を行った。

【23 年度】・スポーツ基本法施行に伴い、「体育指導委員」の職務として、スポーツの推進のための事業の実施に係る連絡調整を規定上追加するとともに、名称をスポーツ推進委員に変更した。
・市民スポーツ・レクリエーションフェスティバルや市民体育大会秋季大会の開会式等で「スポーツ祭東京２０１３」のＰＲを行った。

【24 年度】・地域体育館自主事業に、「元気一番！！ふちゅう体操」を取り入れた。
・子どもの体力向上を目的とした「子ども体力チャレンジ」を実施した。
・市民スポーツ・レクリエーションフェスティバルや市民体育大会秋季大会の開会式等で、「スポーツ祭東京２０１３」のＰＲを行った。

【25 年度】・「スポーツ祭東京２０１３」が開催され、国民体育大会の正式競技として卓球、サッカー、軟式野球が、デモンストレーションとしてのスポーツ行事としてダブルダッチとフォークダンスが、また、全国障害者スポーツ大会の正式競技としてサッカーが、オープン競技として手のひら健康バレーとスポーツチャンバラが、市内体育施設で実施された。

【26 年度】・「スポーツタウン府中」の発展を目指し、平成 19 年から 25 年を計画期間とする「府中市スポーツ振興推進計画」の次期計画として、「府中市スポーツ推進計画」を策定した。
・平成 26 年度東京都スポーツ推進委員研修会広域地区別研修会（第９ブロック）を、府中市を会場市として開催した。「各市が誇る特色ある事業への取り組み（７年経った今)」をテーマに各市が事例を発表した。
・市制施行 60 周年記念事業として、「ウォーキング・ウォークラリー『歩いて知ろうわがまち府中！』」を開催した。

【27 年度】・府中市内を拠点に活動する府中アスレティックＦＣ、トヨタ自動車アルバルク東京との協働によるスポーツ教室を開催した。
・ラグビーを通じたスポーツ参加機会の提供とラグビーワールドカップ日本開催に向けた気運醸成を目的として、府中市内を活動拠点とするサントリーサンゴリアスの連携・協力のもと、ラグビー教室を開催した。

【28 年度】・スポーツの振興、青少年の健全育成を目的とし、府中市内を活動拠点とするサントリーサンゴリアスのスタッフ業務体験イベントをキッズ向けに開催した。
・特定非営利活動法人府中市体育協会が府中駅北第２庁舎４階に移転した。

【29 年度】・東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の気運醸成、スポーツを通じたにぎわいの創出及びスポーツ人口の拡大を目的として、府中駅伝競走大会のコースを、市民陸上競技場を中心とする市街地を周回するコースへ変更した。
・障害者スポーツの認知向上、実施率向上、共生社会の実現を目的としてボッチャの普及啓発活動を展開した。
・オーストラリア野球連盟との、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた事前キャンプに関する覚書の締結に伴い、野球オーストラリア代表が、市内で初の事前キャンプを開催した。

【30 年度】・「学校施設の更なる活用と地域プールの見直しに係る基本方針」に基づき、地域プールを廃止した際の代替施設として学校プールを活用するにあたり、そのモデル事業として第十中学校においてプール開放を実施した。
・東京 2020 オリンピック・パラリンピックの気運醸成及び大会開催を契機とした普段スポーツを実施していない層へのスポーツ実施の機会拡大を目的とし、オリンピック・パラリンピック種目についての体験会・講習会・講演会等の事業の企画・実施をする「スポーツ機会拡大事業」を体育協会へ委託し実施した。
・朝日サッカー場の施設名称を、「府中朝日フットボールパーク」に改称した。
・ラグビーワールドカップ 2019 におけるイングランドとフランス、及び決勝トーナメントの公認チームキャンプ地に決定した。
・市内の福祉作業所を対象としたボッチャ大会を開催した。

令和

【元年度】・ボッチャの普及啓発活動の一環として、子どもから大人まで、障害の有無に関わらず誰もが参加できる第１回ボッチャ大会を開催した。また、東京都市町村ボッチャ大会の予選会も兼ねた。
・オーストリア卓球連盟及びオーストリアオリンピック委員会と東京２０２０オリンピック等に係る覚書を締結した。

・野球及び車いすバスケットボールオーストラリア代表の事前キャンプを受け入れた。
・東京2020オリンピック自転車競技ロードレースが市内を通過することに伴い、東京2020オリンピック自転車競技ロードレーステストイベント「READY STEADY TOKYO-自転車競技（ロード）」を開催した。
・ラグビーワールドカップ2019公認チームキャンプを受入れた。（イングランド代表・フランス代表・南アフリカ代表）
・ラグビーワールドカップ2019をラグビーのまち府中から盛り上げるとともに、本市の来訪者をもてなすため、開催期間中を「FUCHU RUGBY WEEK」と題し、パブリックビューイングと市内飲食店等による飲食販売を行う「FUCHU STREET BAR」を開催した。

【２年度】・新型コロナウイルス感染症の影響により、一堂に会する事業は概ね中止となったが、動画配信や非対面で行うオンライン形式での事業を実施した。

【３年度】・新型コロナウイルス感染症の影響により、大半の事業は中止となったが、感染対策を講じて一部事業が再開した。
・延期されていた東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に伴い、東京競馬場でのオリンピック聖火リレーの点火セレモニーの様子がライブ中継された。また、パラリンピック聖火リレーの採火に多くの市民に関わってもらい、その後行った聖火ビジットにも多くの市民が来場した。
・卓球オーストリア代表とラグビー日本代表の事前キャンプを受け入れ、各施設の整備及び競技用備品を準備し、良好な練習環境を提供した。
・東京2020オリンピック・パラリンピックが開催され、自転車競技ロードレースの選手が市内を通過することに伴い、モニュメントを設置して気運醸成を図った。

【４年度】・「スポーツタウン府中」のさらなる発展を目指し、令和4年度から令和11年度を計画期間とする「第２次府中市スポーツ推進計画」を策定した。
・組織改正により課名を「スポーツ振興課」から「スポーツタウン推進課」に変更した。
・女子野球を通した地域活性化を図る自治体として、全日本女子野球連盟から都内で初めて女子野球タウンに認定された。
・令和４年度東京都スポーツ推進委員研修会広域地区別研修会（第９ブロック）を、府中市を会場市として開催した。「コロナ禍におけるスポーツ推進委員の活動について」～変わったもの･変わらなかったもの･変えられなかったもの～をテーマに各市が事例を発表した。
・ＷＢＣ（ワールド・ベースボール・クラシック）が開催され、本市がホストタウンである野球オ―ストラリア代表チームの同大会に向けた事前キャンプを受け入れた。
・新型コロナウイルス感染症の影響により中止していた事業を、感染対策を講じて概ね再開した。

【５年度】・新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が第５類に移行したため、中止や規模を縮小していた事業を以前同様に再開した。
・日本郵政株式会社と『スポーツ振興による地域活性化に関する協定』を締結した。
・FIBAバスケットボールワールドカップ2023の開催に伴い、ルミエール府中にてパブリックビューイングを実施した。
・令和５年６月15日から９月12日の90日間クラウドファンディングを実施し、市民球場のトイレ及び更衣室の改修工事を行った。
・ラグビーワールドカップ2023の日本代表選手によるパレード及びトークショーを実施した。
・THE ROAD RACE TOKYO TAMA 2023にてけやき並木通りを含む府中市の道路を選手が通過した。

【６年度】・東芝ブレイブルーパス東京がラグビーの国内トップリーグであるNTTジャパンラグビーリーグワン2023-24シーズンにおいて優勝したことに伴い、けやき並木通りで優勝報告会を実施した。
・パリ2024オリンピック・パラリンピック競技大会が開催された。
・第3回WBSC（世界野球ソフトボール連盟）プレミア12が日本を含む近隣国で開催され、同大会に出場する野球オーストラリア代表が来日することを受け、大会に向けた事前キャンプを受け入れた。
・「第45回府中多摩川マラソン大会」が6年ぶりに開催された。

府中市スポーツ推進委員に関する規則

府中市体育指導委員に関する規則（昭和３７年３月府中市教育委員会規則第２号）の全部を改正する。

（趣旨）

第１条　この規則は、スポーツ基本法（平成２３年法律第７８号）第３２条第２項の規定に基づくスポーツ推進委員の職務その他スポーツ推進委員に関し、必要な事項を定めるものとする。

（職務）

第２条　スポーツ推進委員は、市民のスポーツの推進に関し、その分担する地域又は事項について、次の職務を行う。

⑴　スポーツの推進のための事業の実施に係る連絡調整を行うこと。

⑵　市民の求めに応じて、スポーツの実技指導を行うこと。

⑶　市民のスポーツ活動の促進のための組織の育成を図ること。

⑷　学校、公民館等の教育機関その他行政機関の行うスポーツの行事又は事業に関し協力すること。

⑸　スポーツ団体その他の団体の行うスポーツに関する行事又は事業に関し、求めに応じ協力すること。

⑹　市民に対し、スポーツについての理解を深めること。

⑺　前各号に掲げるもののほか、市民のスポーツの推進のための指導及び助言を行うこと。

２　前項の規定によりスポーツ推進委員が分担する地域又は事項は、教育長が定める。

（定数）

第３条　スポーツ推進委員の定数は、２５人以内とする。

（任期）

第４条　スポーツ推進委員の任期は、２年とする。ただし、補欠のスポーツ推進委員の任期は、前任者の残任期間とする。

２　教育委員会は、前項の規定にかかわらず、特別の事由があるときは、前項の期間中においてもスポーツ推進委員を免職することができる。

（報酬及び費用弁償）

第５条　スポーツ推進委員の報酬及び費用弁償については、非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例（昭和３１年１２月府中市条例第２８号）の定めるところによる。

（服務）

第６条　スポーツ推進委員は、相互に密接に連絡し、協力しなければならない。

２　スポーツ推進委員は、その職務を遂行するに当たって、法令、条例並びに教育委員会の定める規則及び規程に従わなければならない。
３　スポーツ推進委員は、その職の信用を傷つけ、又はその職全体の不名誉となるような行為をしてはならない。
（研修）
第７条　スポーツ推進委員は、常に、その職務を行ううえで必要な知識及び技術の修得に努めなければならない。
（委任）
第８条　この規則の施行に関し必要な事項は、教育長が定める。
付　則
（施行期日）
１　この規則は、平成２３年８月２４日から施行する。
（経過措置）
２　スポーツ基本法の施行の際現に体育指導委員である者で同法附則第４条の規定によりスポーツ推進委員とみなされたものの任期は、第４条第１項の規定にかかわらず、同法の施行の日における体育指導委員としての任期の残任期間と同一の期間とする。

府中市スポーツ推進委員会規約

（名称及び事務所）

第１条　この会は、府中市スポーツ推進委員会（以下「委員会」という。）と称し、事務所を府中市文化スポーツ部スポーツタウン推進課におく。

（目　的）

第２条　委員会は、府中市の体育及びレクリエーションの振興をはかるための研究協議及び事業を行い、並びに委員相互の研修及び親睦をはかることを目的とする。

（構　成）

第３条　委員会は、府中市スポーツ推進委員（以下「委員」という。）をもって構成する。

（役　員）

第４条　委員会は、委員の互選により次の役員をおく。

会　長　１名、副会長　２名、会計　１名、監事　１名

（役員の職務）

第５条　役員の職務は次のとおりとする。

(1)　会長は、委員会を代表し、会務を統括する。

(2)　副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときはその職務を代行する。

(3)　会計は、委員会の経理をつかさどる。

(4)　監事は、経理を監査する。

（専 門 部）

第６条　委員会に次の各号に掲げる専門部をおき、委員はいずれかの部に属する。

(1)　研修部　(2)　事業部　(3)　総務部

２　専門部に部長及び副部長を１名おく。部長は役員の選出に合わせて委員の互選により、また副部長は部員の互選により選出する。ただし、役員は部長及び副部長と兼ねることができない。

（地区担当）

第７条　委員会は地区担当制をとり、委員は次のいずれかの文化センター地区を担当する。

(1)　中央地区　(2)　白糸台地区　(3)　西府地区　(4)　武蔵台地区

(5)　新町地区　(6)　住吉地区　(7)　是政地区　(8)　紅葉丘地区

(9)　押立地区　(10)　四谷地区　(11)　片町地区

２　各地区に代表者をおく。

（常任委員会）

第８条　委員会に常任委員会をおき、年間計画及び活動予定の調整ならびに各専門部の連携をはかる。

２　常任委員会は、会長・副会長・会計及び専門部の部長をもって構成する。

３　常任委員会は、必要があると認めるときは、前項に規定する者以外の委員の出席を求めることができる。

（役員等の任期）

第９条　委員会の役員ならびに専門部の部長及び副部長の任期は２年とする。ただし、再任を妨げない。

（会　議）

第１０条　委員会の会議は、次の各号に掲げるとおりとし、その開催は当該各号に定めるところによる。

(1)　定　例　会　原則として毎月１回会長の招集により開催する。ただし、必要に応じて臨時会を開催することができる。

(2)　常任委員会　必要に応じて会長の招集により開催する。

(3)　専門部会　必要に応じて部長の招集により開催する。

２　委員会の全ての会議の議事は、出席委員の過半数をもって決する。

（経　理）

第１１条　委員会の経理は、会費その他の収入をもってあてる。

（会計年度）

第１２条　委員会の会計年度は、毎年４月１日にはじまり翌々年３月３１日で終わる。

（規約改定）

第１３条　この規約は、過半数の委員が出席する定例会又は臨時会で改正することができる。

（雑　則）

第１４条　この規約は、細部の運用については、別に定める。

付　　則

この規約は、昭和４８年４月１日から施行する。

府中市体育指導委員連絡協議会規約（昭和 37 年 12 月）は廃止する。

付　　則

この規約は、昭和５７年４月１日から施行する。

付　　則

この規約は、昭和６２年７月１７日から施行する。

付　　則

この規約は、平成１７年３月３日から施行する。

付　　則

この規約は、平成２０年４月１日から適用する。

付　　則

この規約は、平成２３年１０月１１日から施行する。

付　　則

この規約は、平成２８年４月７日から施行し、平成２７年４月１日から適用す

る。

付　　則

この規約は、平成２９年５月１１日から施行し、平成２９年４月１日から適用する。

付　　則

この規約は、令和４年４月７日から施行し、令和４年４月１日から適用する。

付　　則

この規約は、令和７年４月３日から施行し、令和７年４月１日から適用する。

府中市スポーツ推進委員会規約細則

（目　的）

第１条　この細則は、府中市スポーツ推進委員会規約の運用について、必要な事項を定めることを目的とする。

（会長の選出）

第２条　会長の選出方法は、定例会において以下の順序により選出する。

⑴　立候補による

立候補者の所信表明の基づく無記名投票とし、得票数の最も多い者を選出する。

立候補者が１名の時は、信任投票とし過半数の信任で選出する。

⑵　推薦に基づく選出（立候補者がいない場合若しくは信任されない場合）

推薦人は１名以上で可とするが、被推薦者の承諾を必要とする。無記名とし、推薦による候補者が複数あった場合は、得票数の最も多い者を選出する。

推薦による候補者が１名の時は過半数の信任で選出する。

⑶　⑴及び⑵により選出されない場合は、個別に調整を行い選出する。

（専門部の職務）

第３条　専門部の主な職務内容は、次のとおりとする。

⑴　研修部　研修部は、市民のスポーツ活動の質的向上をはかるため、スポーツ推進委員（以下「委員」という。）をはじめ、市民スポーツに関わる指導者の資質向上をはかり、指導者間の有機的な活動を助けるために次の職務を行う。

ア　委員及び市民スポーツ指導者の研修に関すること。

イ　スポーツリーダー制度に関すること。

ウ　スポーツ・レクリエーション指導者の連携と組織化に関すること。

エ　その他研修部として必要と思われること。

⑵　事業部　事業部は、スポーツ人口の拡大をめざし、市民のスポーツ・レクリエーション活動を普及するために、潜在層の掘り起こし並びにスポーツグループ育成に必要な次の各種事業の計画に関することを職務とする。

ア　スポーツ教室に関すること。

イ　新しいスポーツ・レクリエーションの種目の開発と普及に関すること。

ウ　スポーツ・レクリエーションの行事及び大会等に関すること。

エ　体力測定等運動適正診断と処方のための事業に関すること。

オ　その他事業部として必要と思われること。

⑶　総務部　総務部は、市民がスポーツに対する意識を高めるための啓蒙・啓発、並びにスポーツを浸透させるための広報・公聴に関することを主な職務とする。

また、委員会の円滑な運営を助けるための庶務的事項を処理する。

ア　市民スポーツの啓蒙・啓発に関すること。

イ　スポーツ・レクリエーションについての広報・公聴に関すること。

ウ　スポーツ推進委員会会報の編集を行うこと。

エ　スポーツグループ等の動向について調査・把握すること。

オ　委員の派遣等に関すること。

カ　その他委員会の庶務的事項に関すること。

（プロジェクト）

第４条　各専門部間にわたる課題達成のため、プロジェクトを編成することができる。なお、課題達成後はその編成をとく。

２　プロジェクトの編成に関しては、常任委員会が提議する。

（分科会）

第５条　各専門部は課題達成のため、分科会を組織することができる。なお、課題達成後はその編成をとく。

（地区担当の職務）

第６条　地区担当は、地区でのスポーツ活動を推進するため、次の職務を行なうと共に、地区をこえた広域的な活動をあわせて行なう。

⑴　スポーツの生活化をすすめるため、地区組織及び地区内のスポーツグループを育成・援助すること。

⑵　地区内の各種組織との連携をはかるとともに、指導者の発掘を行なうこと。

⑶　地区内に潜在するスポーツ人口の開発をすすめるため、事業を行なうこと。

⑷　地区内住民の各種スポーツ相談に応じること。

⑸　その他地区内のスポーツ振興に関わること。

（議　長）

第７条　委員会の各会議の議長は、次のとおりとする。

⑴　定例会及び臨時会　議長団

⑵　常任委員会　　会　長

⑶　専門部会　　部　長

（会　費）

第８条　委員会の会費は、年額12,000円とし、会計が徴収する。

付　則

この細則は、平成１７年３月１８日から施行する。

付　則

この細則は、平成２３年１０月１１日から施行する。

令和６年度府中市スポーツ推進委員名簿

	氏　　名	住　　所	役　職	所属部	担当地区
1	石田（イシダ）　宜久（ヨシヒサ）	府中市府中町	総務部長	総務部	中央
2	井上（イノウエ）　恵一（ケイイチ）	府中市分梅町		事業部	西府
3	井上（イノウエ）　由佳子（ユカコ）	府中市緑町		総務部	白糸台
4	大竹（オオタケ）　ひとみ	府中市宮西町	副会長	総務部	片町
5	菊池（キクチ）　すみ子（コ）	府中市日鋼町		研修部	片町
6	岸（キシ）　優子（ユウコ）	府中市本町		研修部	中央
7	木村（キムラ）　健二（ケンジ）	府中市晴見町		研修部	武蔵台
8	鴻巣（コウノス）　裕司（ヒロシ）	府中市白糸台		事業部	押立
9	古口（コグチ）　時治（トキハル）	府中市新町		事業部	新町
10	小谷田（コヤタ）　恵理（エリ）	府中市武蔵台	事業部長	事業部	武蔵台
11	佐伯（サエキ）　紀亜（ノリツグ）	府中市南町		研修部	四谷
12	坂口（サカグチ）　泰亮（タイスケ）	府中市是政		事業部	紅葉丘
13	下島（シモジマ）　博美（ヒロミ）	府中市寿町		研修部	片町
14	鈴木（スズキ）　英俊（ヒデトシ）	府中市南町		研修部	住吉
15	瀬戸口（セトグチ）　幸則（ユキノリ）	府中市四谷	会長	総務部	四谷
16	中川（ナカガワ）　一郎（イチロウ）	府中市八幡町	監事	研修部	白糸台
17	中島（ナカジマ）　順子（ジュンコ）	府中市小柳町		研修部	是政
18	成田（ナリタ）　フサイ	府中市四谷	会計	総務部	住吉
19	濱田（ハマダ）　輝之（テルユキ）	府中市浅間町		事業部	紅葉丘
20	深津（フカツ）　康人（ヤスト）	府中市是政	副会長	事業部	是政
21	元山（モトヤマ）　薫（カオル）	府中市本宿町	研修部長	研修部	西府
22	吉岡（ヨシオカ）　大翼（ダイスケ）	府中市白糸台		事業部	押立
23	渡邉（ワタナベ）　朋子（トモコ）	府中市府中町		事業部	新町

資　　料

社会体育奨励事業

事業名		期日	会場	内容
東京都スポーツ大会	第７７回 春季大会	4月20日～6月15日	駒沢オリンピック公園 総合運動場他	陸上競技他 23競技　延510 人 ※第77回大会総合成績 男子 10位 女子 21位
	第７８回 夏季大会	7月15日～10月9日	東京アクアティクス センター他	水泳競技　延13 人 ゴルフ競技　延5 人
	第７８回 冬季大会	2月23日～3月1日	長野県菅平高原他	スキー競技　延17 人 駅伝競走　延9 人
第５６回 東京都市町村総合スポーツ大会		7月6日～8月3日	武蔵村山市市民会館さくらホール他	陸上競技他　14競技 総合3位（男子2位・女子3位） 延230 人
令和６年度 スポーツフェスティバル東京		8月17日～11月24日	駒沢オリンピック公園 総合運動場他	陸上競技他 14競技　延141 人
第３６回 都民スポレクふれあい大会		9月14日～10月2日	駒沢オリンピック公園 総合運動場他	ターゲットバードゴルフ競技他 4競技　延49 人
合計				延974 人

市民体育大会

事業名	期日	会場	内容
第６５回　夏季大会	8月24日・25日	郷土の森総合プール他	一般・中学校対抗、少年の部 水泳競技他1競技 延　534 人
第６５回　秋季大会	10月6日～11月10日	市民陸上競技場他	一般・中学校対抗、少年の部 陸上競技他24競技 延　10,978 人
第６５回　冬季大会	1月18・19日	北信州戸狩温泉スキー場	一般対抗、少年の部 スキー競技　103 人
合計	3	事業	延　11,615 人

スポーツ大会

事業名		期日	会場	内容
ジュニアスポーツ大会	第６３回 少年・少女野球大会	5月11日～7月20日	府中市民球場 郷土の森第一野球場他	学童 37 チーム 中学 13 チーム 計 50 チーム 768 人
	第４８回 少年サッカー大会	4月28日～9月1日	調布基地跡地暫定少年サッカー場他	小学生 96 チーム 中学生 10 チーム 計 106 チーム 1,300 人
	第４４回 ジュニア バレーボール大会	9月16日	総合体育館 第１体育室	3 チーム 30 人
	第４４回 ジュニア 少年剣道大会	12月8日	総合体育館 第１体育室	19 チーム 162 人
	第４３回 ジュニア卓球大会	1月26日	総合体育館 第１体育室	団体戦 9 チーム 33 人 個人戦 121 人 計 延参加者数 154 人
	第４３回 ジュニア バスケットボール大会	1月25日～2月23日	総合体育館 第１体育室他	計 60 チーム 630 人
	小計			3,044 人
第５６回 壮年ソフトボール大会		5月26日	是政ソフトボール場他	40歳以上の男子 10 チーム 138 人
第７８回 府中駅伝競走大会		2月11日	府中市民陸上競技場 市街地	一般 286 ﾁｰﾑ、高校男子 14 ﾁｰﾑ 一般女子 17 ﾁｰﾑ、中学男子 17 ﾁｰﾑ 中学女子 13 ﾁｰﾑ 計 347 ﾁｰﾑ 1,735 人
第１３回シニアスポーツ大会 還暦軟式野球競技		11月9日・16日	郷土の森第二野球場	60歳以上（女性40歳以上） 6チーム 116 人
合計			9 事業	5,033 人

レクリエーション事業等

事業名	期日	会場	内容
第４３回インディアカ大会	5月19日	郷土の森総合体育館 第１体育室	85 人
第３３回市民スポーツ・ レクリエーションフェスティバル	6月22日～7月21日	郷土の森総合体育館ほか	15種目 1,239 人
第２８回みんなのスポーツday	10月14日	地域体育館（押立・白糸台・栄町・日吉・本宿・四谷）	1,169 人
第３３回ラリーテニス大会	11月4日	郷土の森総合体育館 第１体育室	38 人
第３５回四半的弓道の集い	11月4日	郷土の森総合体育館 第２体育室	80 人
歩いて知ろうわがまち府中！ （ウォーキング）	10月1日～10月31日	府中市内	231 人
合計		6 事業	2,842 人

トップチーム等連携事業

事業名		期日	会場	内容
ラグビーのまち府中推進事業	パブリックビューイング	6月22日 10月26日	ルミエール府中 けやき並木通り	日本代表戦 延524 人
	府中ダービープレシーズンマッチ市民等招待	11月30日	東芝府中グラウンド	1,089 人
	東芝・サントリー練習試合市民等招待	5月5日ほか	朝日フットボールパーク	延1,889 人
	ラグビーのまち府中ラグビー体験会	11月24日	けやき並木通り及びフォーリス前	500 人
	東芝ブレイブルーパス東京優勝報告会	6月29日	けやき並木通り	パレード、トークショー 4,000 人
連携事業 ラグビー府中調布三鷹	東芝・サントリーホストゲーム等市民招待	4月27日ほか	味の素スタジアム・秩父宮ラグビー場	6回 延2,635 人
	東芝・サントリーホストゲーム観戦バスツアー	3月2日 3月22日	秩父宮ラグビー場	78 人
連携事業 トップチーム等	ボールふれあいフェスタ	6月9日	けやき並木通り及びフォーリス光と風の広場	延5,746 人
	トップチーム連携スポーツイベント	8月4日ほか	日吉体育館 朝日フットボールパーク けやき並木通り	5回 延1,009 人
	パブリックビューイング	2月8日 3月15日	ミッテン府中	FC東京、アルバルク東京 延287 人
合計			10 事業	17,757 人

スポーツタウン府中発展事業

事業名		期日	会場	内容
府中発展事業 スポーツタウン	スポーツタウン府中推進月間	10月1日 ～ 10月31日	市内体育施設等	スタンプラリー、パネル展示等 延949 人
	ヨガイベント YOGA FOR MOM & KIDS	7月20日 9月14日 11月2日	郷土の森総合体育館	延121 人
	野球オーストラリア代表キャンプ	11月2日 ～ 11月10日	府中市民球場	公開練習試合、野球クリニック等 延1,300 人
女子野球タウン推進事業	ヴィーナスリーグ	4月20日ほか	府中市民球場	5回 延1,450 人
	女子野球タウン府中杯	8月24日 ～ 9月8日	府中市民球場	350 人
	女性アスリート向け講座	7月13日	片町文化センター	34 人
	読売ジャイアンツ女子チームキャンプ	3月20日 ～ 3月25日	府中市民球場	公開練習試合、サイン会、野球体験等 延1,083 人
合計			7 事業	5,166 人

障害者スポーツ普及推進事業

事業名	期日	会場	内容
あすチャレ！運動会	10月14日	日吉体育館	35 人
障害者スポーツ体験会	12月1日	けやき並木通り	延1,049 人
ブラインドサッカー体験会	10月14日 2月2日	日吉体育館	延74 人
ボッチャ普及促進事業	12月7日ほか	郷土の森総合体育館ほか	14回 延3,419 人
合計		4 事業	4,577 人

郷土の森総合体育館スポーツ活動運営事業

事業名			期間	回数	参加延人数	活動日と対象
ジュニアスポーツ教室	新体操		5月～3月	24	511	水曜日15時30分～16時45分 小学生・中学生の女子市民
	剣道		4月～2月	20	65	日曜日9時～10時30分 小学生・中学生の市民
	柔道		4月～3月	20	205	土曜日15時30分～17時 小学生・中学生の市民
	相撲		4月～3月	18	39	日曜日10時～12時 小学生・中学生の市民
	バドミントン		春・夏休み期間	6	129	10時～11時30分 小4～小6年生の市民
	卓球		春・夏休み期間	4	38	10時～11時30分 小4～小6年生の市民
	体操		春・夏休み期間	7	161	10時～11時30分 小1～小3年生の市民
幼児体育			5月～2月	20	138	水曜日10時～11時30分　2～4歳児 遊びを通しての基礎運動
協働	幼児・親子体操		9月	1	16	10時30分～11時30分　2～6歳 親子体操・ヨガ
府中アスレ	フットサル	低学年	4月～3月	29	447	金曜日16時～16時50分 小１・２年生の市民
		中学年	4月～3月	29	484	金曜日17時～17時55分 小３・４年生の市民
		高学年	4月～3月	29	437	金曜日18時～19時 小５・６年生の市民
		初心者	4月～3月	29	511	金曜日19時15分～20時45分 16歳以上の市民
成人のためのトレーニング教室	ヨガ・女性コース		4月～3月	30	1,094	月曜日の9時30分～10時40分・10時50分から正午 火・木・金・日曜日の10時～11時30分 月・水曜日の13時30分～15時 月曜日の19時～20時30分 １６歳以上の市民 ストレッチ・エアロビクス・ジャズダンス・ヨガ リズム体操・トレーニングなど
	ヨガ・一般コース		4月～3月	30	874	
	エアロビクス・月曜コース		4月～3月	30	654	
	サーキットトレーニングコース		4月～3月	30	345	
	リズム体操・火曜コース		4月～2月	30	1,136	
	ソフトエクササイズコース		4月～3月	30	720	
	リズム体操・木曜コース		4月～3月	30	880	
	ジャズダンスコース		4月～3月	30	778	
	エアロビクス・日曜コース		4月～2月	30	819	
60歳からの健康づくり教室	火曜コース		4月～2月	30	335	火・水曜日15時30分～17時 金曜日13時30分～15時 60歳以上の市民 リズム体操・太極拳
	水曜コース		4月～3月	30	660	
	金曜コース		4月～3月	29	930	
軽スポーツ教室	水曜コース		5月～2月	20	438	水・土曜日10時～11時30分 16歳以上の市民 ストレッチ・軽スポーツ
	土曜コース		5月～3月	21	404	
	卓球		春・夏休み期間	3	33	16歳以上の市民 卓球
夏のスポーツ教室	火曜コース		春・夏休み期間	4	119	火曜日10時～11時15分 木曜日13時30分～14時45分 16歳以上の市民 ストレッチ・リズム体操
	木曜コース			3	32	
合計	8種	30コース			646 回	13,432 人

郷土の森総合体育館指導者付き一般公開

一般公開指導	なぎなた		5月～6月	6	15	土曜日10時～12時 小学生以上の市民
合計	1種	1コース			6 回	15 人

地域体育館スポーツ活動事業

自主事業の概要

	事業名	期間	回数	参加延人数	対象・内容など
朝日	60歳からの健康づくり教室Ａ・Ｂ	４月～３月	27	740	60歳以上・リズム体操、練功十八法（2コース）
白糸台	60歳からの健康づくり教室	４月～３月	27	1,795	60歳以上・ストレッチ体操、腰痛予防体操
	小学生体操教室	４月～３月	27	927	小学生・集団ゲーム、トランポリンなどの器械運動
	お気軽エアロ教室	４月～３月	27	460	16歳以上・エアロビクス、筋力トレーニング、ストレッチ
	シェイプアップ教室	４月～３月	27	1,620	16歳以上・ソフトエアロビクス、ストレッチ、筋力トレーニング
	ストレッチ＆軽スポーツ教室	４月～３月	27	468	16歳以上・ストレッチ、リズム体操、軽スポーツ
	成人軽スポーツ教室	４月～３月	27	434	18歳以上・ストレッチ、リズム体操、軽スポーツ
押立	60歳からの健康づくり教室　月・火	４月～３月	54	3,314	60歳以上・腰痛予防体操、ストレッチ（２コース）
	リズム体操教室	４月～３月	27	1,174	16歳以上・ソフトエアロビクス、ストレッチ、筋力トレーニング
	Enjoy スポーツ教室	４月～３月	27	200	16歳以上・ニュースポーツ、ストレッチ
	エアロビクス教室	４月～３月	27	212	16歳以上・エアロビクス、筋力トレーニング、ストレッチ
	ジュニアスポーツ教室	４月～３月	27	816	小学生・トランポリン運動、ニュースポーツ
	リズム体操＆トレーニング教室	４月～３月	27	251	16歳以上・ソフトエアロビクス、ストレッチ、筋力トレーニング
栄町	60歳からの健康づくり教室Ａ・Ｂ・金	４月～１０月	46	1,769	60歳以上・腰痛予防体操、ストレッチ（３コース）
	シェイプアップ教室	４月～１０月	17	674	16歳以上・ソフトエアロビクス、ストレッチ、筋力トレーニング
	ウォーキング＆トレーニング教室	４月～１０月	15	415	16歳以上・健康づくり体操、肩凝り・腰痛予防体操
	成人体力づくり教室	４月～１０月	16	138	18歳以上・体力づくり体操、軽スポーツ
	こどもチャレンジスポーツ教室	４月～１０月	16	238	小学生・トランポリン、手具を使った運動、集団ゲーム
日吉	60歳からの健康づくり教室　午前・午後	４月～３月	54	1,975	60歳以上・ストレッチ、腰痛予防体操（２コース）
	リズム体操＆ストレッチ教室	４月～３月	27	632	16歳以上・音楽を使った体操、ソフトエアロビクス
	小学生ニュースポーツ教室	４月～３月	27	638	小学生・トランポリン、ニュースポーツ
本宿	60歳からの健康づくり教室Ａ・Ｂ	４月～３月	54	3,348	60歳以上・柔軟体操、腰痛予防体操（２コース）
	リズムダンス教室	４月～３月	27	1,052	16歳以上・リズムダンス、ストレッチ
	エアロビクス教室	４月～３月	27	534	16歳以上・簡単なエアロビクス、筋力トレーニング
	ジュニアスポーツ教室	４月～３月	27	1,288	小学生・基礎体力向上を目的とした運動、レクゲーム
	シェイプアップ教室	４月～３月	27	1,488	16歳以上・リズム体操、筋力トレーニング、ストレッチ
四谷	60歳からの健康づくり教室	４月～３月	27	1,275	60歳以上・練功十八法、ストレッチ体操
	ソフトエアロビクス教室	４月～３月	27	957	16歳以上・ソフトエアロビクス、筋力トレーニング
	成人体力づくり教室	４月～３月	27	195	18歳以上・リズム体操、ストレッチ、筋力トレーニング
	小学生体力づくり教室	４月～３月	27	926	小学生・トランポリン、手具を使った運動、集団ゲーム
	リズム体操＆ストレッチ教室	４月～３月	27	993	16歳以上・リズム体操、筋力トレーニング、ストレッチ
合計	３１事業　３７コース		893回	30,946人	

夏休み指導者付き一般公開

体育館名	事業名	期間	回数	参加延人数	対象
白糸台	サマーストレッチ広場	7月4日～7月18日	3	211	地域住民
日吉	サマーストレッチ広場	6月21日～7月5日	3	75	地域住民
押立	サマーストレッチ広場	7月2日～7月16日	3	209	地域住民
栄町	サマーストレッチ広場	7月1日～7月29日	3	136	地域住民
本宿	サマーストレッチ広場	7月1日～7月22日	3	212	地域住民
四谷	サマーストレッチ広場	7月3日～7月17日	3	57	地域住民
合計		6事業	18 回	900 人	

指導者付き一般公開

体育館名	事業名	期間	回数	参加延人数	対象
白糸台	ファミリースポーツ広場	4月 ～ 3月	48	448	地域住民
	成人スポーツ広場	4月 ～ 3月	40	982	地域住民
押立	ファミリースポーツ広場	4月 ～ 3月	42	656	地域住民
栄町	ファミリースポーツ広場	4月 ～ 10月	11	127	地域住民
	成人スポーツ広場	4月 ～ 10月	26	448	地域住民
本宿	ファミリースポーツ広場	4月 ～ 3月	42	552	地域住民
	成人スポーツ広場	4月 ～ 3月	41	889	地域住民
四谷	ファミリースポーツ広場	4月 ～ 3月	21	166	地域住民
	成人スポーツ広場	4月 ～ 3月	13	267	地域住民
合計		9事業	284 回	4,535 人	

運営協議会委託事業

体育館名	事業名	実施日	参加延人数	対象
白糸台	ニュースポーツのつどい	6月8日（土）	55 人	地域住民
押立	レクリエーションのつどい	1月26日（日）	40 人	地域住民
栄町	ニュースポーツのつどい	工事の為中止		
日吉	地域運動会とラリーテニスのつどい	9月14日（土）	187 人	地域住民
本宿	地域レクリエーションのつどい	10月14日（祝）	112 人	地域住民
四谷	レクリエーションのつどい	3月8日（土）	140 人	地域住民
合計		5事業	534 人	

体育関係団体主催事業（補助事業）

事業名	実施日	会場	内容	
野球連盟 府中市軟式野球競技大会	4月1日～3月31日	市民球場他	124チーム	2,171 人
学童野球連盟 令和6年度学童野球府中選手権大会	4月7日～5月6日	郷土の森第一野球場	36チーム	487 人
ソフトボール連盟 令和6年度春季ソフトボール大会	4月7日～5月7日	是政ソフトボール場	21チーム	428 人
中学生軟式野球連盟 第41回府中市長杯春季大会	4月7日～4月21日	郷土の森第一野球場他	7チーム	120 人
サッカー連盟 府中市サッカーリーグ	4月7日～3月9日	郷土の森サッカー場他	49チーム	1,400 人
ソフトテニス連盟 2024年度連盟個人戦	4月7日	郷土の森庭球場		52 人
ゲートボール協会 第39回府中市ゲートボール親善大会	4月10日	市民陸上競技場	10チーム	51 人
ターゲットバードゴルフ協会 第16回ターゲットバードゴルフ市民フェスタ	5月11日	郷土の森サッカー場		79 人
弓道連盟 初心者弓道体験教室	5月12日～7月21日	郷土の森総合体育館 弓道場		23 人
グラウンドゴルフ協会 府中市民グラウンド・ゴルフ親善大会	11月6日	郷土の森サッカー場		213 人
府中市総合型ｆスポーツクラブ 第17回ｆカップ玉入れ選手権大会	11月23日	押立体育館	11チーム	28 人
バレーボール連盟 第46回連盟加入チームリーグ戦	11月17日～12月1日	地域体育館	24チーム	370 人
フットサル協会 第39回府中市フットサル大会	1月11日～1月13日	地域体育館他	191チーム	3,000 人
ダンススポーツ連盟 新春ダンスの集い	1月12日	市民活動センタープラッツ バルトホール		116 人
少年サッカー連盟 府中カップ少年サッカー大会	1月19日～2月22日	調布基地跡地 暫定少年サッカー場他	113チーム	1,117 人
卓球連盟 第64回府中市長杯争奪卓球大会	2月9日	郷土の森総合体育館 第1体育室	77チーム	168 人
剣道連盟 令和6年度府中市剣道個人優勝大会	5月26日	郷土の森総合体育館 第1体育室		375 人
水泳連盟 第40回府中市水泳記録会	7月21日	郷土の森総合プール		99 人
バスケットボール連盟 府中市夏季オープン大会・審判講習会	5月26日～6月30日	地域体育館他	16チーム	480 人
スキー連盟 府中市スキー講習会	1月7日～1月9日	菅平高原スキー場		28 人
バドミントン連盟 第57回府中市バドミントン総合選手権大会	2月16日	郷土の森総合体育館 第1体育室		183 人
綱引連盟 初心者綱引き教室	1月26日	本宿体育館		10 人
庭球連盟 近隣市親善試合	2月16日	平和の森庭球場	2チーム	34 人
ライフル射撃協会 第42回ビームライフル初心者夏季無料講習会	8月18日	郷土の森総合体育館		48 人
ジュニアスポーツ振興会バスケットボール部 第49回府中市ジュニアバスケットボール選手権大会	6月23日～7月7日	地域体育館他	37チーム	400 人
むさし府中青年会議所 第41回わんぱく相撲府中場所	5月12日	郷土の森総合体育館		427 人
ハンドボール連盟 ハンドボール体験会（ミニ・ハンドボール教室）	7月15日～1月25日	地域体育館他		47 人
クレー射撃連盟 府中市クレー射撃連盟選手権	10月5日	大月クレー射撃場		34 人
ゴルフ連盟 府中市民オープンゴルフ大会	6月20日	相模湖カントリークラブ		32 人
合計	２９ 事業		延	12,020 人

全国大会等出場補助事業

事業名	実施日	会場	内容
全国ジュニアラグビー大会 関東地区予選	7月25日 ～ 28日	長野県	市民（中学生・男子） 1 人
令和6年度全国高等学校総合体育大会女子バレーボール競技大会	7月25日 ～ 29日	大分県	市民（高校生・女子） 1 人
令和6年度全国高等学校総合体育大会女子バレーボール競技大会	7月25日 ～ 29日	大分県	市民（高校生・女子） 1 人
第44回全日本バレーボール小学生大会 全国大会	8月6日 ～ 9日	東京都 千葉県	市民（小学生・女子） 12 人
第66回小学生・中学生全国空手道選手権大会	8月3日 ～ 4日	静岡県	市民（小学生・男子） 1 人
第66回小学生・中学生全国空手道選手権大会	8月3日 ～ 4日	静岡県	市民（小学生・女子） 1 人
第66回小学生・中学生全国空手道選手権大会	8月3日 ～ 4日	静岡県	市民（中学生・女子） 1 人
第66回小学生・中学生全国空手道選手権大会	8月3日 ～ 4日	静岡県	市民（中学生・男子） 1 人
第66回小学生・中学生全国空手道選手権大会	8月3日 ～ 4日	静岡県	市民（中学生・男子） 1 人
令和6年度全国高等学校総合体育大会テニス競技大会	8月6日 ～ 8日	大分県	市民（高校生・男子） 1 人
第64回全国中学校水泳競技大会	8月17日 ～ 19日	石川県	市民（中学生・女子） 1 人
第64回全国中学校水泳競技大会	8月17日 ～ 19日	石川県	市民（中学生・女子） 1 人
第33回関東中学生選抜ハンドボール大会兼第33回U－15ジュニアセレクトカップハンドボール大会関東地区予選会	10月5日 ～ 6日	群馬県	市民（中学生・男子） 1 人
第33回関東中学生選抜ハンドボール大会兼第33回U－16ジュニアセレクトカップハンドボール大会関東地区予選会	10月5日 ～ 6日	群馬県	市民（中学生・女子） 1 人
第33回関東中学生選抜ハンドボール大会兼第33回U－17ジュニアセレクトカップハンドボール大会関東地区予選会	10月5日 ～ 6日	群馬県	市民（中学生・女子） 1 人
第33回関東中学生選抜ハンドボール大会兼第33回U－18ジュニアセレクトカップハンドボール大会関東地区予選会	10月5日 ～ 6日	群馬県	市民（中学生・女子） 1 人
コントリビュートカップ 第40回関東小学生バレーボール大会	11月16日 ～ 17日	茨城県	市民（小学生・女子） 11 人
第33回U-15ジュニアセクトカップハンドボール大会	12月20日 ～ 24日	長野県	市民（中学生・男子） 1 人
第33回U-15ジュニアセクトカップハンドボール大会	12月20日 ～ 24日	長野県	市民（中学生・女子） 1 人
第33回U-15ジュニアセクトカップハンドボール大会	12月20日 ～ 24日	長野県	市民（小学生・男子） 1 人
第33回U-15ジュニアセクトカップハンドボール大会	12月20日 ～ 24日	長野県	市民（中学生・女子） 1 人
第13回U-15クラブバスケットボールゲームス女子	12月25日 ～ 27日	愛知県	市民（中学生・女子） 17 人
第33回全日本高等女子サッカー選手権大会	12月29日 ～ 1月12日	兵庫県	市民（高校生・女子） 1 人
第26回日本ボッチャ選手権大会	1月17日 ～ 19日	愛知県	市民（高校生・男子） 1 人
令和6年度第39回関東高等学校ハンドボール選抜大会	1月31日 ～ 2月2日	埼玉県	市民（高校生・女子） 23 人
令和6年度第48回全国高等学校ハンドボール選抜大会	3月23日 ～ 31日	大分県	市民（高校生・女子） 20 人
令和6年度第48回全国高等学校ハンドボール選抜大会	3月23日 ～ 31日	大分県	市民（高校生・男子） 1 人
合計	27 回		延 105 人

表彰関係

府中市民スポーツ賞

月　日	表　彰　名	被表彰者	内　容
6月29日	府中市民スポーツ優秀賞	東芝ブレイブルーパス東京	NTTジャパンラグビーリーグワン2023-24シーズン優勝
9月6日	府中市民スポーツ優秀賞	MIRACLE.F.V.C.	第44回全日本バレーボール小学生大会 全国大会第3位
9月10日	府中市民スポーツ栄誉賞	小澤　優仁	IMGA世界ジュニアゴルフ選手権11-12歳の部　準優勝
10月4日	府中市民スポーツ栄誉賞	志田　淳	パリ2024パラリンピック陸上女子マラソンT12（視覚）ガイドランナー銅メダル
12月26日	府中市民スポーツ優秀賞	東京農工大学馬術部	第67回全日本学生賞典総合馬術競技大会団体第3位

その他表彰

月　日	表　彰　名	被表彰者	表　彰　者
5月12日	東京都スポーツ協会表彰（生涯スポーツ功労者）	鈴木　芳明	（公財）東京都スポーツ協会
5月12日	東京都スポーツ協会表彰（生涯スポーツ優良団体）	府中市柔道連盟	（公財）東京都スポーツ協会
7月6日	東京都市町村スポーツ協会連合会表彰（功労者表彰）	緒方　正幸	東京都市町村スポーツ協会連合会
10月1日	東京都功労者表彰（スポーツ振興功労）	見上　茂男	東京都
11月2日	東京都スポーツ功労賞（スポーツ功労者）	岩間　和男	東京都
11月2日	東京都スポーツ功労賞（スポーツ功労団体）	府中市ダンススポーツ連盟	東京都

体育施設の利用状況

1　野球場

施設名	開設期間	利用時間数	利用者概数	利用率	市内率	面数
市民球場	4月 1日～12月28日 3月20日～ 3月31日	1,585	30,336	97.5	39.9	1
同上ナイター	4月 1日～12月28日	446	16,860	97.4	52.7	－
府中市民第一野球場	4月 1日～12月28日 2月 22日～ 3月31日	4,529	64,361	49.1	86.6	4
同上ナイター	4月 1日～11月30日	682	5,796	26.2	83.6	－
府中市民第二野球場	4月 1日～12月28日 1月 4日～ 1月 12日 2月 8日～ 3月31日	3,730	37,732	39.5	83.6	4
是政地区ソフトボール場	4月 1日～ 3月31日	960	12,477	17.2	100	2
是政地区一般野球場	4月 1日～ 3月31日	2,327	15,430	41.6	100	2
調布基地跡地暫定少年野球場	4月 1日～ 3月31日	10,562	140,543	52.5	100	7
住吉地区野球場	全期間休場	0	0	0.0	0	2
合計		24,821 h	323,535 人	45.4 %	90.0 %	22 面

2　サッカー場

施設名	開設期間	利用時間数	利用者概数	利用率	市内率	面数
府中市民サッカー場	4月 1日～ 3月31日	2,989	46,414	77.3	95.1	2
調布基地跡地暫定少年サッカー場	4月 1日～ 3月31日	6,167	100,727	53.7	100	4
府中朝日フットボールパーク（旧：朝日サッカー場）	4月 1日～ 3月31日	470	22,190	78.3	85.1	1
合計		9,626 h	169,331 人	65.5 %	97.6 %	7 面

※府中朝日フットボールパークはグラウンドのみ

3　陸上競技場

施設名	開設期間	総利用者概数	個人利用者数	貸切件数・時間（延） 団体件数・時間（延）		貸切利用者概数 団体利用者概数	貸切市内率 団体市内率
市民陸上競技場	4月1日～4月30日 10月1日～12月28日 1月4日～3月31日	43,509 人	25,319 人 （市内）7,691 （市外）17,628	187 件	839 h	18,190 人	74.4 %
				0 件	0 h	0 人	－ %

※5月1日から9月30日まで改修工事で休場

４　庭　球　場

施　設　名	開　設　期　間	利用時間数	利用者概数	利用率	市内率	構造・面数
寿 町 庭 球 場	4月 1日～ 3月31日	4,830	15,864	96.8	99.3	砂入り人工芝２面
府中市民庭球場	4月 1日～ 3月31日	13,988	37,552	91.0	98.3	砂入り人工芝４面
同 上 ナ イ タ ー	4月 1日～ 3月31日	4,004	12,075	84.8	99.1	砂入り人工芝４面
武 蔵 台 庭 球 場	4月 1日～ 2月28日	4,714	17,651	67.9	95.4	ク レ ー ３ 面
同 上 ナ イ タ ー	4月 1日～11月30日	645	780	40.3	96.6	ク レ ー ３ 面
小 柳 庭 球 場	4月 1日～ 3月31日	12,640	61,981	92.1	98.4	砂入り人工芝５面
同 上 ナ イ タ ー	4月 1日～ 3月31日	3,746	6,007	84.1	95.4	砂入り人工芝４面
押 立 庭 球 場	4月 1日～ 3月31日	4,594	14,820	92.7	98.7	砂入り人工芝２面
四 谷 庭 球 場	4月 1日～ 3月31日	4,544	12,424	90.2	98.0	砂入り人工芝２面
栄 町 庭 球 場	4月 1日～ 12月1日	3,608	23,963	95.7	99.1	砂入り人工芝２面
同 上 ナ イ タ ー	4月 1日～ 12月1日	1,180	1,867	93.6	98.5	砂入り人工芝２面
住 吉 庭 球 場	4月 1日～ 3月31日	4,490	17,679	88.6	97.9	砂入り人工芝２面
若 松 庭 球 場	4月 1日～ 3月31日	4,769	14,020	96.3	97.8	砂入り人工芝２面
西 府 庭 球 場	4月 1日～ 3月31日	4,060	10,106	80.2	94.4	ハ ー ド ２ 面
紅 葉 丘 庭 球 場	4月 1日～ 3月31日	4,735	13,901	94.0	99.1	砂入り人工芝２面
日新第二庭球場	4月 1日～ 3月31日	4,614	14,729	91.5	99.3	砂入り人工芝２面
紅葉丘第二庭球場	4月 1日～ 3月31日	2,490	7,384	99.4	98.5	砂入り人工芝１面
平和の森庭球場	4月 1日～ 3月31日	5,376	22,757	97.9	99.3	砂入り人工芝２面
同 上 ナ イ タ ー	4月 1日～ 3月31日	2,131	3,930	95.1	99.0	砂入り人工芝２面
合　　計		91,158 h	309,490 人	89.2 %	98.1 %	14ケ所33面（ナイター15面）

テニスクラブ登録数　……　２５３クラブ（会員数３，２２６人）

テニス個人登録者数　……　２１，９０２人（うち、市外　３，２５１人）

5　プ　ー　ル　等

施設名	開設期間	開催日数	利用者数 おとな	利用者数 高校生	利用者数 こども	利用者総数	市内率
市民プール	7月13日～ 8月25日	38	3,892	38	2,777	6,707	89.9
同上ナイター	8月 1日～ 8月20日	17	718	27	413	1,158	96.2
美好水遊び広場	7月13日～ 8月25日	38	3,269	4	3,074	6,347	80.3
総合プール	7月13日～ 8月31日	50	30,545	819	37,041	68,405	57.8
西府プール	7月13日～ 8月25日	38	1,424	9	2,634	4,067	93.5
合計		181 日	39,848 人	897 人	45,939 人	86,684 人	64.2 %

6　ゲートボール場

施設名	クラブ数	利用回数	利用時間数	利用者概数	面数
西府ゲートボール場	1	257	1,017	2,007	1
白糸台北公園ゲートボール場	1	67	262	260	2
新町ゲートボール場	1	277	1,108	1,818	2
合計	3 クラブ	601 回	2,387 h	4,085 人	5 面

7　運動広場

施設名	開設期間	利用時間	利用者概数	利用率	市内率
是政運動広場	4月1日～3月31日	1,585	17,954	55.8	100
小柳町運動広場	4月1日～3月31日	4,228	32,908	49.1	100
合計		5,813 h	50,862 人	52.5 %	100 %

８　体　　育　　館

（１）総合体育館

利用者数

施設名	利用者総数	一般公開	貸切	自主事業	一般公開内訳	
					おとな	こども
第１体育室	63,056	15,480	45,407	2,169	11,252	4,228
第２体育室	42,037	183	40,430	1,424	96	87
第１武道場	17,279	1,275	15,799	205	868	407
第２武道場	16,682	1,384	15,233	65	1,294	90
卓球室	11,007	11,007	－	－	9,314	1,693
相撲場	1,167	587	541	39	129	458
弓道場	13,931	3,166	10,765	－	2,911	255
ライフル場	1,566	780	786	－	745	35
レクリエーションホール	19,347	677	9,294	9,376	400	277
トレーニング室	20,249	20,249	－	－	20,249	－
幼児室	3,208	3,013	41	154	1,457	1,556
第１会議室・研修室	10,172	－	10,172	－	－	－
第２会議室	4,258	－	4,258	－	－	－
ミーティング室	10,736	－	10,736	－	－	－
合計	234,695 人	57,801 人	163,462 人	13,432 人	48,715 人	9,086 人

（２）地域体育施設スポーツ利用状況

地域体育館

施設名	利用者総数	一般公開	（おとな） （こども）	貸切			自主事業
				合計	体育室	会議室	
白糸台	40,728	12,842	8,691 4,151	22,182 1,484	13,702 670	8,480 814	5,704
押立	43,836	15,399	9,611 5,788	22,470 1,452	12,225 552	10,245 900	5,967
栄町	20,996	8,901	6,043 2,858	8,861 660	6,151 320	2,710 340	3,234
日吉	22,737	5,273	3,524 1,749	14,219 612	13,052 543	1,167 69	3,245
本宿	42,920	16,013	12,161 3,852	19,197 1,386	10,776 526	8,421 860	7,710
四谷	28,794	12,871	8,074 4,797	11,577 873	7,057 415	4,520 458	4,346
合計	200,011 人	71,299 人	48,104 人 23,195 人	98,506 人 6,467 件	62,963 人 3,026 件	35,543 人 3,441 件	30,206 人

学校開放利用状況

1　校庭

学　校　名	クラブ数	延べ開放日数	延べ利用人数	1日平均利用人数
府中第一小学校	2	201	9,187	45.7
府中第二小学校	2	216	11,248	52.1
府中第三小学校	2	187	7,673	41
府中第四小学校	2	107	4,720	44.1
府中第五小学校	2	183	8,170	44.6
府中第六小学校	3	358	17,397	48.6
府中第七小学校	2	163	6,433	39.5
府中第八小学校	2	143	6,272	43.9
府中第九小学校	2	111	4,880	44
府中第十小学校	1	165	5,508	33.4
武蔵台小学校	2	88	1,946	22.1
住吉小学校	2	145	6,180	42.6
新町小学校	2	161	7,306	45.4
本宿小学校	2	194	7,348	37.9
白糸台小学校	2	154	6,405	41.6
矢崎小学校	3	285	9,250	32.5
若松小学校	1	98	3,715	37.9
小柳小学校	2	178	8,607	48.4
南白糸台小学校	3	129	5,876	45.6
四谷小学校	2	205	7,788	38
南町小学校	2	130	3,916	30.1
日新小学校	4	265	5,902	22.3
府中第一中学校	6	104	2,328	22.4
府中第二中学校	5	177	11,527	65.1
府中第七中学校	13	210	4,148	19.8
府中第九中学校	1	52	2,600	50
合計（２６校）	72	4,409	176,330	40

（種目別クラブ数）

サッカー	47 クラブ
フットサル	0 クラブ
野球	24 クラブ
ソフトボール	0 クラブ
グラウンドゴルフ	0 クラブ
陸上	1 クラブ
合計	72 クラブ

２　体育館・武道場

⑴　小学校

学　校　名	クラブ数	延べ開放日数	延べ利用人数	１日平均利用人数
府中第一小学校	11	417	7,617	18.3
府中第二小学校	14	493	10,091	20.5
府中第三小学校	7	304	7,027	23.1
府中第四小学校	10	307	5,478	17.8
府中第五小学校	6	505	12,387	24.5
府中第六小学校	9	512	11,463	22.4
府中第七小学校	8	391	9,514	24.3
府中第八小学校	14	597	10,681	17.9
府中第九小学校	11	247	3,180	12.9
府中第十小学校	11	456	6,595	14.5
武蔵台小学校	5	459	14,026	30.6
住吉小学校	5	418	15,507	37.1
新町小学校	5	380	12,212	32.1
本宿小学校	7	228	5,574	24.4
白糸台小学校	6	362	11,771	32.5
矢崎小学校	6	339	9,605	28.3
若松小学校	9	361	10,861	30.1
小柳小学校	6	354	8,328	23.5
南白糸台小学校	6	374	12,401	33.2
四谷小学校	9	545	14,263	26.2
南町小学校	7	374	11,155	29.8
日新小学校	9	416	10,516	25.3
小計（２２校）	181	8,839	220,252	24.9

⑵　中学校

学　校　名	クラブ数	延べ開放日数	延べ利用人数	１日平均利用人数
府中第一中学校	10	380	5,376	14.1
府中第二中学校	8	336	4,262	12.7
府中第三中学校	11	496	6,264	12.6
府中第四中学校	11	332	2,782	8.4
府中第五中学校	6	164	1,925	11.7
府中第六中学校	13	565	7,497	13.3
府中第七中学校	13	408	5,752	14.1
府中第八中学校	12	530	6,837	12.9
府中第九中学校	8	331	5,315	16.1
府中第十中学校	10	229	2,806	12.3
浅間中学校	11	318	4,913	15.4
小計（１１校）	113	4,089	53,729	13.1

【体育館・武道場合計】

開　放　校　数	クラブ数	種　目　数	延　べ 開放日数	延　べ 利用人数	1日平均 利用人数
33	294	29	12,928	273,981	21.2

＜種目別クラブ数＞

フットサル	75 クラブ
サッカー	9 クラブ
野球	1 クラブ
バスケットボール	36 クラブ
ミニバスケットボール	11 クラブ
バレーボール	54 クラブ
ソフトバレーボール	3 クラブ
バドミントン	24 クラブ
インディアカ	1 クラブ
ラリーテニス	4 クラブ
テニス	1 クラブ
ネオホッケー	1 クラブ
ハンドボール	2 クラブ
ピックルボール	1 クラブ
軽スポーツ	3 クラブ
新体操	8 クラブ
体操	2 クラブ
器械体操	1 クラブ
ダンス(チア含む)	2 クラブ
バレエ	1 クラブ
卓球	13 クラブ
剣道	25 クラブ
空手道	11 クラブ
太極拳	1 クラブ
合気道	1 クラブ
居合道	1 クラブ
相撲	0 クラブ
なぎなた	0 クラブ
タグラグビー	1 クラブ
トレーニング	1 クラブ
合計	294 クラブ

3　プール

学校名	延べ開放日数	延べ利用人数	1日平均利用人数
府中第十小学校	20	1368	68
府中第十中学校	20	886	44
合計	40	2254	56

府中市体育施設等整備の経過

竣工年月	施設名称	設置内容・規模等
(1950年) 昭和25年11月	町営野球場	敷地18,804㎡、両翼91m、中堅112m
11月	町営陸上競技場	敷地13,263㎡、３種公認
(1954年) 昭和29年 4月	市営野球場	昭和29年市制施行により改称
4月	市営陸上競技場	市制施行により市営陸上競技場と改称
4月	市営プール	市制施行により市営プールと改称
(1955年) 昭和30年 6月	市営庭球場	敷地1,424.50㎡　クレーコート２面
(1961年) 昭和36年 7月	市営徒渉プール	敷地1,130㎡　幼児子供用プール
(1968年) 昭和43年10月	市民健康センター野球場	敷地17,298㎡、一般４面、多摩川河川敷内
(1969年) 昭和44年 6月	市民健康センター少年野球場	敷地12,423㎡、４面、河川敷内
7月	市民健康センター庭球場	3,840㎡クレーコート４面　バレーボール兼用、河川敷内
10月	市民健康センターサッカー場	面積14,944㎡、陸上競技場（400m）兼用、河川敷内
(1970年) 昭和45年 7月	武蔵台公園庭球場	面積2,045.67㎡、クレーコート３面
7月	市営プール夜間照明	照明燈６基
(1971年) 昭和46年 4月	市営野球場夜間照明	照明燈６基
6月	市立総合体育館	延建築面積5,827.3㎡、主競技場1,512㎡ 観客席952、柔・剣道場375㎡、弓道場438㎡
6月	市立総合体育館	トレーニング場87㎡
7月	健康センター総合プール	9,050㎡、競泳用50m公認プール、流水、幼児プール併設
(1972年) 昭和47年 2月	市営庭球場	全天候型、改修、２面
5月	市立朝日体育館	延床面積415.589㎡、体育室、指導室
(1973年) 昭和48年 4月	美好町公園児童プール	市営徒渉プールを美好町公園プールと改称
4月	いこいの森	面積21,600㎡、管理所、休憩所、便所等設置
6月	多摩川緑地野球場	8,112㎡、主としてソフトボール場に使用、２面、河川敷内
9月	多摩川緑地運動場	3,168㎡、当初の運動場をゲートボールに転用その自由広場、河川敷内
9月	市営グラウンド管理所	会議室、和室、更衣室
(1976年) 昭和51年 4月	旧関東村・調布飛行場暫定使用グラウンド	都有地借用、少年野球場兼ソフトボール場、面積76,433㎡
7月	小柳公園プール	昭和57年小柳プールと改称、1,164㎡、水深１m、 昭和58年幼児プール併設
8月	旧関東村飛行場 暫定使用グラウンド	面積1,268㎡、１面
(1977年) 昭和52年 4月	小柳公園庭球場	面積3,430㎡、オールウェザー２面
11月	旧関東村飛行場跡地 暫定使用Ａ地区	少年野球場、少年サッカー場
(1979年) 昭和54年 3月	市営プール	面積278.373㎡、管理所改築工事
4月	押立公園庭球場	面積1,389.48㎡、オールウェザー２面
(1980年) 昭和55年 4月	住吉野球場	面積13,870.94㎡　２面
4月	是政地区野球場	面積14,548.40㎡　２面
5月	四谷公園庭球場	面積1,785.97㎡、オールウェザー２面
(1981年) 昭和56年 3月	市営庭球場	面積1,424.50㎡、オールウェザー２面
5月	小柳公園庭球場（ナイター）	面積3,430㎡、オールウェザー４面、夜間照明設置
(1982年) 昭和57年 4月	小柳庭球場	小柳庭球場と改称
4月	四谷庭球場	四谷庭球場と改称
4月	押立庭球場	押立庭球場と改称

竣工年月	施設名称	設置内容・規模等
(1982年) 昭和57年 4月	美好児童プール	美好児童プールと改称
4月	寿町庭球場	市営庭球場を寿町庭球場と改称
4月	武蔵台庭球場	武蔵台公園庭球場を武蔵台庭球場と改称
4月	市民陸上競技場	市営陸上競技場を市民陸上競技場と改称
5月	栄町庭球場	面積1,150㎡、オールウェザー２面
7月	市民球場	全面改修、内外野スタンド、収容約１万人
7月	浅間庭球場	面積2,714㎡、オールウェザー２面
7月	武蔵台庭球場	ナイター用照明設置
10月	清水が丘地区ゲートボール場	面積828㎡　１面
11月	旧関東村Ｃ地区ゲートボール場	面積1,508㎡　１面、クラブ室
(1983年) 昭和58年 3月	西府ゲートボール場	面積909.40㎡　１面
4月	浅間第二庭球場	面積2,169㎡　オールウェザー２面
4月	浅間少年野球場	面積12,521㎡　少年野球場２面
6月	小柳庭球場Ｅコート	小柳公園北西１面
10月	四谷地区ゲートボール場	面積921.20㎡
11月	栄町体育館	延床面積1,365.271㎡、体育室826㎡、会議室、クラブ室
(1984年) 昭和59年 7月	西府プール	面積1,440.96㎡　幼児用プール併設
7月	白糸台プール	面積1,400㎡　幼児用プール併設
7月	武蔵台プール	面積1,400.58㎡　幼児用プール併設
10月	市民陸上競技場	全面改修、全天候型トラック（300m） 鉄筋コンクリート（約1,000人収容）
(1985年) 昭和60年 3月	是政地区野球場	一般野球場　２面
3月	白糸台北公園ゲートボール場	面積1,119㎡、クラブ室
4月	住吉庭球場	面積1,481.99㎡、オールウェザー２面
4月	片町ゲートボール場	面積1,348㎡　１面
7月	新町プール	面積1,513.84㎡、幼児用プール併設
9月	東京競馬場日吉体育館	競馬場施設、維持管理、地域体育館に準ずる施設として市民が利用
10月	四谷体育館	延床面積1,398.470㎡、体育室825㎡、クラブ室、会議室
12月	若松庭球場	面積2,624.88㎡　オールウェザー２面
12月	紅葉丘地区ゲートボール場	面積1,130㎡（自由広場）
(1986年) 昭和61年 4月	白糸台体育館	延床面積1,399.306㎡、体育室826.258㎡、クラブ室、会議室
4月	小柳庭球場	オールウェザー４面人工芝に改修
4月	四谷庭球場	オールウェザー２面クレーコートに改修
7月	市民球場	スコアボード自動化（一部）
7月	押立体育館	延床面積1,396.436㎡、体育室、会議室、クラブ室
11月	西府庭球場	面積2,051㎡　オールウェザー２面
(1987年) 昭和62年 1月	日新庭球場	面積2,088.07㎡　オールウェザー２面
3月	紅葉丘庭球場	面積2,002.59㎡　オールウェザー２面
3月	健康センター第一野球場	全面改修12,423㎡を20,083㎡に増設し、健康センター少年野球場を第１野球場に改称４面
4月	日新第二庭球場	面積2,265㎡　人工芝２面
4月	市民球場	防球ネット新設

竣工年月	施設名称	設置内容・規模等
(1987年) 昭和62年 4月	日新ゲートボール場	面積646㎡　１面
6月	紅葉丘第二庭球場	面積1,856.83㎡　人工芝２面
6月	健康センター第二野球場	面積17,298㎡　４面　一般野球場を第二球場と改称
7月	健康センター第一野球場	ナイター照明設置
7月	健康センター庭球場	ナイター照明設置
10月	本宿体育館	延床面積1,399.626㎡、体育室827.458㎡、クラブ室、会議室
(1988年) 昭和63年 3月	南白糸台ゲートボール場	面積575.95㎡　１面
5月	総合体育館	増改築により第２体育室、ライフル場、相撲場、レクリエーション等一部開設
6月	美好ゲートボール場	面積392㎡　１面
10月	総合体育館	延建築面積5,827.3㎡が13,226㎡、第１体育室の改修終わり全館完成
10月	浅間庭球場	廃止
10月	浅間第二庭球場	廃止
10月	浅間少年野球場	廃止
(1989年) 平成元年 4月	是政運動広場	面積10,181.28㎡
4月	平和の森庭球場	面積1,885㎡　砂入り人工芝２面
4月	矢崎ゲートボール場	面積2,191㎡　２面
8月	寿町庭球場	砂入り人工芝２面
(1990年) 平成 2年 4月	栄町庭球場	ナイター照明設置
(1991年) 平成 3年 7月	美好水遊び広場	美好児童プールを美好水遊び広場と改称1,130㎡
8月	四谷庭球場	砂入り人工芝２面
10月	若松庭球場	砂入り人工芝２面
12月	矢崎ゲートボール場	廃止
(1992年) 平成 4年12月	市民アイススケート場	総合プール内流水プール上に組立式、リンク一周142m　面積1,805㎡
(1993年) 平成 5年 4月	市民球場	スコアボード全面自動化
4月	是政ゲートボール場	面積1,493㎡　２面
(1994年) 平成 6年 3月	健康センターサッカー場	１面を２面に改修
4月	平和の森庭球場	ナイター照明設置
4月	小柳庭球場	A面、B面　砂入り人工芝
(1995年) 平成 7年 4月	小柳庭球場	C面、D面　砂入り人工芝
11月	日新小校庭（学校開放）	ナイター照明設置
(1996年) 平成 8年 3月	市民プール	スロープ部段差、スロープ化手摺設置
3月	栄町庭球場	砂入り人工芝２面に改修
3月	日新第二庭球場	砂入り人工芝２面に改修
3月	紅葉丘庭球場	砂入り人工芝２面に改修
8月	一中・二中校庭（学校開放）	ナイター照明設置
12月	栄町・押立体育館	高天井用器具昇降装置を設置
(1997年) 平成 9年 2月	市民陸上競技場	市民陸上競技場を福祉の整備計画に基づき階段手摺設置
2月	市民球場	市民球場を福祉の整備計画に基づき階段手摺設置
3月	小柳プール	プールサイドのコンクリート平板を撤去し、ウレタン防水（ノンスリップ）に改修
6月	市民陸上競技場	走り幅跳び用助走路ウレタン切削改修

竣工年月	施設名称	設置内容・規模等
(1997年) 平成 9年 6月	市民球場	グラウンドの既存倉庫及び選手出入口扉３ケ所取替改修
6月	プール（市民、白糸台、新町、小柳、武蔵台、西府）	ろ過機整備　西府、新町プールを除く他のプールの配管をフランジ式配管に交換
8月	本宿、白糸台、四谷体育館	高天井用器具昇降装置を設置
8月	七中校庭（学校開放）	ナイター照明設置
(1998年) 平成10年 1月	市民球場駐車場	市民球場の北西側に駐車場を整備
1月	本宿、押立体育館	本宿体育館西側サッシュまわりのコーキング 押立体育館北側ガラスブロックまわりのコーキング
2月	押立庭球場	砂入り人工芝に改修
3月	市民球場	キュービクル式高圧受電盤及び高圧基電盤内の真空遮断機（２台）更新
3月	市民球場	放送室にワイヤレスマイク設備を新設壁付け形ラックマウントを新設
3月	栄町体育館	１階体育室倉庫内既設露出配管を分岐し、屋外露出配管を南側まで新設し、地中にて既設屋内消火栓に接続
3月	調布基地跡地運動施設（野球場）	野球場２面（Ａ１６－Ａ１７）の新設
3月	調布基地跡地運動施設（サッカー場・野球場）	サッカー場２面（Ａ１２、Ａ１３）、 野球場２面（Ａ１４、Ａ１５）の新設工事
3月	調布基地跡地運動施設	調布基地跡地運動施設新設に伴う防球ネットの新設工事
7月	調布基地跡地暫定運動施設（第１工区）	調布基地跡地暫定運動施設の駐車場整備に伴う、 フェンス設備、舗装砕石他
8月	調布基地跡地暫定運動施設（負担金）	調布基地跡地暫定運動施設の入口変更に伴う、 看板設置、入口新設、舗装改修
10月	調布基地跡地暫定運動施設	調布基地跡地暫定運動施設の駐車場整備及び路面段差舗装他
(1999年) 平成11年 1月	市民球場駐車場	市民球場ライト後方の駐車場の陥没段差改修工事
2月	調布基地跡地暫定運動施設（第３工区）	調布基地跡地暫定運動施設防球ネット及びダックアウト新設他
3月	市民陸上競技場	平成１１年度の公認検査認定に向けて、トラックの一部整備及びフィールド内施設の改修他
3月	市民球場	市民球場スタンド内階段等に設置してある避難誘導灯が老朽化したため交換
3月	紅葉丘第二庭球場	人工芝コートが傷んでいるため、砂入り人工芝に改修する（コート２面の全面張替）
3月	日新庭球場	全天候型（ウレタン）コートが傷んでいるため、砂入り人工芝に改修する（コート２面の全面張替）
5月	美好水遊び広場	美好水遊び広場のろ過器のろ材交換工事
12月	朝日サッカー場（仮称）（債務負担行為解消分）	調布基地跡地内にサッカー等のできる運動施設を新設する
12月	市民球場	人工芝、ウレタンオーバーレイ、バックネット、 セーフティーカバー他改修
(2000年) 平成12年 1月	朝日サッカー場（仮称）	朝日サッカー場（仮称）に便所、休憩室を新設する
1月	朝日サッカー場（仮称）	朝日サッカー場（仮称）に便所、休憩室の給排水衛生設備工事
1月	朝日サッカー場（仮称）	朝日サッカー場（仮称）に便所、休憩室の電気設備工事
6月	白糸台プール	プール循環ろ過器のろ材交換工事
(2001年) 平成13年 3月	市民球場	外灯（１８台）の配線引き直し工事
5月	市民球場	スコアボード設備改修工事
6月	市民球場	散水用揚水ポンプ交換工事
7月	市民球場	空調設備（冷却塔）交換工事
7月	美好水遊び広場	床部放水改修工事
7月	武蔵台プール	ろ過器ろ材及び循環ポンプモーター交換工事
7月	新町プール	ろ過器ろ材交換工事

竣工年月	施設名称	設置内容・規模等
(2001年) 平成13年11月	市民陸上競技場	審判室・会議室空調設備工事
12月	市民球場	バックネット支柱塗装工事
(2002年) 平成14年 3月	市民球場	防球ネット（府中街道側）・観客席防球フェンス改修工事
3月	平和の森庭球場	砂入り人工芝（２面）の張替改修工事
7月	西府プール	ろ過器ろ材交換工事
7月	市民プール	ろ過器ろ材交換工事
12月	若松庭球場	砂入り人工芝（２面）の張替及び時計塔設置工事
(2003年) 平成15年 3月	四谷体育館	外壁装及び屋上防水工事
3月	市民球場	防球ネット（陸上競技場側）改修工事
3月	陸上競技場	走路及び跳躍場等舗装部の改修工事
7月	四谷体育館	空調設備改修工事
7月	押立体育館	空調設備改修工事
7月	小柳プール	ろ渦機ろ材交換工事
(2004年) 平成16年 3月	小柳庭球場	人工芝張替工事
3月	寿庭球場	人工芝張替工事
3月	栄町体育館	屋根防水工事及び外壁等補修工事
9月	四谷庭球場	人工芝張替工事
12月	調布基地跡地暫定運動広場（サッカー場）	雨水排水設備改修工事
(2005年) 平成17年 3月	栄町庭球場	人工芝張替工事
3月	市民球場	防球ネット増設工事
7月	新町プール	改修工事
8月	日新第二庭球場	人工芝張替工事
(2006年) 平成18年 3月	調布基地跡地暫定運動施設	防球ネット設置工事
5月	住吉庭球場	人工芝張替工事
6月	市民球場	スコアボード入力機改修工事
6月	美好水遊び広場	ろ過機ろ材交換工事
(2007年) 平成19年 3月	是政地区一般野球場 住吉地区野球場	雨水排水設備改修工事
3月	紅葉丘庭球場	北側フェンス改修工事
3月	調布基地跡地暫定運動施設	防球ネット設置工事及び避雷針設置工事
3月	小柳プール	改修工事
5月	朝日サッカー場	管理棟シャワー設置工事
5月	西府庭球場	全天候型コート改修工事
6月	市民プール	改修工事
10月	四谷体育館	屋根改修工事
10月	住吉地区・是政地区体育施設	災害復旧整備工事
(2008年) 平成20年 1月	紅葉丘庭球場	人工芝張替工事
4月	総合プール	外周フェンス及び幼児用プール改修工事
5月	押立庭球場	改修工事
6月	市民陸上競技場	放送設備改修工事
6月	市民陸上競技場	フィールド内改修工事
6月	白糸台プール	濾過機濾材交換工事
9月	朝日体育館	改修工事

竣工年月	施設名称	設置内容・規模等
(2009年) 平成21年 3月	市民第二野球場	防球フェンス設置工事
3月	西府プール	改修工事
3月	西府プール	給排水衛生設備工事
3月	西府プール	電気設備工事
6月	武蔵台プール	ろ過機ろ材交換工事
6月	新町プール	ろ過機ろ材交換工事
6月	総合プール 地域プール（5か所）	量水器設置工事
6月	紅葉丘第二庭球場	人工芝張替工事
7月	総合プール	水栓整備工事
7月	四谷体育館	床改修工事
(2010年) 平成22年 6月	美好水遊び広場	シャワー改修工事
6月	小柳町運動広場	門扉等設置工事
(2011年) 平成23年 3月	市民庭球場	コート舗装等改修工事
3月	市民球場	便所改修工事
3月	市民球場	スタンド改修工事及びバックネット改修工事
6月	小柳プール	ろ過機濾材交換工事
8月	総合体育館	第２体育室床改修工事
11月	総合体育館	放送設備改修工事
11月	日新庭球場	改修工事
12月	小柳庭球場	夜間照明制御盤改修工事
(2012年) 平成24年 2月	市民球場	空気調和設備改修工事
2月	総合体育館	トイレ改修工事
3月	朝日サッカー場	施設撤去及び側溝布設、給排水及び浸透井戸設置、受水槽設置、散水設備設置工事
7月	朝日サッカー場	基盤造成及び防球フェンス設置工事
8月	総合体育館	第１体育室床面改修工事
9月	朝日サッカー場	付帯施設設置工事
9月	朝日サッカー場	フィールド内芝張り工事、会議室・便所・更衣室棟新築工事
(2013年) 平成25年 2月	市民球場	判定表示灯改修工事
2月	総合体育館	レクリエーションホール空気調和設備改修工事
3月	平和の森庭球場	人工芝張替工事
3月	市民球場	ラバー改修工事、グラウンド等改修工事
8月	総合体育館	屋上改修工事
8月	市民球場駐車場	駐車場拡張整備
9月	白糸台体育館	空気調和設備改修工事
(2014年) 平成26年 7月	市民陸上競技場	フィールド内改修工事
7月	総合体育館	第１体育室空気調和設備設置工事
(2015年) 平成27年 3月	総合体育館	受変電設備改修工事
3月	栄町庭球場	人工芝張替工事
7月	総合体育館	第２体育室空気調和設備設置工事
7月	総合プール	ウォータースライダー改修工事
(2016年) 平成28年 2月	小柳庭球場	人工芝張替等改修工事
10月	栄町体育館	空気調和設備改修工事
12月	押立体育館	外壁及び屋上防水等改修工事

竣工年月	施設名称	設置内容・規模等
(2017年) 平成29年 3月	若松庭球場	人工芝張替等改修工事
3月	グラウンド管理所	廃止
9月	白糸台体育館	天井等改修工事
9月	本宿体育館	天井等改修工事
10月	朝日サッカー場	芝生改良、フェンス等設置、グラウンド外周路整備工事
(2018年) 平成30年 3月	総合体育館	第２体育室天井等改修工事
6月	日新庭球場	廃止
7月	府中朝日フットボールパーク	朝日サッカー場から府中朝日フットボールパークに改称
7月	紅葉丘第二庭球場	人工芝張替等改修工事（改修後２面から１面に縮小）
9月	押立体育館	天井等改修工事
9月	四谷体育館	天井等改修工事
9月	南白糸台ゲートボール場	廃止
12月	総合体育館	サウナ廃止
(2019年) 平成31年 3月	府中朝日フットボールパーク	夜間照明設備設置工事
3月	市民球場	スコアボード維持改修工事
3月	市民庭球場	砂入り人工芝コートへの改修工事
(2019年) 令和元年 5月	総合体育館	武道場空気調和設備設置工事
8月	市民陸上競技場	フィールド内改修工事
9月	日新第二庭球場	人工芝張替等改修工事
(2020年) 令和 2年 1月	栄町体育館	天井等改修工事
1月	総合体育館	令和元年東日本台風に伴う仮設電源引込み及び電気設備仮復旧工事
2月	是政ソフトボール場 是政地区一般野球場 是政運動広場	令和元年東日本台風被害に伴う復旧工事
3月	寿町庭球場	人工芝張替等改修工事
3月	総合体育館	第１体育室棟耐震改修工事
3月	白糸台体育館	外壁及び屋上防水等改修工事
3月	四谷体育館	外壁及び屋上防水等改修工事
3月	総合プール	令和元年東日本台風被害に伴う電気設備改修工事
3月	総合プール	令和元年東日本台風被害に伴う起流ポンプ等修繕
9月	四谷庭球場	人工芝張替等改修工事
11月	市民第二野球場	令和元年東日本台風被害に伴う復旧修繕
12月	総合体育館	令和元年東日本台風被害に伴う電気設備復旧工事
12月	総合体育館	令和元年東日本台風被害に伴う空気調和設備復旧工事
(2021年) 令和 3年 2月	本宿体育館	外壁及び屋上防水等改修工事
3月	市民サッカー場	令和元年東日本台風被害に伴う復旧修繕
3月	総合体育館	令和元年東日本台風被害に伴う電源設備架台設置等工事
3月	総合体育館	令和元年東日本台風被害に伴う給排水衛生設備復旧工事
3月	総合体育館	第１体育室床修繕
3月	市民陸上競技場	受変電設備及び夜間照明等改修工事
3月	市民球場	受変電設備及び夜間照明等改修工事
9月	総合体育館	第１武道場畳交換修繕
10月	府中朝日フットボールパーク	一般供用に向けての改修

竣　工　年　月	施　設　名　称	設　置　内　容　・　規　模　等
(2022年)　令和 4年 1月	市民陸上競技場	外壁及びスタンド床等改修工事
2月	栄町体育館	外壁及び屋上防水等改修工事
3月	住吉庭球場	人工芝張替等改修工事
3月	市民球場	レフト側外壁及び通路等改修工事
3月	朝日体育館	廃止
3月	小柳プール	廃止
3月	白糸台プール	廃止
3月	武蔵台プール	廃止
3月	新町プール	廃止
9月	市民陸上競技場	２階通路等改修工事
(2023年)　令和 5年 1月	旧白糸台プール	解体工事
1月	旧新町プール	解体工事
2月	旧朝日体育館	解体工事
3月	白糸台体育館	空気調和設備設置工事
3月	本宿体育館	空気調和設備設置工事
3月	旧武蔵台プール	解体工事
3月	西府庭球場	ハードコート改修工事
3月	市民球場	バックネット及びライト側通路等改修工事
3月	旧小柳プール	解体工事、防球ネット設置工事
3月	総合体育館	雨樋改修工事
(2024年)　令和 6年 2月	小柳庭球場	夜間照明改修工事
2月	四谷体育館	空気調和設備設置工事
2月	押立体育館	空気調和設備設置工事
3月	市民球場	１階トイレ等改修工事
3月	市民球場	１階トイレ等改修に伴う設備工事
3月	市民球場	バックネット及びライト側外壁等改修工事
10月	市民陸上競技場	トラック及びフィールド維持改修工事
(2025年)　令和 7年 2月	栄町体育館	空気調和設備設置工事
3月	総合体育館	昇降機設備維持改修工事
3月	栄町庭球場	人工芝張替、夜間照明等改修工事

府中市スポーツ推進委員会会報

№52（令和6年度）

令和7年9月発行

府中市文化スポーツ部スポーツタウン推進課

府 中 市 ス ポ ー ツ 推 進 委 員 会

ほっとするね 緑の府中

府中市